

平成 27 年度
摂津市の人口移動に関するアンケート調査
報 告 書

平成 27 年（2015） 11 月

摂 津 市

目次

第1章 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 調査内容	1
(1) 調査対象	1
(2) 調査方法	1
(3) 調査期間	2
(4) 回収状況	2
3 調査項目	2
4 調査結果の概要	3
(1) 転出者の特性	3
(2) 転入者の特性	3
(3) 居住地として摂津市と競合している地域	4
(4) 転出者が他市を選んだ理由	5
(5) まとめ	5
第2章 転出者調査の結果	7
1 属性	7
(1) 性別	7
(2) 年代	7
(3) 職業	8
(4) 家族数	9
(5) 同居の子ども	9
(6) 家族構成	9
(7) 転出前後の住所	10
(8) 摂津市の居住年数	13
(9) 通勤・通学先	13
(10) 通勤・通学の所要時間	14
(11) 摂津市居住時に一番よく利用した駅	14
2 住宅	15
(1) 住宅の所有形態	15
3 転出の理由	18
(1) 転出の要因	18
(2) 転出にあたっての住い探しの状況	21
(3) 転出先として居住を検討した地域	21
(4) 転居先を決めるにあたって重視した条件	22
4 摂津市の感想	28
(1) 摂津市に居住しての感想	28
(2) 摂津市の住みよい点	28
(3) 摂津市の住みにくい点	29
(4) 摂津市への再度の居住意向	31
第3章 転入者調査の結果	32
1 属性	32
(1) 性別	32
(2) 年代	32

(3) 職業	33
(4) 家族数	34
(5) 同居の子ども	34
(6) 家族構成	34
(7) 転入前後の住所	35
(8) 今回の転入以前の摂津市での居住経験.....	38
(9) 通勤・通学先	38
(10) 通勤・通学の所要時間	39
(11) 日常的に一番よく利用する駅.....	39
2 お住まいの住宅について	40
(1) 住宅の所有形態	40
3 転入の理由について	42
(1) 転入の要因	42
(2) 転入にあたっての住い探しの状況.....	45
(3) 転入先として居住を検討した地域.....	46
(4) 転居先を決めるにあたって重視した条件.....	47
4 摂津市に住んでみての感想	54
(1) 摂津市の住みよさ	54
(2) 摂津市の住みよい点	56
(3) 摂津市の住みにくい点	59
(4) 今後の居留意向	61

参考資料

- ・ 摂津市を転出された方へ アンケート調査へのご協力のお願い
- ・ 摂津市の人口移動に関するアンケート調査 調査票（転出された方）
- ・ 摂津市の人口移動に関するアンケート調査（転出された方）のご協力のお礼とお願い
- ・ 摂津市に転入された方へ アンケート調査へのご協力のお願い
- ・ 摂津市の人口移動に関するアンケート調査 調査票（転入された方）
- ・ 摂津市の人口移動に関するアンケート調査（転入された方）のご協力のお礼とお願い

第1章 調査の概要

1 調査目的

本調査は、摂津市の転入者・転出者の家族構成、転居理由、通勤・通学時間の変化、転居前後と比較した住みやすさ等の印象を把握することによって、本市のまちづくりや人口ビジョン・総合戦略の策定に役立てることを目的とする。

2 調査内容

(1) 調査対象

<転出者>

摂津市外に転出した満18歳以上49歳以下の男女計800人を無作為抽出した。

[調査対象の抽出にあたっての留意事項]

○対象要件

平成26年5月1日から平成27年4月30日までの間から800人を無作為抽出した。

○基準日は、平成27年6月1日。

○満18歳以上49歳以下の世帯主。

○転出地は、近畿圏（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）および東京圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）に絞る。

○その他

- ・摂津市に半年以上居住していた。
- ・再転入者を除くこと。

<転入者>

摂津市に居住する満18歳以上49歳以下の男女計800人を無作為抽出した。

[調査対象の抽出にあたっての留意事項]

○対象要件

住民基本台帳より平成24年1月1日から平成26年12月31日までの間から800人を無作為抽出した。

○基準日は、平成27年6月1日。

○満18歳以上49歳以下の世帯主。

○転入地は摂津市全域とし、転入前の地の条件設定はしない。

○その他

- ・摂津市に半年以上居住している。
- ・同時期に実施した市民意識調査の対象者と重複しないようにする。

(2) 調査方法

郵送配布・郵送回収によるアンケート式（調査票等を返信用封筒とともに郵送し、記入した調査票を返送してもらう方法）により行った。

(3) 調査期間

○調査票の発送

平成27年7月3日（金）

○御礼状兼督促状（はがき）の送付

平成27年7月14日（火）

○調査票投函締切

平成27年7月23日（木）

（実際には、投函締切日以降、8月上旬までを受付期間とした。）

(4) 回収状況

表 摂津市の人口移動に関するアンケート調査 回答状況

調査票の種類	(A)	(B)	(C)=(A)-(B)	(D)	(E)=(D)/(A)	(F)=(D)/(C)
	サンプル数 (発送数)	到着せずに 発送者へ返 送された数	到達数	回収数及び 有効回答数	回収率	有効回答 回収率
転出調査	800	6	794	212	26.5%	26.7%
転入調査	800	3	797	256	32.0%	32.1%

3 調査項目

本調査では、下記の項目の調査を行った。

転出者調査と転入者調査とでは、調査項目は概ね共通しているが、一部で異なっている。

		転出者調査	転入者調査
属性	性別	○	○
	年齢	○	○
	職業	○	○
	世帯人数、同居の子ども	○	○
	転居前後の家族構成	○	○
	転居前後の住所	○	○
	摂津市での居住経験		○
	摂津市での居住年数	○	
	転居前後の通勤・通学状況	○	○
	最寄り駅	○	○
住宅	住宅の所有形態	○	○
転入・転出の理由	転居要因	○	○
	住まい探しの状況	○	○
	転居先として検討した地域	○	○
	転居先の決定にあたって重視した点	○	○
摂津市の感想	住んでみての感想	○	○
	住みよい点	○	○
	住みにくい点	○	○
	今後の居住意向		○
	再居住の意向	○	

4 調査結果の概要

(1) 転出者の特性

- ・転出者の世帯主は、30歳代以下の若い層が約4分の3を占めており、会社員・公務員が多い。
- ・世帯人数は3人以下で約8割を占めており、「単身者」もしくは「夫婦のみ」、「夫婦と子ども」が大半を占めており、約3分の1が就学前の子どもがいる世帯である。
- ・転出の前後で「一人世帯」が減少し、「夫婦のみ」が増加している。
- ・転出の要因について、一人世帯では「結婚のため」と答えた回答者が最も多く、「仕事の都合」と続いている。夫婦のみ世帯・夫婦と子ども世帯では「仕事の都合」と答えた回答者が最も多く、「住宅の都合」と続いている。
- ・摂津市での居住年数は「5年未満」が約6割を占めている。
- ・通勤・通学先については、「大阪府内の他市町村」の51.4%が最も多く、「摂津市内」が12.7%と続いており、転出により通勤・通学時間はやや長くなっている。
- ・転出により、持ち家比率が12.8%から47.0%へと増加している。また、具体的な所有形態の変化では、「借家から持家」に変わったと答えた回答者が最も多く5割弱となっている。
- ・今後の居住意向は、再び摂津市に「住みたい」、「条件が合えば住みたい」が合わせて42.5%となっており、「住みたくない」の15.6%を大きく上回っている。
- ・転居先を決めるにあたって重視した条件として、一人世帯と夫婦と子ども世帯では「住宅価格・家賃の適当さ」が、夫婦のみ世帯では「(日常の)電車、バスなどの交通の便利さ」が最も多くなっている。また、子どものいる世帯では「乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実」や「公立小・中学校の学習指導の充実」が一人世帯や夫婦のみ世帯に比べて多くなっている。

これらのことから、摂津市においては、摂津市内を含む大阪府内を勤務地とする20歳代から30歳代の会社員・公務員が、「仕事の都合」で転出しているケースが多くなっている。

転出者のイメージとしては、「単身者」が、結婚や仕事のために「夫婦・夫婦と子どもの世帯」が、仕事のために転出している。また、転出を境に、持ち家比率が伸びていることから、結婚や仕事による転出が契機となった住宅購入者が相当数いる。転出に合わせて摂津市在住時よりもやや通勤時間が長くなる地域に転出していくというのが典型的なイメージとして捉えられる。

(2) 転入者の特性

- ・転入者の世帯主は、30歳代以下の若い層が約4分の3を占めており、会社員・公務員が多い。
- ・世帯人数は3人以下で約8割を占めており、「単身者」もしくは「夫婦のみ」、「夫婦と子ども」が大半を占めており、約3分の1が就学前の子どもがいる世帯である。
- ・「一人世帯」が転入前の35.5%から、転入後には24.2%と減少しており、「夫婦のみ」は転入前の20.3%から、転入後には30.5%に大きく増加している。「夫婦と子ども」は転入前後であり差はなく3割程度となっている。
- ・転入の要因は、一人世帯では「仕事の都合」、夫婦のみの世帯では「結婚のため」、夫婦と子どもの世帯では「住宅の都合」がそれぞれ最も多い
- ・摂津市での居住経験があるのは2割弱にとどまり、8割強が摂津市に住むのが初めてである。
- ・転入後の住宅について、「借家(賃貸マンション)」が最も多いものの、住宅所有形態の具体的な変化では、持ち家比率が転入前後で24.6%から41.8%へと増加している。

- ・大阪市と近隣市町村など近くからの転居は「住宅の都合」が多く、東京圏などの遠くからの転居は「仕事の都合」という傾向が見られる。
- ・転入者が転居先の決定にあたって重視した点としては、「住宅価格・家賃の適当さ」、「広さや間取りのよさ」、「(日常の) 電車、バスなどの交通の便利さ」が多くあげられている。
- ・摂津市の住みよさについて、「住みよい」、「どちらかという住みよい」と答えた人は、5割を超えている。平成20年調査では4割弱であった。
- ・転入後3年未満の時点ではあるが、「将来は市外に引っ越したい」とする世帯が約3割である。一方、摂津市内で継続して住みたいとする世帯は約2割となっている。

これらのことから、結婚や仕事を機に、家庭を持つ30歳代の若い世帯が、転入することが多い。また、転入に合わせて、「借家から持家（1戸建て・マンション）」に入居したケースも多い。その際、住宅価格などの経済的な理由を特に重視して住まいを購入していることが伺える。

一方で、「単身者」については、20歳代、30歳代を中心に、仕事の都合のために「借家（マンション等の共同住宅）」に入居するというケースが、典型的な転入者のイメージとして捉えられる。

(3) 居住地として摂津市と競合している地域

- ・転出世帯のうち約7割強は、自らの意思で居住地を選択できる状況にあったが、摂津市を転居先の候補としたのは3割弱であり、約5割は摂津市を候補としていない。
- ・転居としては、吹田市、茨木市が候補として検討された割合が特に多く、続いて高槻市、大阪市北部が候補として検討されているが、守口市、門真市、寝屋川市を候補とした回答者は少ない。
- ・転入世帯については、約8割は、自らの意思で居住地を選択できる状況にあったが、摂津市内で住まいを探したのは1割強であり、平成20年調査と比べて減少している。6割強は、他市との比較の上で、摂津市を新たな居住地として選んでおり、こちらは平成20年調査と比べて増加している。転居先の候補については、転出世帯と同様であり、吹田市、茨木市が候補として検討された割合が特に多く、続いて高槻市、大阪市北部が候補として検討されているが、守口市、門真市、寝屋川市を候補とした回答者は少ない。
- ・東京圏を転居先の候補とした回答者は12.5%であったが、転出の要因の9割以上は「仕事の都合」であった。

これらのことから、摂津市内の転入世帯の大半が、他市との比較を経て摂津市を選んだ世帯であり、「最初から摂津市に住もうと考えていたので、他市は探さなかった」もしくは「摂津市に住む余地しかなかった」とする世帯は全体の半数にも届いていないことがわかる。摂津市が競合しているのは、吹田市、茨木市、高槻市、大阪市北部などであり、守口市、門真市、寝屋川市を候補とした回答者は少ない。

(4) 転出者が他市を選んだ理由

- ・転出者が、転居先の決定にあたって、重視した点としては、「住宅価格・家賃の適当さ」、「広さや間取りのよさ」、「(日常の) 電車、バスなどの交通の便利さ」が多くあげられているが、これは、転入者が重視した点とほぼ同様である。

そこで、転居先の決定にあたって重視した要因について、「重視」とする回答の割合を転出者と転入者とで比較すると、次ページの表に示すとおり、6つの項目において、おおむね10%の差がみられた。摂津市と競合している吹田市、茨木市、高槻市、大阪市北部などの地域との比較検討の結果、新たな居住地として、他市を選んだ世帯は、これらの項目をより重視した結果だと考えることができる。

(5) まとめ

以上より、摂津市の転出入については、「仕事の都合」や「結婚」に伴い、「住宅価格や家賃の適当」などの経済的な理由で摂津市内の戸建てもしくはマンションを購入する世帯が増加しているが、一方、住まいの広さや間取りの広さに加えて、治安や安全、静けさや落ち着きなど住宅のまわりの環境を求めて転出していくという傾向がみられる。

転居先の決定にあたって重視する割合の差（転出者－転入者）

（単位：％）

		転出者	転入者	差 (転出-転入)
A 住宅の価格・家賃の適当さ、広さ、設備	住宅価格・家賃の適当さ	73.6	73.8	-0.2
	広さや間取りの広さ	66.5	56.6	9.9
	設備やサービスのよさ	27.8	25.0	2.8
	新しさやきれいさ	34.9	34.8	0.1
	日当たり・風通しのよさ	44.3	31.3	13.1
	防犯性や安全性の高さ	27.8	26.2	1.7
	バリアフリー対策	2.4	2.3	0.0
B 住宅のまわりの環境	住宅のまわりの静けさや落ち着き	51.9	39.5	12.4
	まちなみの景観や美しさ	19.8	12.1	7.7
	治安のよさ、安全さ	51.9	39.1	12.8
	まちの清潔さ	23.1	17.2	5.9
	まちなかの緑の多さ	18.4	7.4	11.0
C 日常生活のしやすさ	電車・バスなどの公共交通の便利さ	69.3	64.5	4.9
	普段の買い物などの便利さ	52.4	45.3	7.0
	大阪市都心部へ行くときの便利さ	23.6	28.1	-4.5
	病院など医療機関の便利さ	19.8	14.1	5.7
	近所づきあいのよさ	4.7	3.5	1.2
D 通勤・通学の便利さ	通勤・通学時間の短さ	51.9	53.1	-1.2
	電車・バスなどの公共交通の便利さ	40.6	41.0	-0.4
	道路など自動車交通の便利さ	15.1	10.2	4.9
E 親や子ども等の家との近さ	親への近さ	36.8	38.3	-1.5
	子どもへの近さ	4.2	2.3	1.9
	親戚への近さ	7.5	5.1	2.5
F 子どもを生み育てる環境	保育所への入りやすさ	7.5	11.3	-3.8
	保育時間の長さなど保育サービスの充実	8.0	5.5	2.6
	子育て相談窓口の充実	5.2	3.9	1.3
	乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実	11.8	9.4	2.4
	幼児教育の充実	4.7	5.1	-0.4
	公立小・中学校の学習指導の充実	15.6	5.9	9.7
	希望する私立小・中学校への通わせやすさ	2.8	2.3	0.5
	高等学校への通わせやすさ	2.8	2.0	0.9
	学習塾への通わせやすさ	1.4	0.4	1.0
G 高齢期の暮らしやすさ	バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる	3.3	4.3	-1.0
	高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実	4.2	7.0	-2.8
	高齢者介護のための施設やサービスの充実	1.9	3.9	-2.0
	高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実	1.9	2.0	-0.1
	高齢者の就労機会や就労支援の充実	0.0	1.6	-1.6

※転出者が転入者を上回っている度合いの大きい6項目を網掛け処理した。

※小数点第2位以下を四捨五入しているため、差として表示されている値が転出・転入それぞれに表示されている見たいの値の差と異なる場合がある。

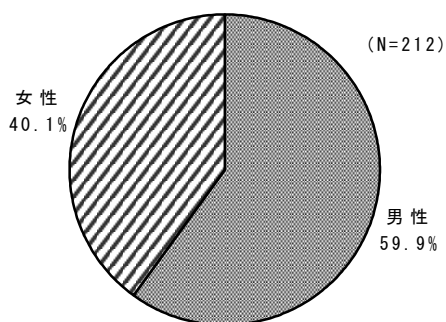
第2章 転出者調査の結果

1 属性

(1) 性別

- ・ 回答者の性別は、「男性」が59.9%、「女性」が40.1%であった。

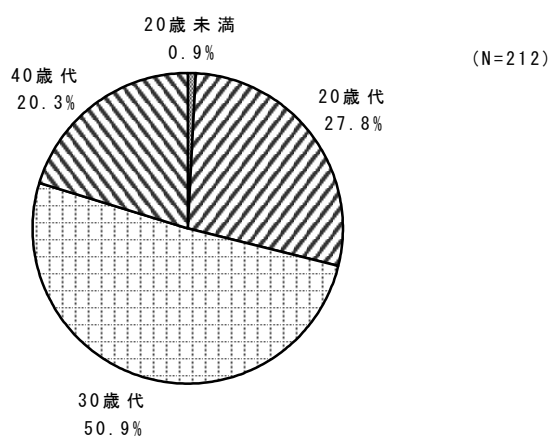
図 性別



(2) 年代

- ・ 回答者の年代は、30歳代が約半数を占めている。「30歳代」が50.9%で最も多く、「20歳代」が27.8%と続いている。

図 年齢

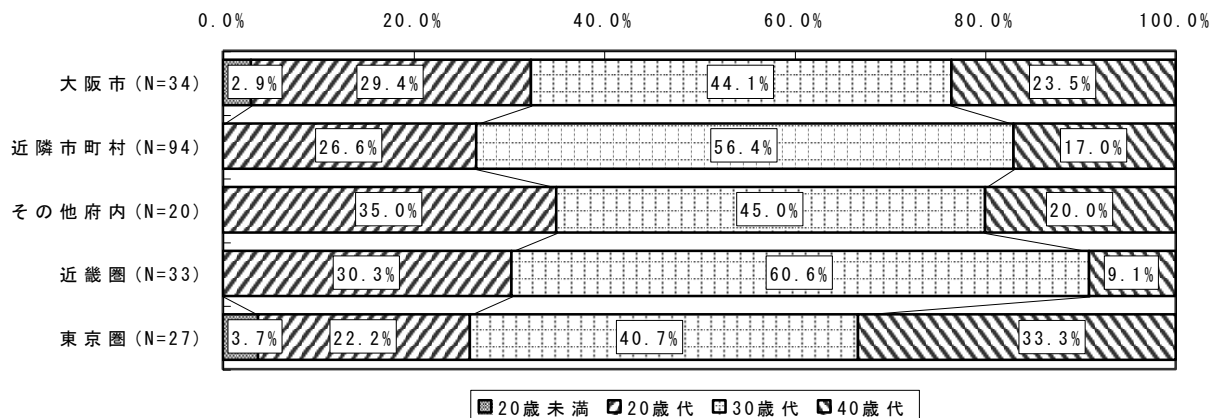


※20歳代・30歳代・40歳代以外の件数が少ないため、これ以降の「年齢別クロス」はこの3項目のみを表記する。

転出後の居住地別に回答者の年代

- ・ 大阪市、近隣市町村、その他府内、近畿圏では「30 歳代」が最も多く、次いで「20 歳代」となっているが、東京圏への転出では「30 歳代」が最も多く、次いで「40 歳代」となっている。

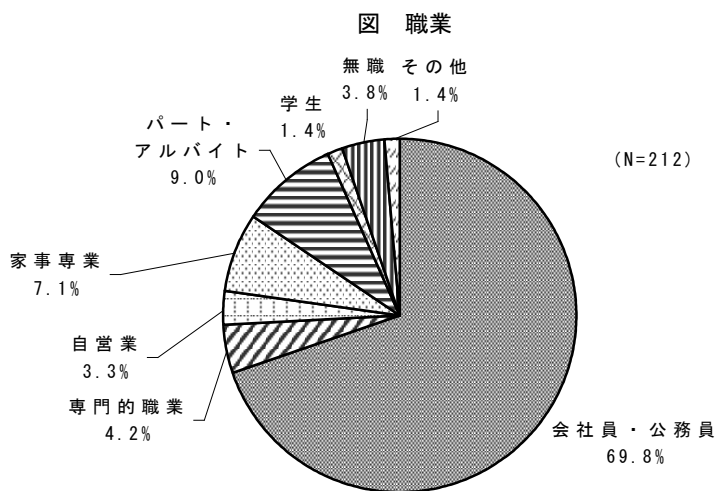
図 転出後の居住地（再割当） × 年齢



再割当てグラフ中の近隣市町村…（大阪市は含まず）吹田市、茨木市、高槻市、豊中市、池田市、箕面市、守口市、寝屋川市

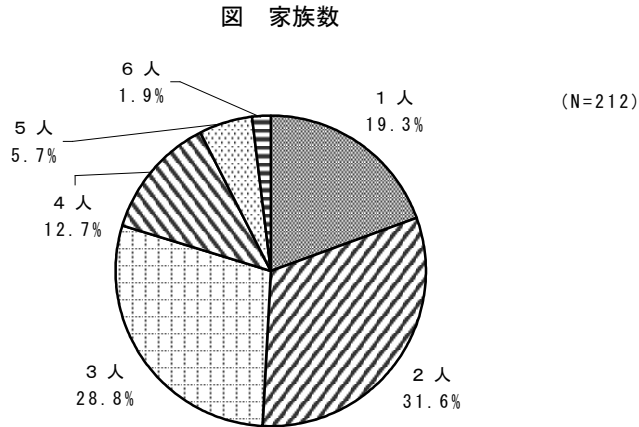
(3) 職業

- ・ 回答者の職業は、「会社員・公務員」が 69.8%と 7 割近くを占めており、「パート・アルバイト」が 9.0%と続いている。



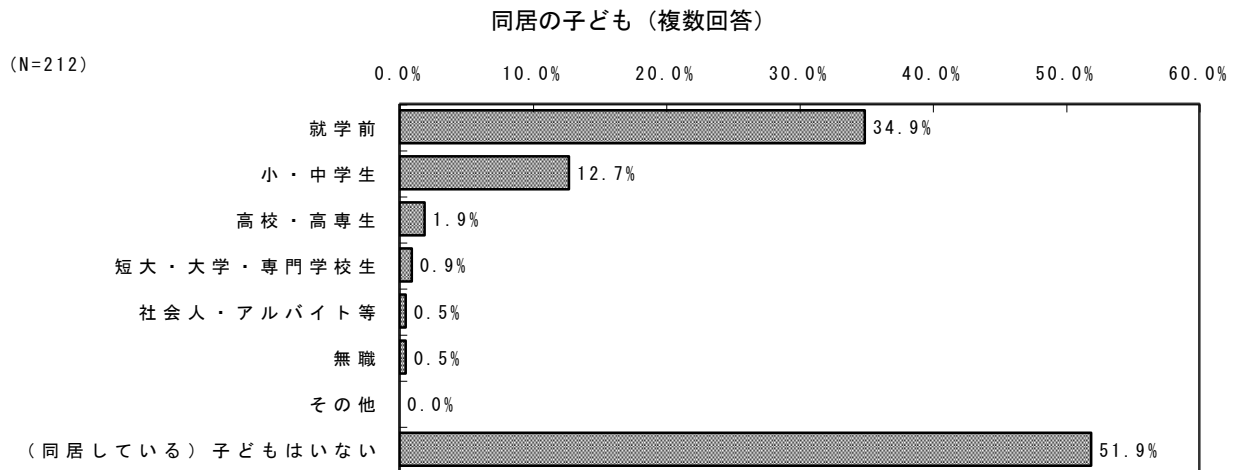
(4) 家族数

- 回答者の世帯の人数は、「2人」が31.6%で最も多く、次いで「3人」が28.8%、「1人」が19.3%と続いている。



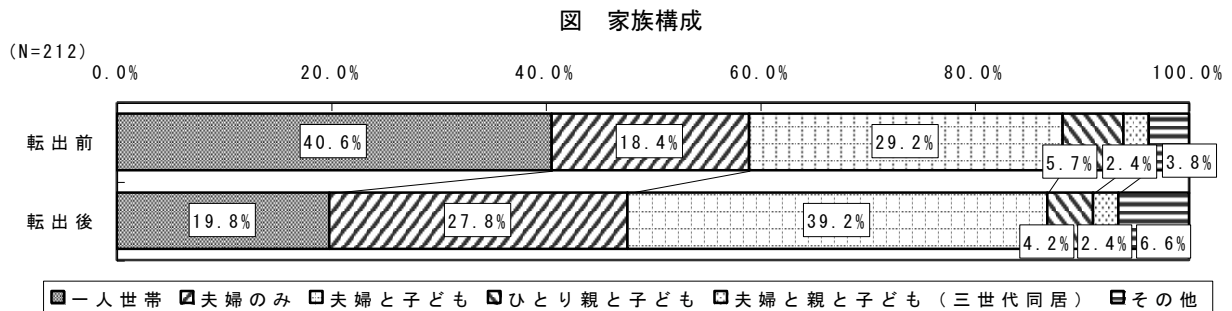
(5) 同居の子ども

- 回答者が同居している子どもは、「就学前」が34.9%と最も多く、「小・中学生」(12.7%)と続いている。



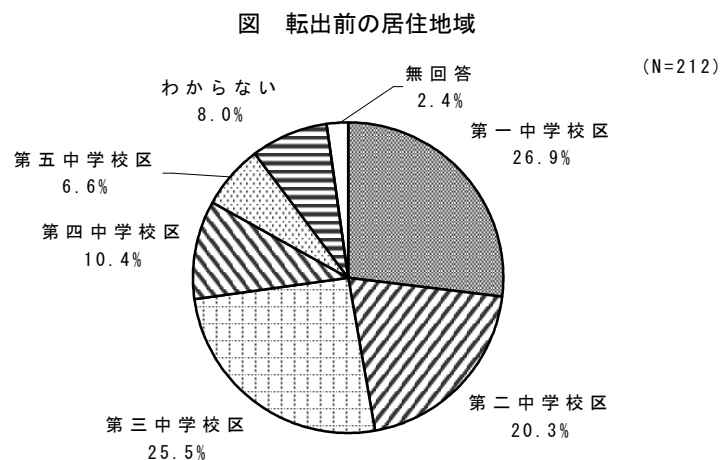
(6) 家族構成

- 転出前後での家族構成の変化をみると、「一人世帯」が転出前の40.6%から、転出後には19.8%と減少している。一方、「夫婦のみ」は転出前の18.4%から転出後には27.8%に、「夫婦と子ども」は転出前の29.2%から転出後には39.2%に、それぞれ大きく増加している。

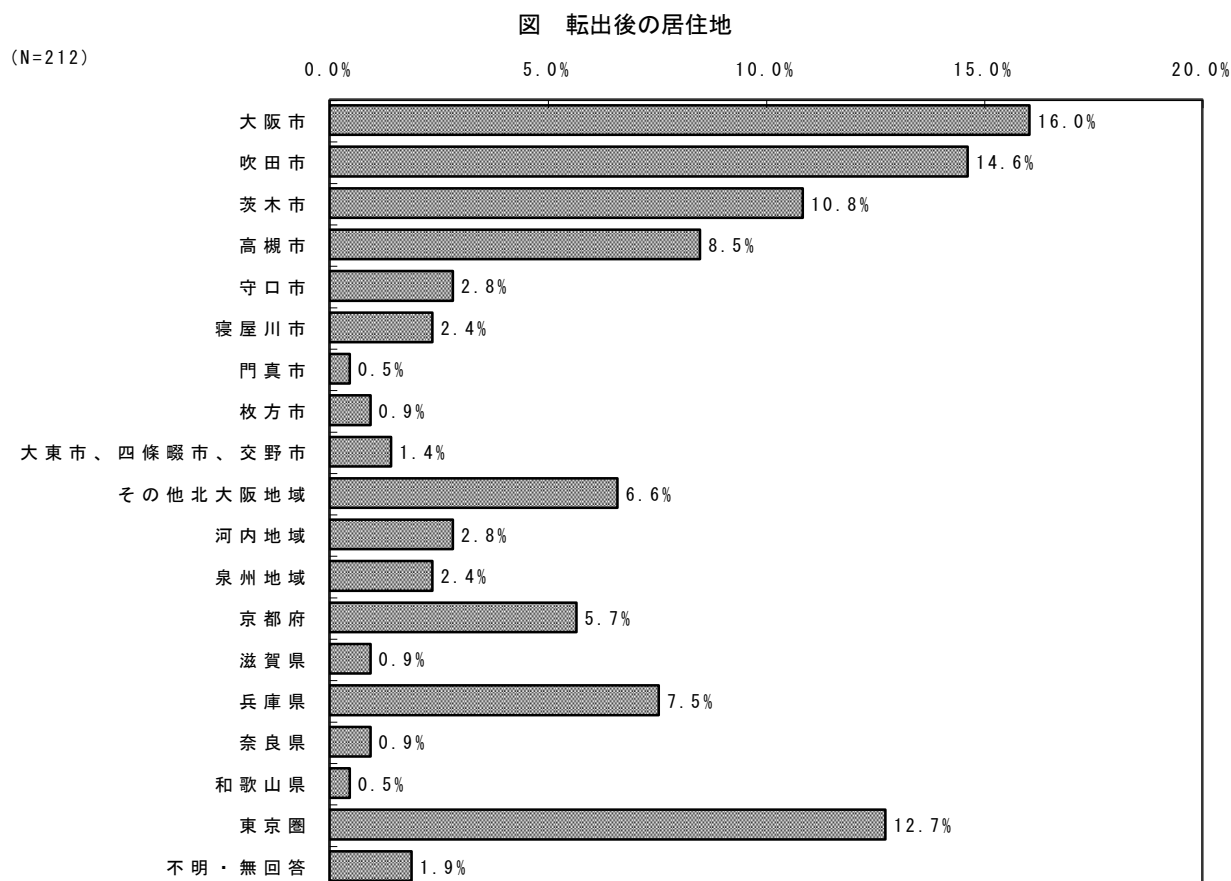


(7) 転出前後の住所

- ・ 転出前の居住地は、「第一中学校区」の26.9%が最も多く、次いで「第三中学校区」で25.5%、「第二中学校区」で20.3%となっている。



- ・ 本調査では対象者を近畿圏と東京圏への転出者に限定しているが、その中での転出後の居住地の内訳は、「大阪市」が16.0%で最も多く、次いで「吹田市」で14.6%、「東京圏」で12.7%となっており、東京圏への転出が1割を超えている。



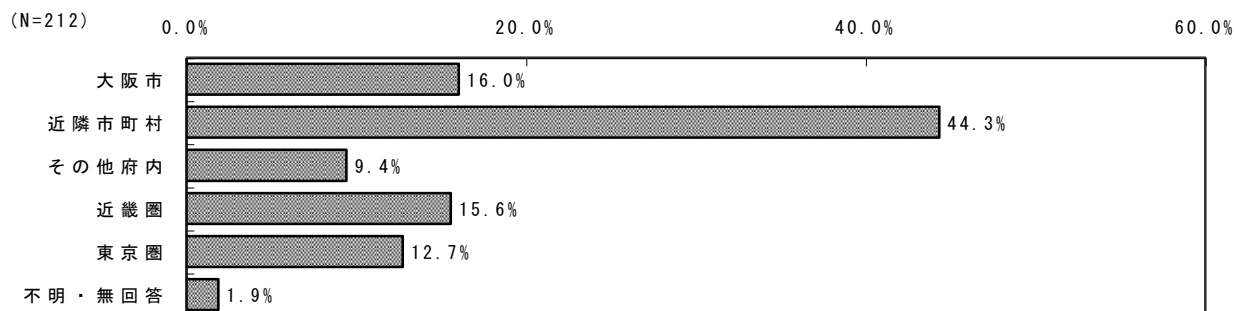
その他北大阪地域：豊中市、箕面市、池田市、豊能町、能勢町、島本町

河内地域：八尾市、柏原市、東大阪市、富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤坂村

泉州地域：堺市、泉大津市、和泉市、高石市、忠岡町、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町

東京圏：東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県

図 転出後の居住地（再割当）



再割当てグラフ中の近隣市町村…（大阪市は含まず）吹田市、茨木市、高槻市、豊中市、池田市、箕面市、守口市、寝屋川市

- ・ 転出が多いのは「第一中学校区→吹田市」、「第三中学校区→吹田市」、「第三中学校区→兵庫県」、「第一・第三中学校区→大阪市」「第一・第三中学校区→東京圏」である。

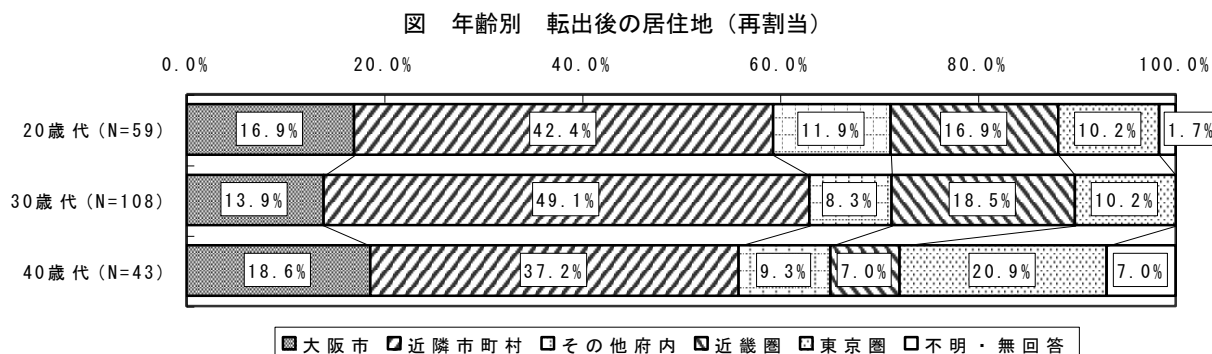
表 転出前後の住所

	第一 中学校区	第二 中学校区	第三 中学校区	第四 中学校区	第五 中学校区	わからな い	無回答	合計
大阪市	8	6	8	6	1	3	2	34
吹田市	13	3	10	2	1	1	1	31
茨木市	7	4	4	2	5	1	0	23
高槻市	5	5	2	1	3	1	1	18
守口市	0	4	0	2	0	0	0	6
寝屋川市	0	4	0	1	0	0	0	5
門真市	0	1	0	0	0	0	0	1
枚方市	0	0	2	0	0	0	0	2
大東市、四條畷市、交野市	2	1	0	0	0	0	0	3
その他北大阪地域	3	2	3	2	1	2	1	14
河内地域	0	2	4	0	0	0	0	6
泉州地域	2	1	0	0	1	1	0	5
京都府	4	2	1	2	1	2	0	12
滋賀県	1	0	1	0	0	0	0	2
兵庫県	4	1	9	1	0	1	0	16
奈良県	0	0	1	0	0	1	0	2
和歌山県	0	0	0	0	0	1	0	1
東京圏	8	7	8	1	1	2	0	27
不明・無回答	0	0	1	2	0	1	0	4
合計	57	43	54	22	14	17	5	212

※転出の多い（8人以上）ケースに網掛けをしている。

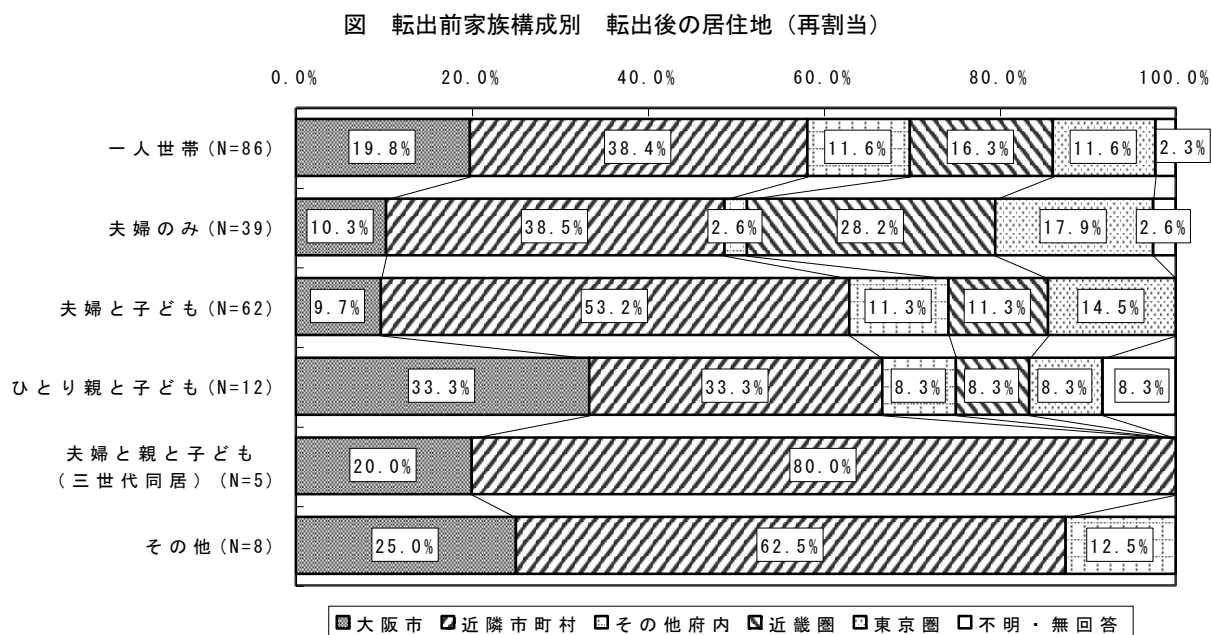
年齢別 転出後の居住地

- いずれの年齢層でも近隣市町村（大阪市を除く）への転出が最も多くなっている。また、40歳代では東京圏への転出が約2割となっており、20～30歳代に比べて多くなっている。



転出前家族構成別 転出後の居住地

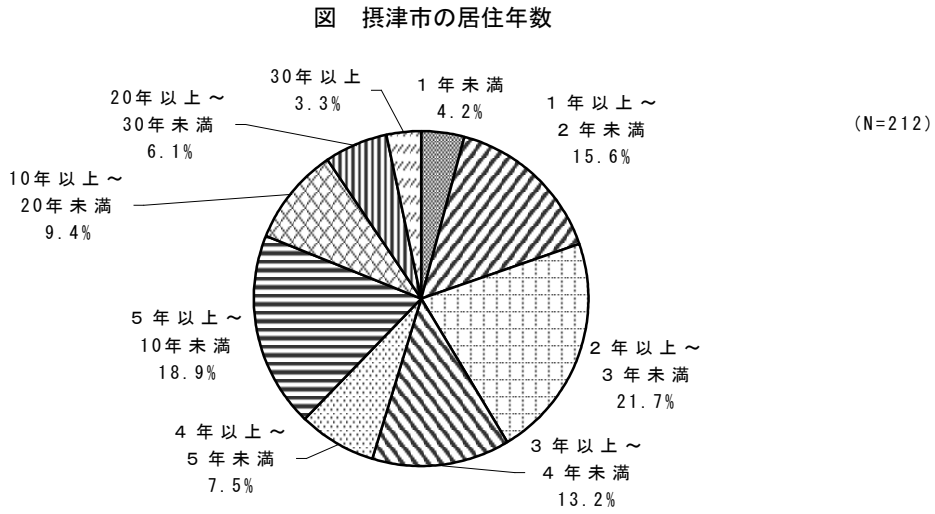
- おおむね近隣市町村への転出が多いが、夫婦のみ世帯では（大阪府以外の）近畿圏や東京圏への転出が比較的多くなっている。



再割当てグラフ中の近隣市町村…（大阪市は含まず）吹田市、茨木市、高槻市、豊中市、池田市、箕面市、守口市、寝屋川市

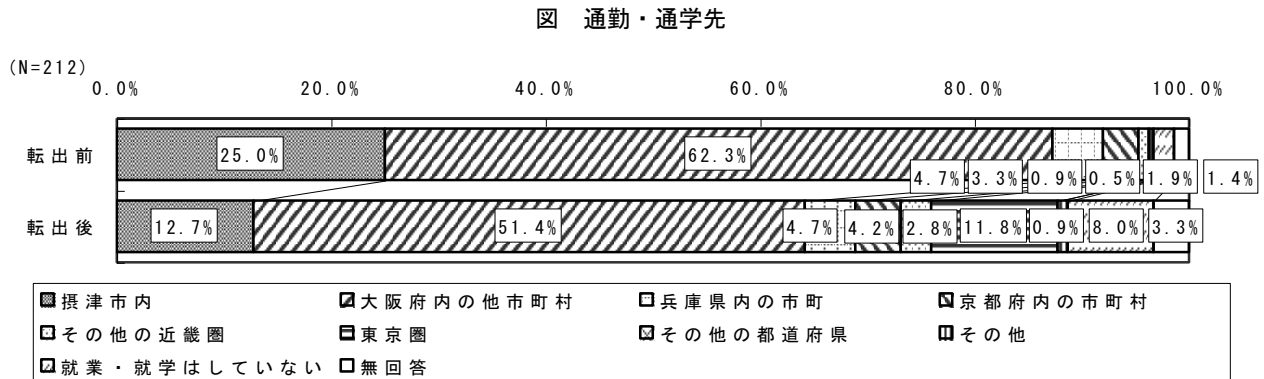
(8) 摂津市の居住年数

・摂津市での居住年数をみると、「2年以上～3年未満」が21.7%で最も多く、次いで「5年以上～10年未満」(18.9%)、「1年以上～2年未満」(15.6%)となっており、居住年数5年未満が約6割を占めている。



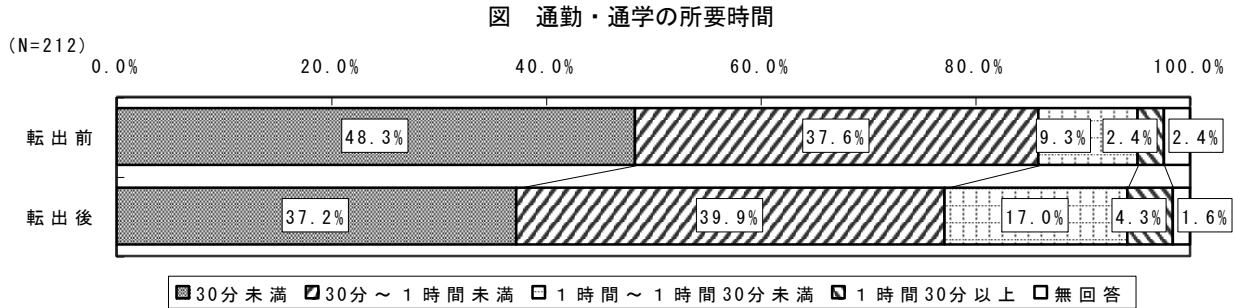
(9) 通勤・通学先

・通勤・通学先については、転出前・転出後に関わらず、「大阪府内の他市町村」が最も多い。通勤・通学先の変化をみると、「摂津市内」が転出前の25.0%から転出には12.7%に減少している。



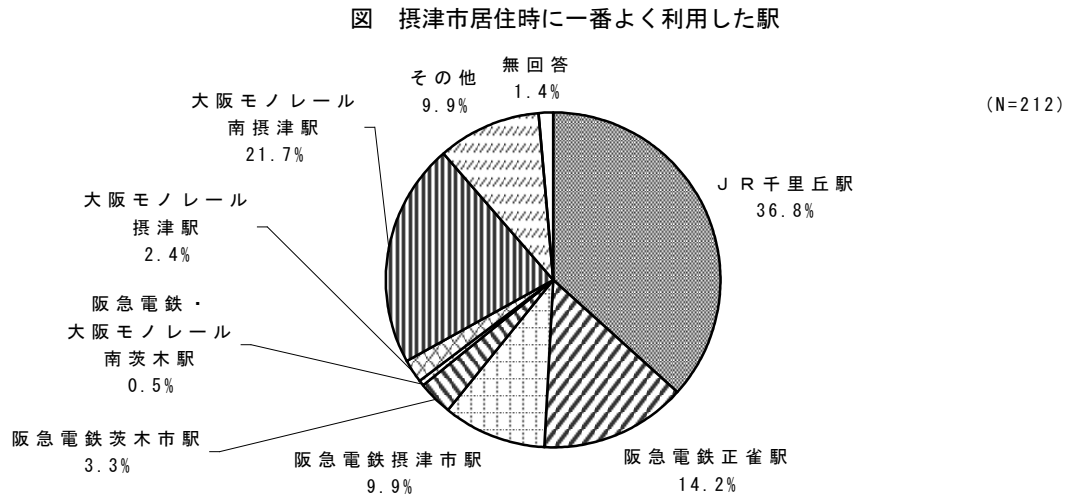
(10) 通勤・通学の所要時間

・通勤・通学の所要時間は、転出前は「30分未満」が48.3%で最も多く、「30分～1時間未満」が37.6%が続いている。転出後は「30分～1時間未満」が39.9%で最も多く、「30分未満」が37.2%が続いている。転出前・転出後ともに1時間未満が8割近くを占めているが、転出後はやや所要時間が長くなる傾向がみられる。



(11) 摂津市居住時に一番よく利用した駅

・摂津市居住時に一番よく利用した駅をみると、「JR千里丘駅」が36.8%で最も多く、次いで「大阪モノレール南摂津駅」が21.7%、「阪急電鉄正雀駅」が14.2%となっている。



2 住宅

(1) 住宅の所有形態

- ・転出前後での住宅の所有形態をみると、転出前・転出後ともに「借家（賃貸マンション）」が最も多いものの、「持家（1戸建・マンション等の共同住宅の合計）」が転出前の12.8%から転出後には42.0%へと増加している一方で、「借家（賃貸マンション）」が転出前の50.5%から転出後の37.7%に減少しており、転出後のほうが持家の比率は高くなっている。
- ・転出前後での変化について、持ち家と借家をそれぞれまとめると、持ち家のままが4.7%（10件）、持ち家から借家への変更が7.5%（16件）、借家から持ち家への変更が48.1%（102件）、借家のままが37.3%（79件）となっており、借家の人が摂津市外に家を買って出て行くというケースが半分近くを占めている。

図 住宅の所有形態

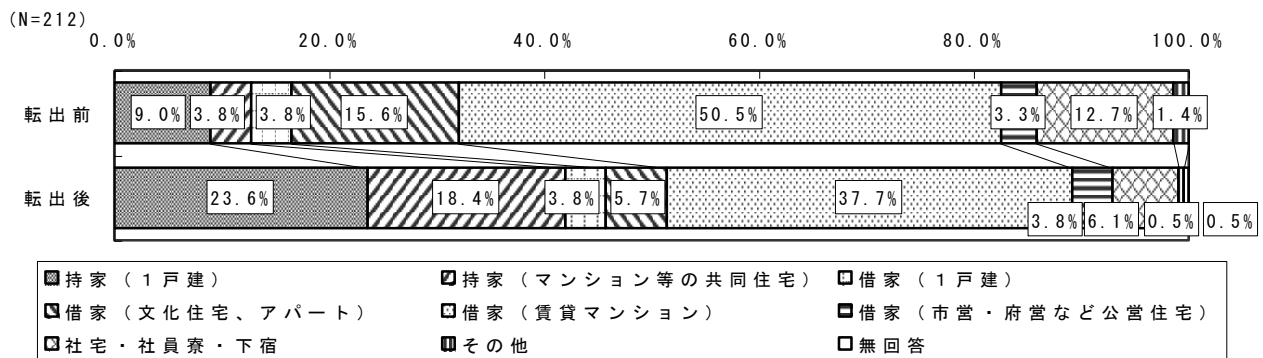
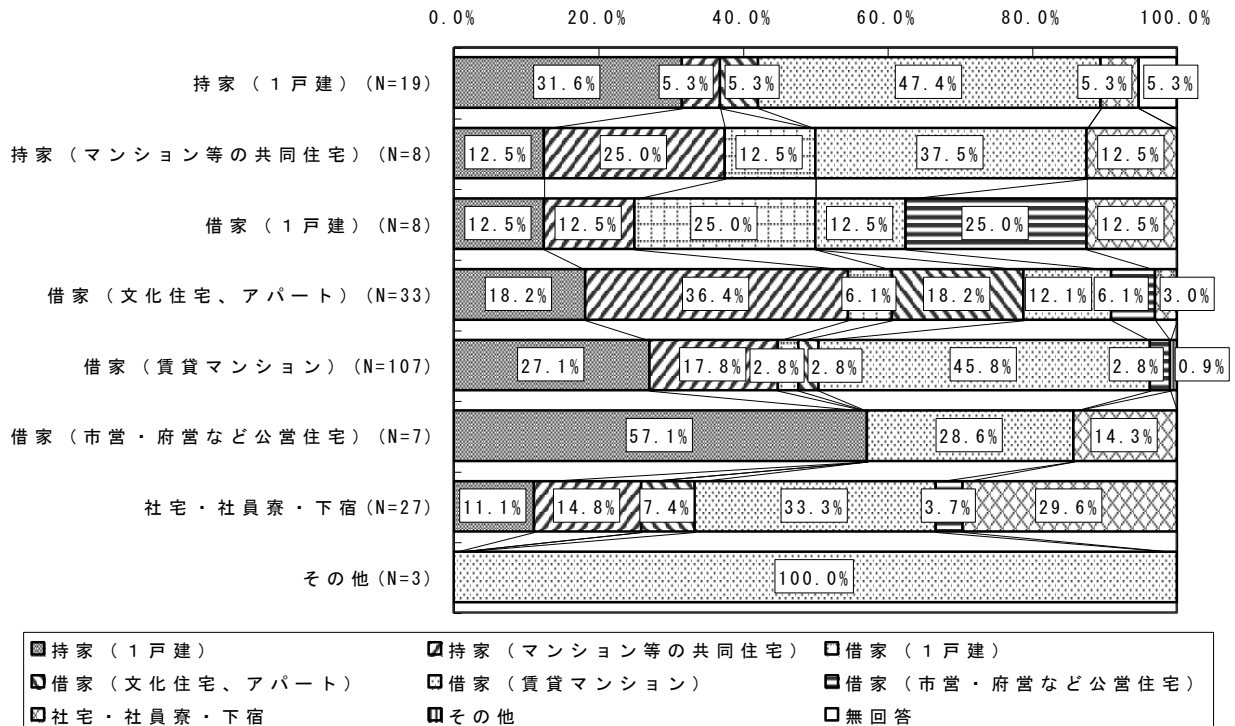


図 転出前の住宅の所有形態 × 転出後の住宅の所有形態



- ・「借家から持ち家」の人の特徴をみると、家族構成は一人世帯・夫婦のみ・夫婦と子どもがそれぞれ3割前後を占めている。転居にあたっては最初から他市町村に住もうと考えた人は5割を超えており、転居先を決めるにあたって重視した条件は「住宅価格・家賃の適当さ」が最も多く、8割を超えている。また、「(日常の) 電車、バスなどの交通の便利さ」や「通勤・通学の便利さ」に関する項目は全体に比べて多い。
- ・「借家から借家の人」の特徴をみると、家族構成は夫婦と子どもが最も多い。転居先を決めるにあたって重視した条件は「住宅価格・家賃の適当さ」「(日常の) 電車、バスなどの交通の便利さ」「広さや間取りのよさ」の3つが多い。また、「親への近さ」「子どもへの近さ」がともに全体に比べて多く、親や子ども等の家との近さを重視している傾向がみられる。

表 住み替え状況

	件数	構成比
持ち家→持ち家	10	4.7%
持ち家→借家	16	7.5%
借家→持ち家	102	48.1%
借家→借家	79	37.3%
その他	5	2.4%
合計	212	100.0%

図 住み替え状況×現在の家族構成

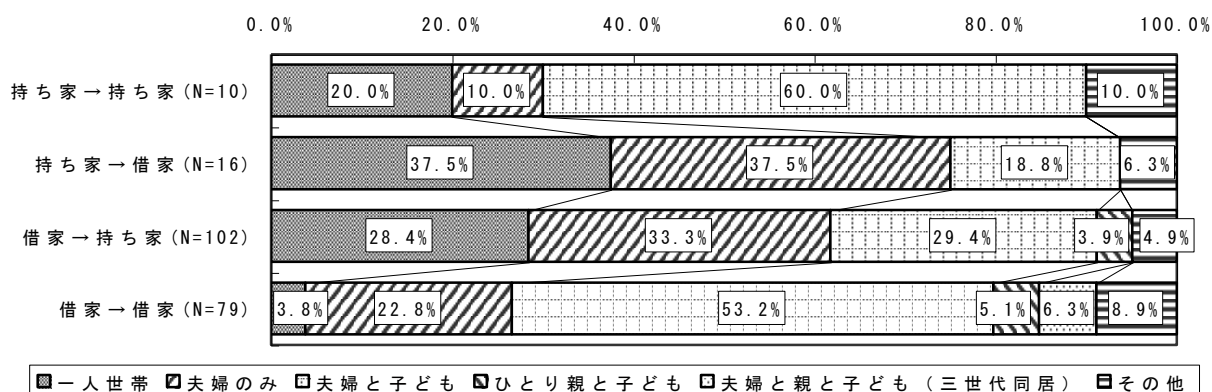


表 住み替え状況×重視した条件

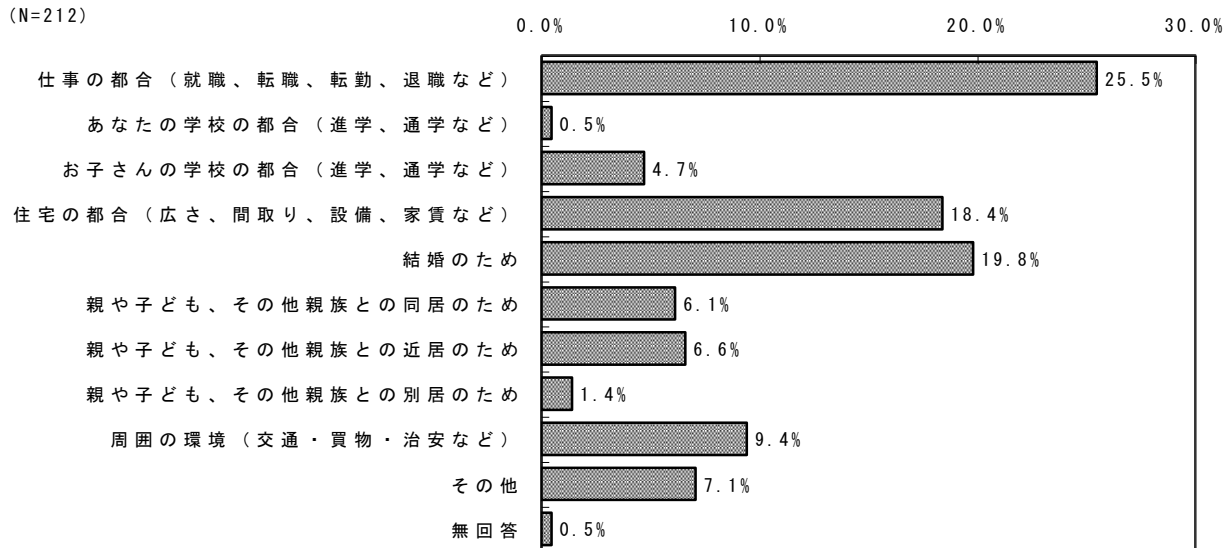
		全体	住み替え状況				
			持ち家→ 持ち家	持ち家→ 借家	借家→持 ち家	借家→借 家	その他
有効回答数		212	10	16	102	79	5
A 住宅の価 格・家賃の適 当さ、広さ、 設備	住宅価格・家賃の適当さ	73.6%	60.0%	62.5%	83.3%	64.6%	80.0%
	広さや間取りのよさ	66.5%	60.0%	62.5%	70.6%	62.0%	80.0%
	設備やサービスのよさ	27.8%	20.0%	18.8%	31.4%	26.6%	20.0%
	新しさやきれいさ	34.9%	10.0%	25.0%	44.1%	29.1%	20.0%
	日当たり・風通しのよさ	44.3%	50.0%	31.3%	49.0%	40.5%	40.0%
	防犯性や安全性の高さ	27.8%	40.0%	18.8%	28.4%	25.3%	60.0%
	バリアフリー対策	2.4%	10.0%	0.0%	1.0%	3.8%	0.0%
B 住宅のま わりの環境	住宅のまわりの静けさや落ち着き	51.9%	50.0%	25.0%	57.8%	49.4%	60.0%
	まちなみの景観や美しさ	19.8%	30.0%	6.3%	20.6%	21.5%	0.0%
	治安のよさ、安全さ	51.9%	30.0%	50.0%	54.9%	49.4%	80.0%
	まちなかの清潔さ	23.1%	0.0%	12.5%	26.5%	24.1%	20.0%
	まちなかの緑の多さ	18.4%	20.0%	6.3%	21.6%	16.5%	20.0%
C 日常生 活のしやす さ	電車、バスなどの交通の便利さ	69.3%	60.0%	68.8%	74.5%	62.0%	100.0%
	普段の買い物などの便利さ	52.4%	40.0%	56.3%	55.9%	49.4%	40.0%
	大阪市都心部へ行くときの便利さ	23.6%	10.0%	12.5%	26.5%	22.8%	40.0%
	病院など医療機関の便利さ	19.8%	0.0%	18.8%	19.6%	22.8%	20.0%
	近所づきあいのよさ	4.7%	10.0%	6.3%	3.9%	5.1%	0.0%
D 通勤・通 学の便利さ	通勤・通学時間の短さ	51.9%	40.0%	62.5%	61.8%	38.0%	60.0%
	電車、バスなどの公共交通の便利さ	40.6%	30.0%	37.5%	48.0%	30.4%	80.0%
	道路など自動車交通の便利さ	15.1%	20.0%	6.3%	16.7%	15.2%	0.0%
E 親や子 ども等の家 との近さ	親への近さ	36.8%	40.0%	6.3%	29.4%	51.9%	40.0%
	子どもへの近さ	4.2%	10.0%	0.0%	2.0%	7.6%	0.0%
	親戚への近さ	7.5%	10.0%	0.0%	8.8%	6.3%	20.0%
F 子どもを 生み育てる 環境	保育所への入りやすさ	7.5%	0.0%	0.0%	11.8%	3.8%	20.0%
	保育時間の長さなど保育サービスの充実	8.0%	10.0%	0.0%	8.8%	7.6%	20.0%
	子育ての相談窓口の充実	5.2%	0.0%	0.0%	5.9%	6.3%	0.0%
	乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実	11.8%	10.0%	6.3%	12.7%	12.7%	0.0%
	幼児教育の充実	4.7%	0.0%	0.0%	4.9%	6.3%	0.0%
	公立小・中学校の学習指導の充実	15.6%	50.0%	6.3%	10.8%	19.0%	20.0%
	希望する私立小・中学校への通わせやすさ	2.8%	0.0%	0.0%	2.0%	5.1%	0.0%
高等学校への通わせやすさ	2.8%	0.0%	6.3%	2.0%	2.5%	20.0%	
	学習塾への通わせやすさ	1.4%	0.0%	6.3%	1.0%	0.0%	20.0%
G 高齢期 の暮らしやす さ	バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる	3.3%	20.0%	0.0%	1.0%	3.8%	20.0%
	高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実	4.2%	10.0%	0.0%	2.9%	6.3%	0.0%
	高齢者介護のための施設やサービスの充実	1.9%	0.0%	0.0%	2.0%	2.5%	0.0%
	高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実	1.9%	0.0%	0.0%	2.0%	1.3%	20.0%
	高齢者の就労機会や就労支援の充実	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
H その他		8.5%	0.0%	6.3%	6.9%	12.7%	0.0%

3 転出の理由

(1) 転出の要因

- ・転出の要因をみると、「仕事の都合（就職、転職、転勤、退職など）」が 25.5%で最も多く、次いで「結婚のため」が 19.8%、「住宅の都合（広さ、間取り、設備、家賃など）」が 18.4%と続いている。

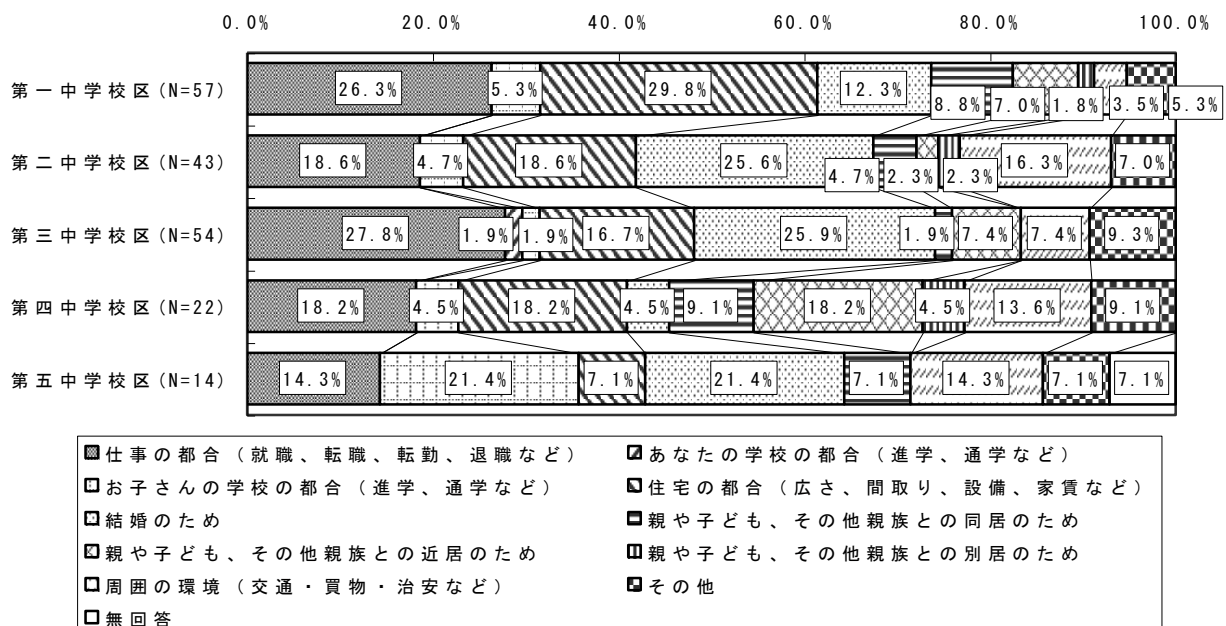
図 転出の要因



転出前の居住地域別 転出の要因

- ・第一中学校区は「住宅の都合（広さ、間取り、設備、家賃など）」、第二・第三中学校区では「結婚のため」が最も多くなっている。第四中学校区では「仕事の都合（就職、転職、転勤、退職など）」「住宅の都合（広さ、間取り、設備、家賃など）」「親や子ども、その他親族との近居のため」の3つが、第五中学校区では「お子さんの学校の都合（進学、通学など）」と「結婚のため」がそれぞれ同率で最も多くなっている。

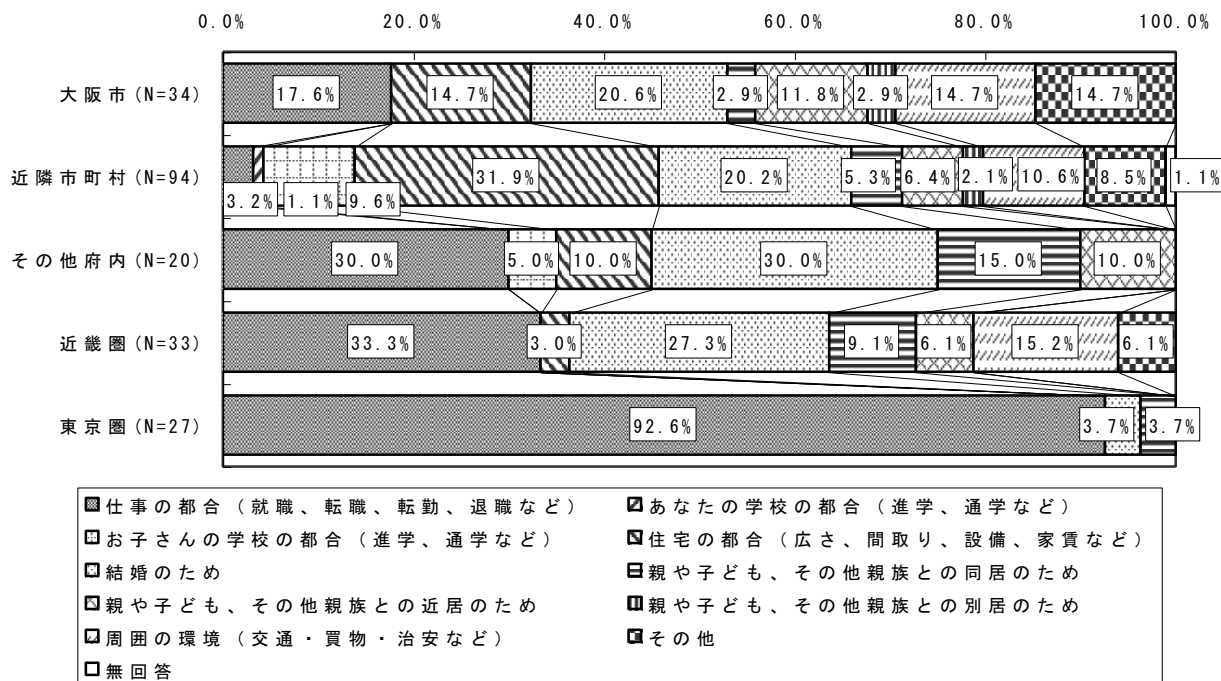
図 転出前の居住地域別 転出の要因



転出後の居住地別 転出の要因

- ・ 大阪市は「結婚のため」、近隣市町村は「住宅の都合（広さ、間取り、設備、家賃など）」、それ以外では「仕事の都合（就職、転職、転勤、退職など）」がそれぞれ最も多くなっている（その他府内は「結婚のため」と同率）。東京圏への転出は仕事の都合が9割以上を占める。

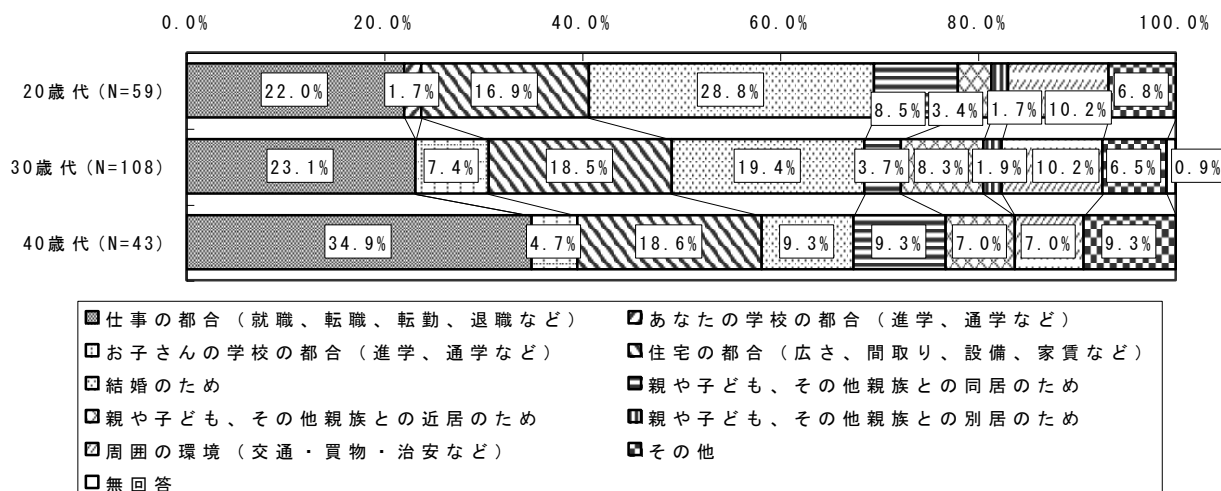
図 転出後の居住地別 転出の要因



年齢別 転出の要因

- ・ 20歳代では「結婚のため」が最も多くなっているが、30歳代・40歳代では「仕事の都合（就職、転職、転勤、退職など）」が最も多くなっている。

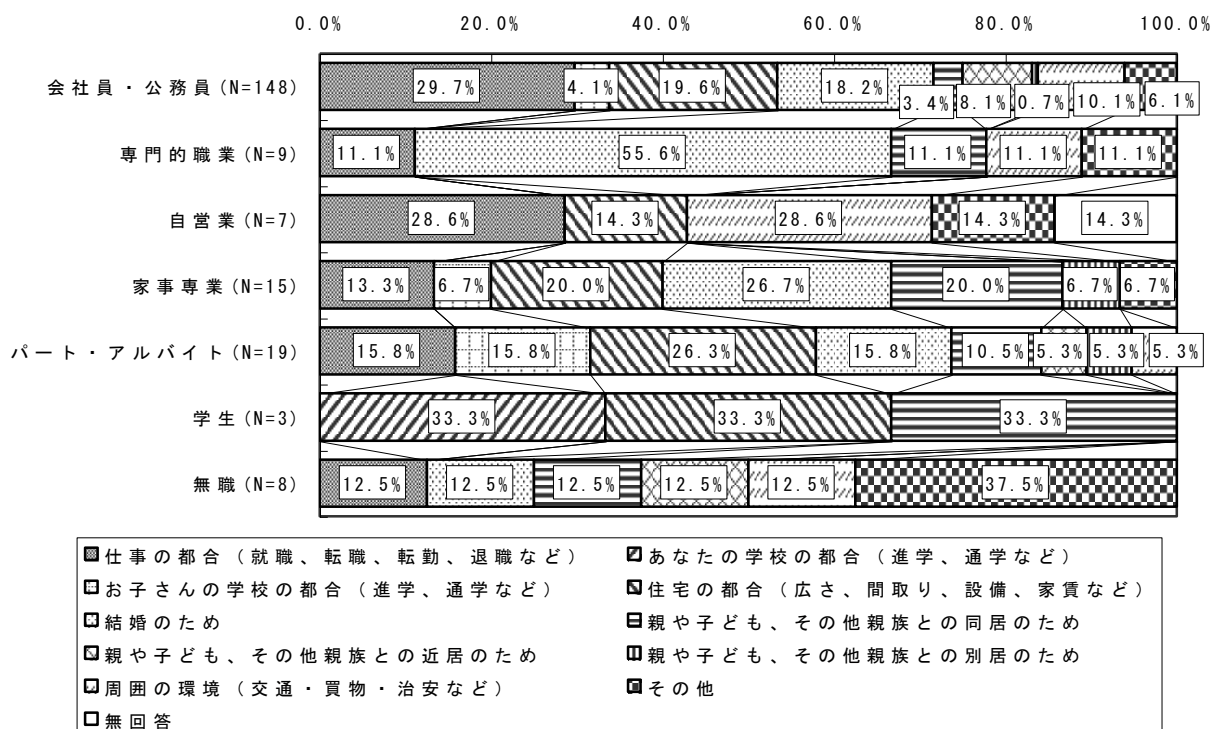
図 年齢別 転出の要因



職業別 転出の要因

・会社員・公務員では「仕事の都合（就職、転職、転勤、退職など）」が最も多くなっている。

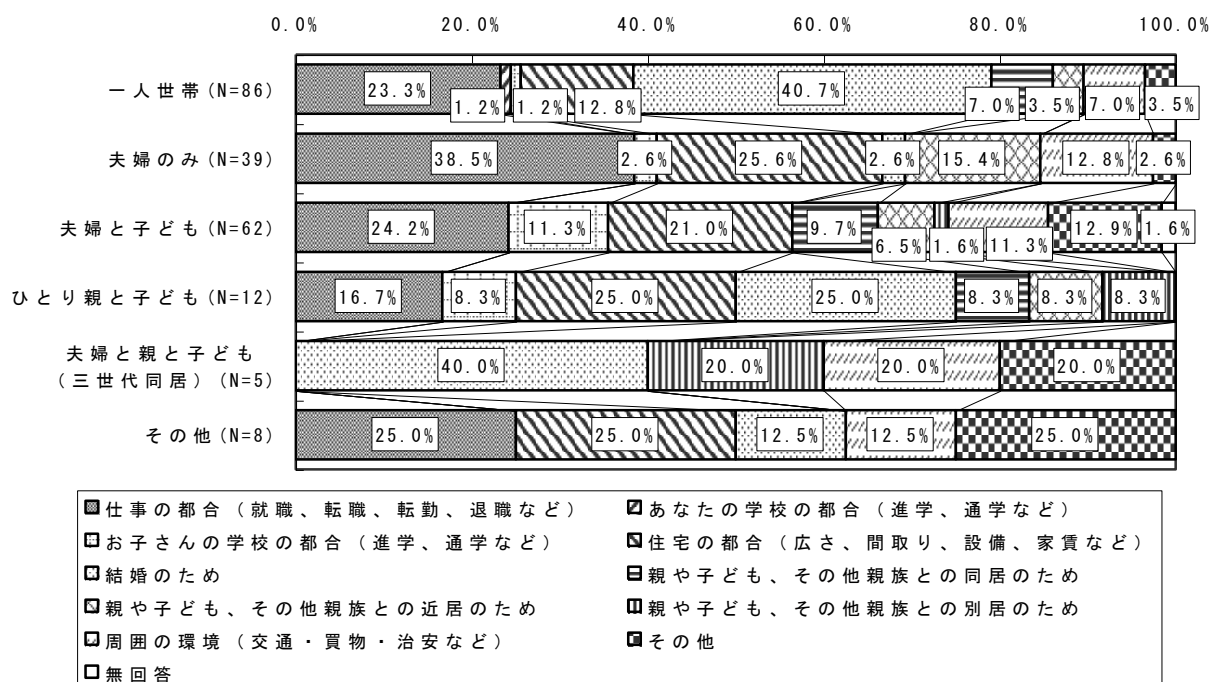
図 職業別 転出の要因



転出前の家族構成別 転出の要因

・一人世帯では「結婚のため」、夫婦のみ世帯・夫婦と子ども世帯では「仕事の都合（就職、転職、転勤、退職など）」がそれぞれ最も多くなっている。結婚を機に摂津市を転出する人が多い。

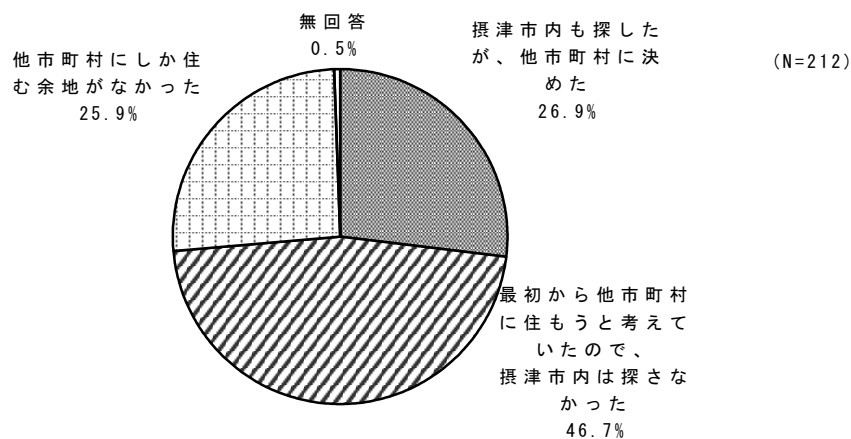
図 転出前の家族構成別 転出の要因



(2) 転出にあたっての住い探しの状況

- ・転出にあたっての住まい探しの状況については、「最初から他市町村に住もうと考えていたので、摂津市内は探さなかった」が 46.7%で最も多く、「摂津市内も探したが、他市町村に決めた」が 26.9%と続いている。

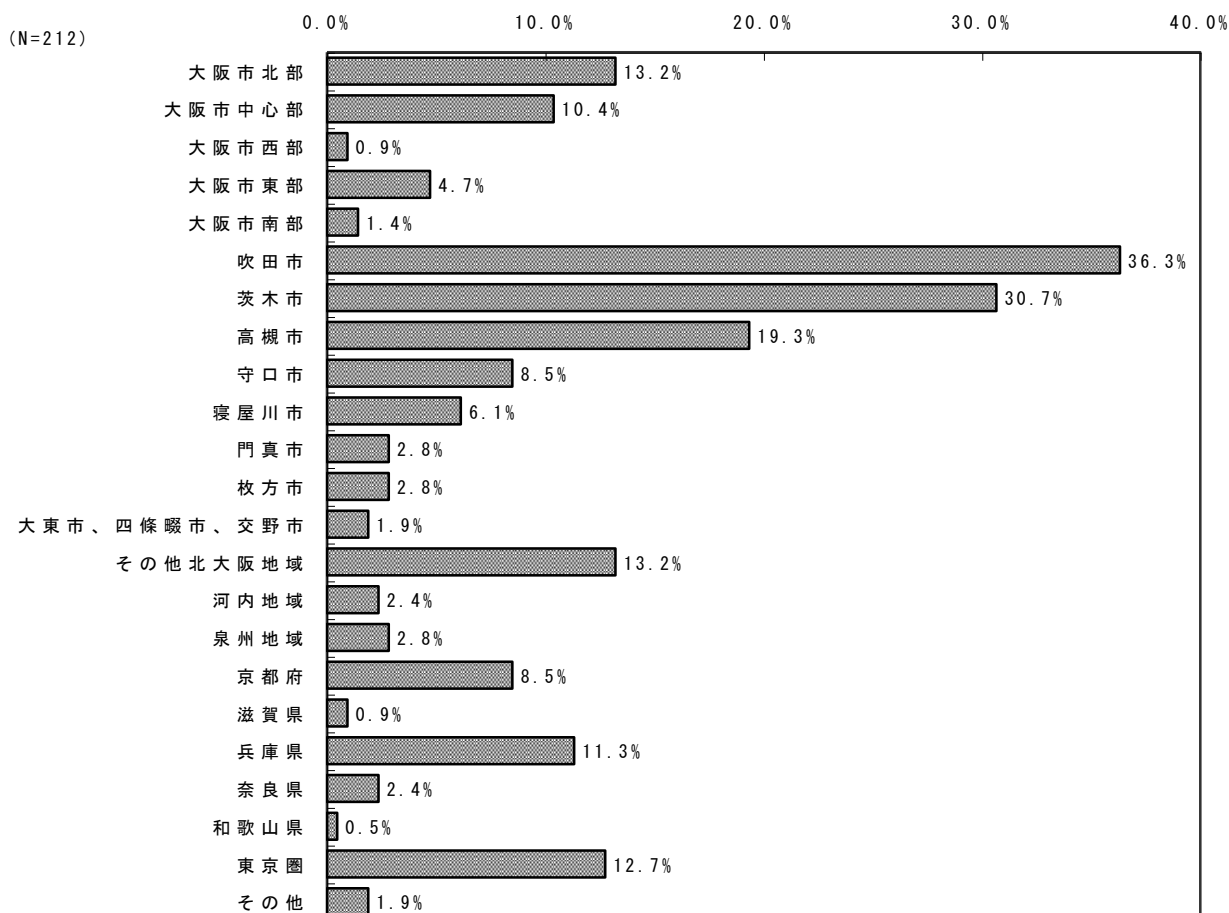
図 転居先の検討



(3) 転出先として居住を検討した地域

- ・転出先として居住を検討した地域は、「吹田市」が 36.3%で最も多く、「茨木市」の 30.7%と続いております、近隣市への転出を検討した人が多い。

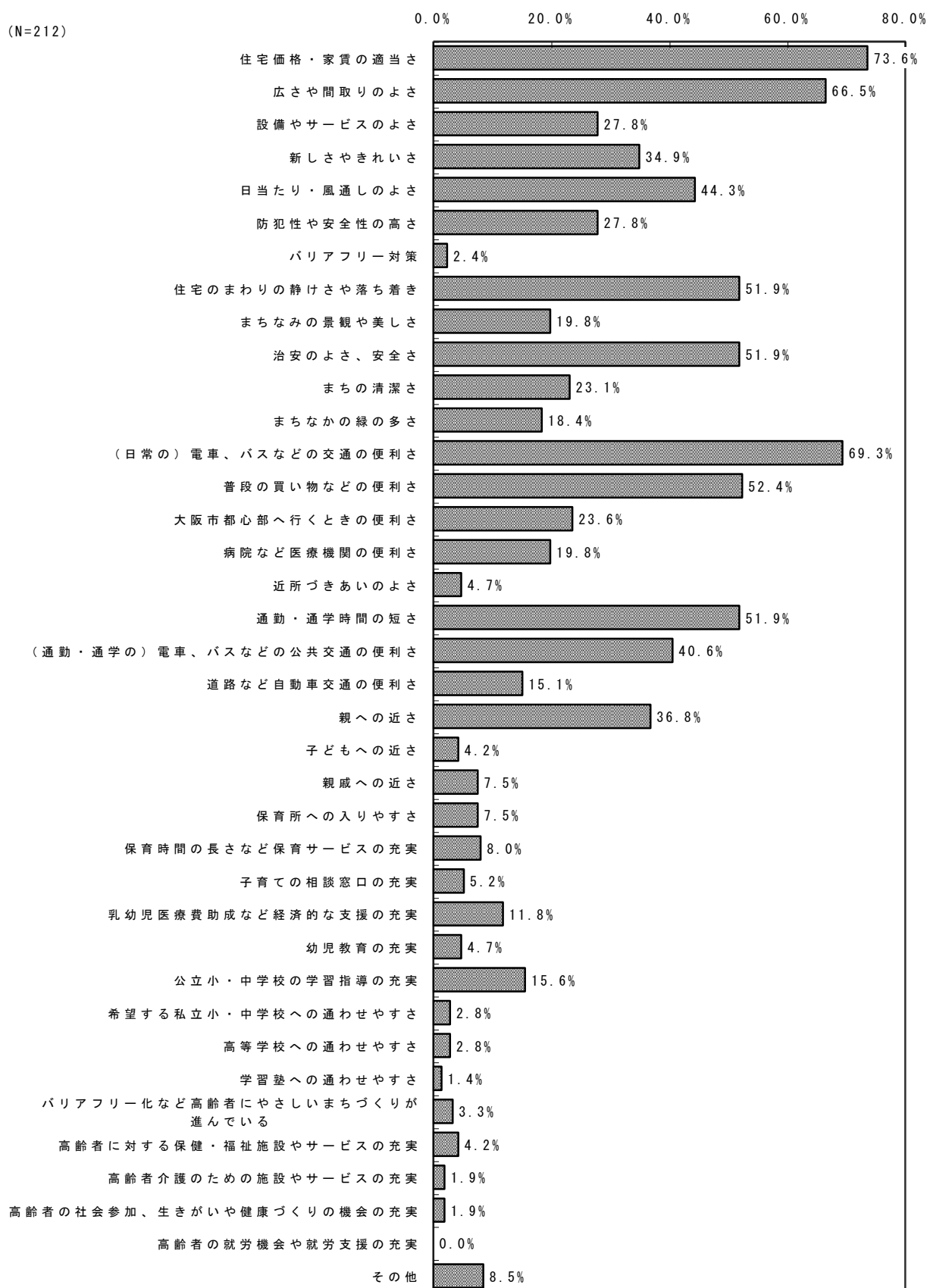
図 居住を検討した地域（複数回答）



(4) 転居先を決めるにあたって重視した条件

・転居先を決めるにあたって重視した条件をみると、「住宅価格・家賃の適当さ」が73.6%で最も多く、「(日常の)電車、バスなどの交通の便利さ」が69.3%と続いている。

図 転居先を決めるにあたって重視した条件（複数回答）



転居先を決めるにあたって決め手となった条件

- ・ 転居先を決めるにあたって決め手となった条件について、1番目に重視した点を「3点」、2番目に重視した点を「2点」、3番目に重視した点を「1点」として集計した。最も点数が高かったのは「住宅価格・家賃の適当さ」の184点で、「広さや間取りのよさ」の97点、「通勤・通学時間の短さ」の93点、「(日常の)電車、バスなどの交通の便利さ」の92点、「親への近さ」の69点と続いている。

表 転居先を決めるにあたって決め手となった条件

条件	点数
住宅価格・家賃の適当さ	184
広さや間取りのよさ	97
通勤・通学時間の短さ	93
(日常の)電車、バスなどの交通の便利さ	92
親への近さ	69
住宅のまわりの静けさや落ち着き	47
治安のよさ、安全さ	46
その他	31
(通勤・通学の)電車、バスなどの公共交通の便利さ	28
普段の買い物などの便利さ	27
新しさやきれいさ	25
公立小・中学校の学習指導の充実	18
まちなかの緑の多さ	16
大阪市都心部へ行くときの便利さ	13
まちなみの景観や美しさ	11
日当たり・風通しのよさ	9
まちの清潔さ	8
設備やサービスのよさ	7
近所づきあいのよさ	7
病院など医療機関の便利さ	6
防犯性や安全性の高さ	5
親戚への近さ	5
保育所への入りやすさ	4
道路など自動車交通の便利さ	3
子どもへの近さ	2
保育時間の長さなど保育サービスの充実	2
乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実	1
希望する私立小・中学校への通わせやすさ	1
バリアフリー対策	0
子育ての相談窓口の充実	0
幼児教育の充実	0
高等学校への通わせやすさ	0
学習塾への通わせやすさ	0
バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる	0
高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実	0
高齢者介護のための施設やサービスの充実	0
高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実	0
高齢者の就労機会や就労支援の充実	0

転居先を決めるにあたって重視した条件（年齢別）

- ・20～40歳のいずれの年齢層でも「住宅価格・家賃の適当さ」が最も多く、「(日常の) 電車、バスなどの交通の利便さ」「広さや間取りのよさ」と続いている。

表 年齢別 転居先を決めるにあたって重視した条件（複数回答）

		全体	年齢別		
			20歳代	30歳代	40歳代
有効回答数		212	59	108	43
A 住宅の価格・家賃の適当さ、広さ、設備	住宅価格・家賃の適当さ	73.6%	74.6%	75.9%	69.8%
	広さや間取りのよさ	66.5%	62.7%	72.2%	58.1%
	設備やサービスのよさ	27.8%	28.8%	31.5%	16.3%
	新しさをきれいさ	34.9%	25.4%	41.7%	32.6%
	日当たり・風通しのよさ	44.3%	47.5%	50.9%	25.6%
	防犯性や安全性の高さ	27.8%	30.5%	30.6%	18.6%
	バリアフリー対策	2.4%	1.7%	3.7%	0.0%
B 住宅のまわりの環境	住宅のまわりの静けさや落ち着き	51.9%	52.5%	57.4%	39.5%
	まちなみの景観や美しさ	19.8%	13.6%	29.6%	4.7%
	治安のよさ、安全さ	51.9%	57.6%	54.6%	39.5%
	まちの清潔さ	23.1%	20.3%	27.8%	16.3%
	まちなかの緑の多さ	18.4%	16.9%	21.3%	14.0%
C 日常生活のしやすさ	電車、バスなどの交通の利便さ	69.3%	64.4%	75.0%	62.8%
	普段の買い物などの利便さ	52.4%	54.2%	53.7%	48.8%
	大阪市都心部へ行くときの利便さ	23.6%	22.0%	26.9%	16.3%
	病院など医療機関の利便さ	19.8%	18.6%	21.3%	18.6%
	近所づきあいのよさ	4.7%	5.1%	5.6%	2.3%
D 通勤・通学の利便さ	通勤・通学時間の短さ	51.9%	52.5%	51.9%	53.5%
	電車、バスなどの公共交通の利便さ	40.6%	44.1%	42.6%	30.2%
	道路など自動車交通の利便さ	15.1%	11.9%	19.4%	9.3%
E 親や子ども等の家との近さ	親への近さ	36.8%	28.8%	44.4%	30.2%
	子どもへの近さ	4.2%	5.1%	3.7%	4.7%
	親戚への近さ	7.5%	5.1%	7.4%	11.6%
F 子どもを生ま育てる環境	保育所への入りやすさ	7.5%	6.8%	11.1%	0.0%
	保育時間の長さなど保育サービスの充実	8.0%	5.1%	11.1%	4.7%
	子育ての相談窓口の充実	5.2%	5.1%	7.4%	0.0%
	乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実	11.8%	6.8%	17.6%	4.7%
	幼児教育の充実	4.7%	1.7%	8.3%	0.0%
	公立小・中学校の学習指導の充実	15.6%	10.2%	17.6%	18.6%
	希望する私立小・中学校への通わせやすさ	2.8%	1.7%	3.7%	2.3%
	高等学校への通わせやすさ	2.8%	1.7%	2.8%	4.7%
G 高齢期の暮らしやすさ	学習塾への通わせやすさ	1.4%	0.0%	1.9%	2.3%
	バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる	3.3%	3.4%	1.9%	7.0%
	高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実	4.2%	0.0%	4.6%	9.3%
	高齢者介護のための施設やサービスの充実	1.9%	0.0%	2.8%	2.3%
	高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実	1.9%	3.4%	1.9%	0.0%
H その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		8.5%	5.1%	6.5%	16.3%

※上位5位までの項目に網掛け処理を行っている。

転居先を決めるにあたって重視した条件（転出前の居住地域別）

- ・第一中学校区では「(日常の) 電車、バスなどの交通の便利さ」、第五中学校区では「広さや間取りのよさ」、それ以外では「住宅価格・家賃の適当さ」がそれぞれ最も多くなっている（第四中学校区では「広さや間取りのよさ」も同率）。

表 転出前居住地域別 転居先を決めるにあたって重視した条件（複数回答）

		全体	転出前の居住地域					わからない
			第一中学校区	第二中学校区	第三中学校区	第四中学校区	第五中学校区	
有効回答数		212	57	43	54	22	14	17
A 住宅の価格・家賃の適当さ、広さ、設備	住宅価格・家賃の適当さ	73.6%	75.4%	74.4%	75.9%	68.2%	71.4%	58.8%
	広さや間取りのよさ	66.5%	68.4%	65.1%	64.8%	68.2%	92.9%	52.9%
	設備やサービスのよさ	27.8%	24.6%	30.2%	35.2%	27.3%	28.6%	11.8%
	新しさをきれいさ	34.9%	28.1%	41.9%	35.2%	40.9%	35.7%	29.4%
	日当たり・風通しのよさ	44.3%	40.4%	48.8%	50.0%	36.4%	50.0%	41.2%
	防犯性や安全性の高さ	27.8%	31.6%	27.9%	29.6%	22.7%	14.3%	29.4%
	バリアフリー対策	2.4%	5.3%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%
B 住宅のまわりの環境	住宅のまわりの静けさや落ち着き	51.9%	45.6%	48.8%	63.0%	45.5%	35.7%	52.9%
	まちなみの景観や美しさ	19.8%	28.1%	14.0%	22.2%	27.3%	7.1%	0.0%
	治安のよさ、安全さ	51.9%	56.1%	44.2%	48.1%	63.6%	57.1%	52.9%
	まちの清潔さ	23.1%	15.8%	30.2%	16.7%	31.8%	35.7%	35.3%
	まちなかの緑の多さ	18.4%	19.3%	14.0%	22.2%	18.2%	21.4%	17.6%
C 日常生活のしやすさ	電車、バスなどの交通の便利さ	69.3%	80.7%	62.8%	68.5%	54.5%	64.3%	64.7%
	普段の買い物などの便利さ	52.4%	56.1%	53.5%	46.3%	59.1%	71.4%	29.4%
	大阪市都心部へ行くときの便利さ	23.6%	26.3%	30.2%	24.1%	27.3%	0.0%	11.8%
	病院など医療機関の便利さ	19.8%	22.8%	20.9%	11.1%	22.7%	14.3%	35.3%
	近所づきあいのよさ	4.7%	3.5%	9.3%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%
D 通勤・通学の便利さ	通勤・通学時間の短さ	51.9%	52.6%	46.5%	61.1%	31.8%	35.7%	70.6%
	電車、バスなどの公共交通の便利さ	40.6%	42.1%	32.6%	38.9%	45.5%	57.1%	35.3%
	道路など自動車交通の便利さ	15.1%	17.5%	18.6%	13.0%	18.2%	0.0%	11.8%
E 親や子ども等の家との近さ	親への近さ	36.8%	43.9%	44.2%	29.6%	40.9%	28.6%	17.6%
	子どもへの近さ	4.2%	3.5%	4.7%	1.9%	9.1%	0.0%	5.9%
	親戚への近さ	7.5%	7.0%	7.0%	5.6%	18.2%	0.0%	5.9%
F 子どもを生み育てる環境	保育所への入りやすさ	7.5%	12.3%	2.3%	5.6%	9.1%	14.3%	5.9%
	保育時間の長さなど保育サービスの充実	8.0%	10.5%	7.0%	7.4%	4.5%	14.3%	5.9%
	子育ての相談窓口の充実	5.2%	3.5%	7.0%	7.4%	4.5%	0.0%	5.9%
	乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実	11.8%	15.8%	9.3%	9.3%	22.7%	7.1%	0.0%
	幼児教育の充実	4.7%	5.3%	2.3%	5.6%	4.5%	7.1%	5.9%
	公立小・中学校の学習指導の充実	15.6%	19.3%	20.9%	11.1%	13.6%	14.3%	5.9%
	希望する私立小・中学校への通わせやすさ	2.8%	3.5%	2.3%	0.0%	4.5%	7.1%	0.0%
	高等学校への通わせやすさ	2.8%	5.3%	2.3%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%
学習塾への通わせやすさ	1.4%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
G 高齢期の暮らしやすさ	バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる	3.3%	3.5%	4.7%	1.9%	0.0%	0.0%	11.8%
	高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実	4.2%	8.8%	4.7%	1.9%	0.0%	0.0%	5.9%
	高齢者介護のための施設やサービスの充実	1.9%	1.8%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	5.9%
	高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実	1.9%	3.5%	0.0%	0.0%	4.5%	7.1%	0.0%
	高齢者の就労機会や就労支援の充実	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
H その他	8.5%	3.5%	7.0%	13.0%	18.2%	0.0%	11.8%	

※上位5位までの項目に網掛け処理を行っている。

転居先を決めるにあたって重視した条件（転出後の居住地別）

- ・大阪市では「(日常の) 電車、バスなどの交通の便利さ」、それ以外では「住宅価格・家賃の適当さ」がそれぞれ最も多くなっている（その他府内では「広さや間取りのよさ」、東京圏では「(日常の) 電車、バスなどの交通の便利さ」もそれぞれ同率）。
- ・近隣市町村では最も多い「住宅価格・家賃の適当さ」に次いで、「広さや間取りのよさ」と「(日常の) 電車、バスなどの交通の便利さ」「住宅のまわりの静けさや落ち着き」「普段の買い物などの便利さ」などが続いている。

表 転出後の居住地別 転居先を決めるにあたって重視した条件（複数回答）

		全体	転出後の居住地				
			大阪市	近隣市町村	その他府内	近畿圏	東京圏
有効回答数		212	34	94	20	33	27
A 住宅の価格・家賃の適当さ、広さ、設備	住宅価格・家賃の適当さ	73.6%	64.7%	72.3%	85.0%	84.8%	66.7%
	広さや間取りのよさ	66.5%	67.6%	63.8%	85.0%	72.7%	51.9%
	設備やサービスのよさ	27.8%	29.4%	29.8%	25.0%	18.2%	33.3%
	新しさやきれいさ	34.9%	23.5%	36.2%	45.0%	27.3%	44.4%
	日当たり・風通しのよさ	44.3%	29.4%	47.9%	30.0%	57.6%	44.4%
	防犯性や安全性の高さ	27.8%	29.4%	33.0%	20.0%	21.2%	25.9%
	バリアフリー対策	2.4%	0.0%	3.2%	5.0%	0.0%	3.7%
B 住宅のまわりの環境	住宅のまわりの静けさや落ち着き	51.9%	35.3%	58.5%	55.0%	69.7%	29.6%
	まちなみの景観や美しさ	19.8%	8.8%	23.4%	10.0%	36.4%	11.1%
	治安のよさ、安全さ	51.9%	47.1%	52.1%	50.0%	63.6%	44.4%
	まちなかの緑の多さ	23.1%	14.7%	24.5%	15.0%	30.3%	22.2%
	まちなかの緑の多さ	18.4%	2.9%	23.4%	15.0%	30.3%	11.1%
C 日常生活のしやすさ	電車、バスなどの交通の便利さ	69.3%	85.3%	63.8%	75.0%	66.7%	66.7%
	普段の買い物などの便利さ	52.4%	50.0%	54.3%	30.0%	57.6%	55.6%
	大阪市都心部へ行くときの便利さ	23.6%	41.2%	24.5%	25.0%	21.2%	0.0%
	病院など医療機関の便利さ	19.8%	32.4%	20.2%	10.0%	21.2%	11.1%
D 通勤・通学の便利さ	近所づきあいのよさ	4.7%	2.9%	5.3%	0.0%	12.1%	0.0%
	通勤・通学時間の短さ	51.9%	61.8%	45.7%	50.0%	48.5%	63.0%
	電車、バスなどの公共交通の便利さ	40.6%	50.0%	40.4%	30.0%	42.4%	33.3%
E 親や子ども等の家との近さ	道路など自動車交通の便利さ	15.1%	8.8%	16.0%	30.0%	15.2%	11.1%
	親への近さ	36.8%	38.2%	43.6%	40.0%	39.4%	11.1%
	子どもへの近さ	4.2%	2.9%	6.4%	0.0%	6.1%	0.0%
F 子どもを生き育てる環境	親戚への近さ	7.5%	11.8%	5.3%	10.0%	15.2%	0.0%
	保育所への入りやすさ	7.5%	5.9%	7.4%	10.0%	9.1%	7.4%
	保育時間の長さなど保育サービスの充実	8.0%	8.8%	10.6%	5.0%	3.0%	7.4%
	子育ての相談窓口の充実	5.2%	5.9%	7.4%	0.0%	3.0%	3.7%
	乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実	11.8%	8.8%	12.8%	0.0%	12.1%	22.2%
	幼児教育の充実	4.7%	5.9%	4.3%	0.0%	6.1%	7.4%
	公立小・中学校の学習指導の充実	15.6%	8.8%	21.3%	15.0%	15.2%	7.4%
	希望する私立小・中学校への通わせやすさ	2.8%	0.0%	4.3%	0.0%	3.0%	3.7%
高等学校への通わせやすさ	2.8%	0.0%	4.3%	0.0%	3.0%	3.7%	
G 高齢期の暮らしやすさ	学習塾への通わせやすさ	1.4%	0.0%	1.1%	0.0%	3.0%	3.7%
	バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる	3.3%	2.9%	3.2%	5.0%	6.1%	0.0%
	高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実	4.2%	8.8%	1.1%	10.0%	9.1%	0.0%
	高齢者介護のための施設やサービスの充実	1.9%	2.9%	1.1%	5.0%	3.0%	0.0%
	高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実	1.9%	2.9%	2.1%	0.0%	3.0%	0.0%
H その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		8.5%	2.9%	6.4%	5.0%	12.1%	22.2%

※上位5位までの項目に網掛け処理を行っている。

転居先を決めるにあたって重視した条件（転出前家族構成別）

- 一人世帯と夫婦と子ども世帯では「住宅価格・家賃の適当さ」が、夫婦のみ世帯では「(日常の) 電車、バスなどの交通の便利さ」が最も多くなっている。
- 子どものいる世帯では「乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実」や「公立小・中学校の学習指導の充実」が一人世帯や夫婦のみ世帯に比べて多くなっている。

表 転出前家族構成別 転居先を決めるにあたって重視した条件（複数回答）

		転出前の家族構成						
		全体	一人世帯	夫婦のみ	夫婦と子ども	ひとり親と子ども	夫婦と子ども	その他
有効回答数		212	86	39	62	12	5	8
A 住宅の価格・家賃の適当さ、広さ、設備	住宅価格・家賃の適当さ	73.6%	76.7%	71.8%	72.6%	66.7%	60.0%	75.0%
	広さや間取りのよさ	66.5%	65.1%	64.1%	66.1%	66.7%	100.0%	75.0%
	設備やサービスのよさ	27.8%	31.4%	17.9%	29.0%	16.7%	60.0%	25.0%
	新しさをきれいさ	34.9%	34.9%	28.2%	43.5%	33.3%	20.0%	12.5%
	日当たり・風通しのよさ	44.3%	45.3%	46.2%	48.4%	16.7%	60.0%	25.0%
	防犯性や安全性の高さ	27.8%	27.9%	25.6%	30.6%	8.3%	60.0%	25.0%
	バリアフリー対策	2.4%	2.3%	2.6%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%
B 住宅のまわりの環境	住宅のまわりの静けさや落ち着き	51.9%	55.8%	53.8%	50.0%	41.7%	40.0%	37.5%
	まちなみの景観や美しさ	19.8%	14.0%	20.5%	29.0%	8.3%	20.0%	25.0%
	治安のよさ、安全さ	51.9%	46.5%	61.5%	56.5%	33.3%	80.0%	37.5%
	まちの清潔さ	23.1%	19.8%	30.8%	29.0%	16.7%	0.0%	0.0%
	まちなかの緑の多さ	18.4%	12.8%	23.1%	25.8%	8.3%	20.0%	12.5%
C 日常生活のしやすさ	電車、バスなどの交通の便利さ	69.3%	74.4%	74.4%	61.3%	66.7%	40.0%	75.0%
	普段の買い物などの便利さ	52.4%	48.8%	64.1%	53.2%	25.0%	60.0%	62.5%
	大阪市都心部へ行くときの便利さ	23.6%	26.7%	15.4%	22.6%	25.0%	20.0%	37.5%
	病院など医療機関の便利さ	19.8%	19.8%	12.8%	25.8%	25.0%	20.0%	0.0%
	近所づきあいのよさ	4.7%	4.7%	5.1%	3.2%	8.3%	20.0%	0.0%
D 通勤・通学の便利さ	通勤・通学時間の短さ	51.9%	57.0%	51.3%	46.8%	41.7%	60.0%	50.0%
	電車、バスなどの公共交通の便利さ	40.6%	47.7%	35.9%	37.1%	25.0%	20.0%	50.0%
	道路など自動車交通の便利さ	15.1%	16.3%	12.8%	14.5%	8.3%	20.0%	25.0%
E 親や子ども等の家との近さ	親への近さ	36.8%	27.9%	51.3%	37.1%	41.7%	40.0%	50.0%
	子どもへの近さ	4.2%	3.5%	2.6%	8.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	親戚への近さ	7.5%	5.8%	7.7%	8.1%	16.7%	0.0%	12.5%
F 子どもを生き育てる環境	保育所への入りやすさ	7.5%	7.0%	5.1%	12.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	保育時間の長さなど保育サービスの充実	8.0%	7.0%	10.3%	11.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	子育ての相談窓口の充実	5.2%	7.0%	2.6%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実	11.8%	4.7%	7.7%	27.4%	0.0%	20.0%	0.0%
	幼児教育の充実	4.7%	2.3%	0.0%	12.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	公立小・中学校の学習指導の充実	15.6%	7.0%	7.7%	29.0%	33.3%	40.0%	0.0%
	希望する私立小・中学校への通わせやすさ	2.8%	0.0%	5.1%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	高等学校への通わせやすさ	2.8%	1.2%	0.0%	6.5%	8.3%	0.0%	0.0%
G 高齢期の暮らしやすさ	学習塾への通わせやすさ	1.4%	0.0%	0.0%	3.2%	8.3%	0.0%	0.0%
	バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる	3.3%	4.7%	0.0%	3.2%	8.3%	0.0%	0.0%
	高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実	4.2%	0.0%	7.7%	6.5%	16.7%	0.0%	0.0%
	高齢者介護のための施設やサービスの充実	1.9%	1.2%	2.6%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実	1.9%	1.2%	2.6%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%
H その他		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		8.5%	8.1%	0.0%	14.5%	0.0%	0.0%	25.0%

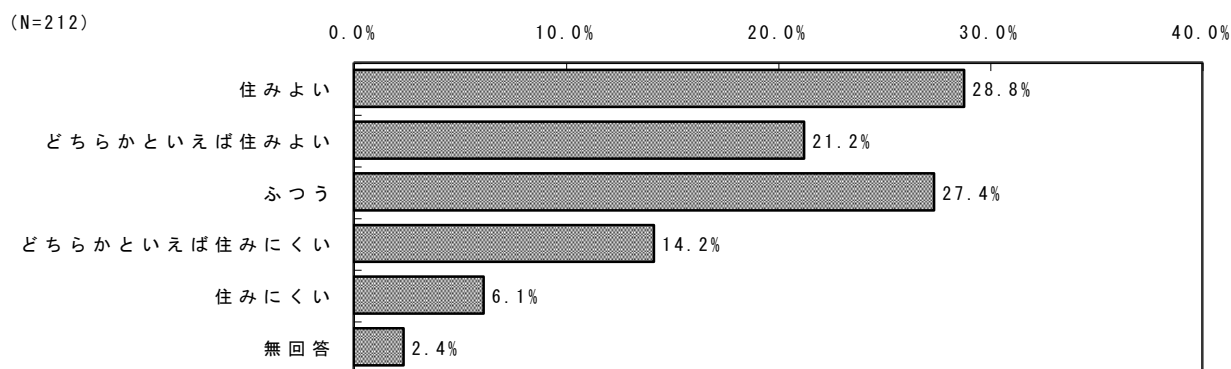
※上位5位までの項目に網掛け処理を行っている。

4 摂津市の感想

(1) 摂津市に居住しての感想

- ・ 摂津市の住みよさについては、「住みよい」が 28.8%と最も多く、「ふつう」が 27.4%と続いている。「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合計は 50.0%で、半数が住みよいと感じていた。

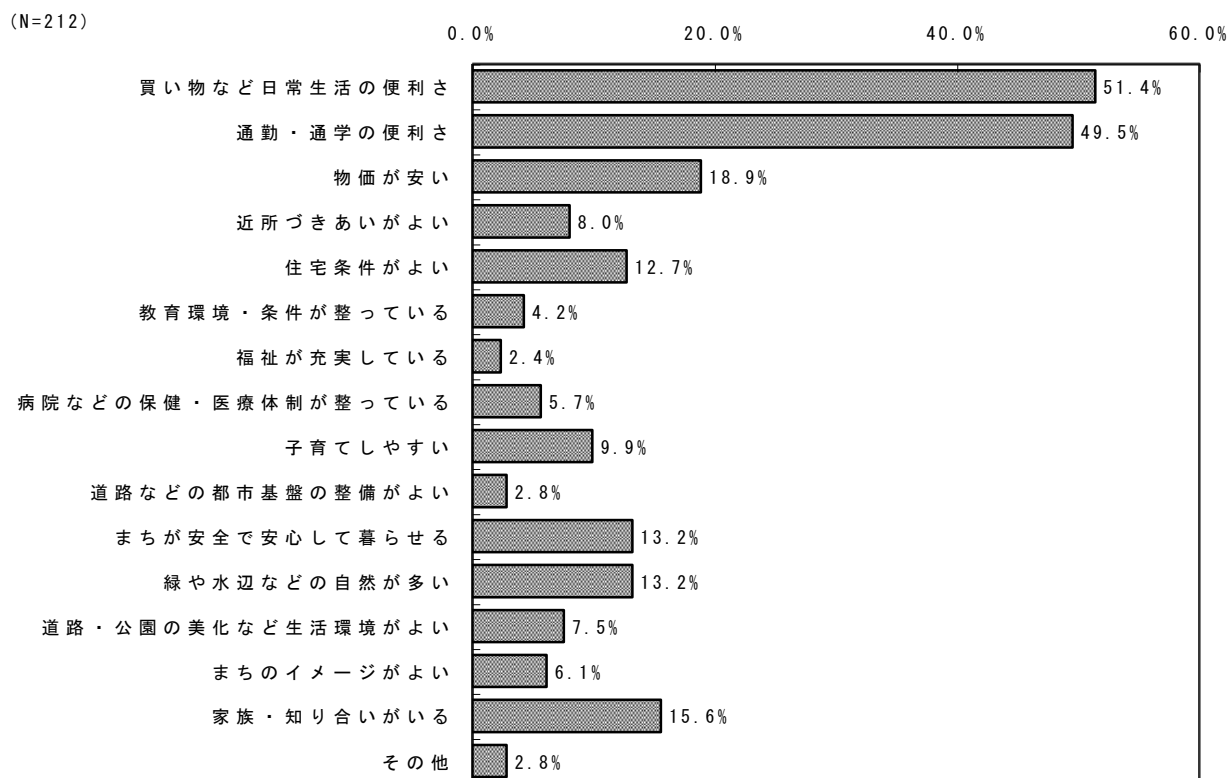
図 摂津市に居住しての感想



(2) 摂津市の住みよい点

- ・ 摂津市に住んでいたときに住みよいと思った点としては、「買い物など日常生活の便利さ」が 51.4%で最も多く、「通勤・通学の便利さ」が 49.5%と続いている。

図 摂津市の住みよい点（複数回答）

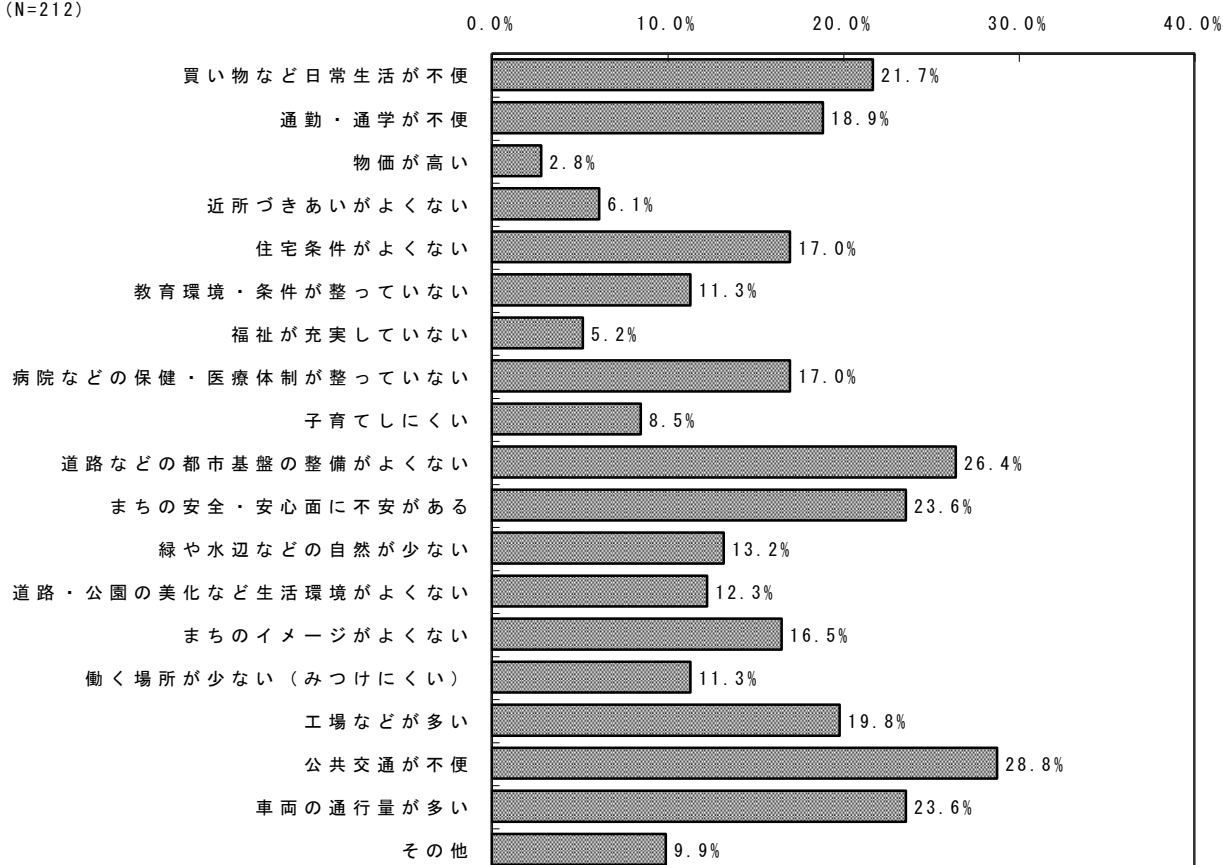


(3) 摂津市の住みにくい点

・摂津市に住んでいた当時に住みにくいと思った点としては、「公共交通が不便」が 28.8%で最も多く、「道路などの都市基盤の整備がよくない」が 26.4%、「まちの安全・安心面に不安がある」「車両の通行量が多い」がともに 23.6%と続いている。

図 摂津市の住みにくい点（複数回答）

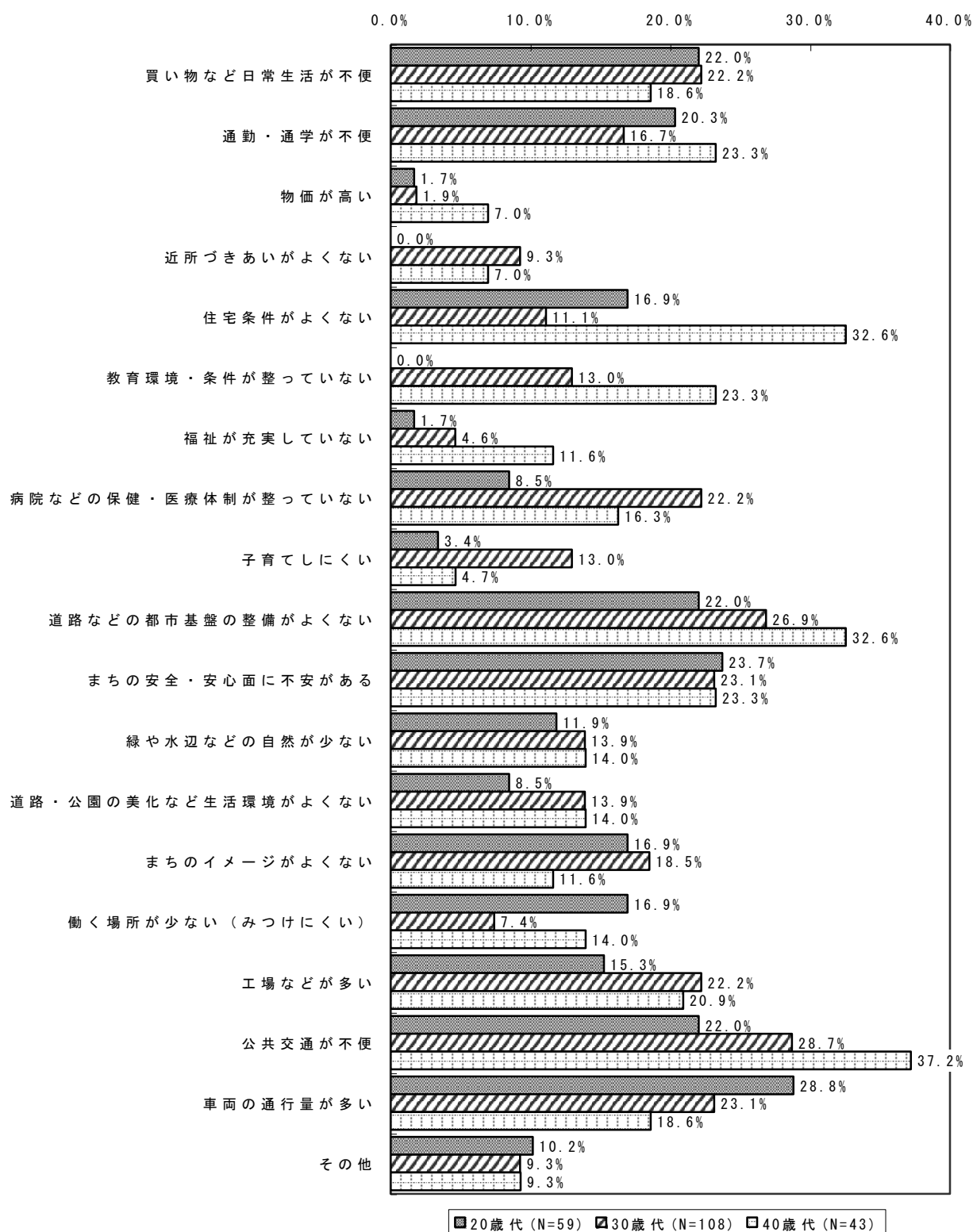
(N=212)



摂津市の住みにくい点（年齢別）

- ・20 歳代では「車両の通行量が多い」が最も多く、「まちの安全・安心面に不安がある」と続いているのに対し、30 歳代と 40 歳代では「公共交通が不便」が最も多く、「道路などの都市基盤の整備がよくない」（40 歳では「住宅条件がよくない」も同率）と続いている。
- ・また、40 歳代は「住宅条件がよくない」や「教育環境・条件が整っていない」などが他の年齢層に比べて多くなっている。

図 年齢別 摂津市の住みにくい点（複数回答）



摂津市の住みにくい点（転出後の居住地別）

- ・近隣市町村への転出者では「まちの安全・安心面に不安がある」が最も多く、「公共交通が不便」と続いている。
- ・大阪市への転出者では「公共交通が不便」、近畿圏・東京圏への転出者では「道路などの都市基盤の整備がよくない」がそれぞれ最も多くなっている。

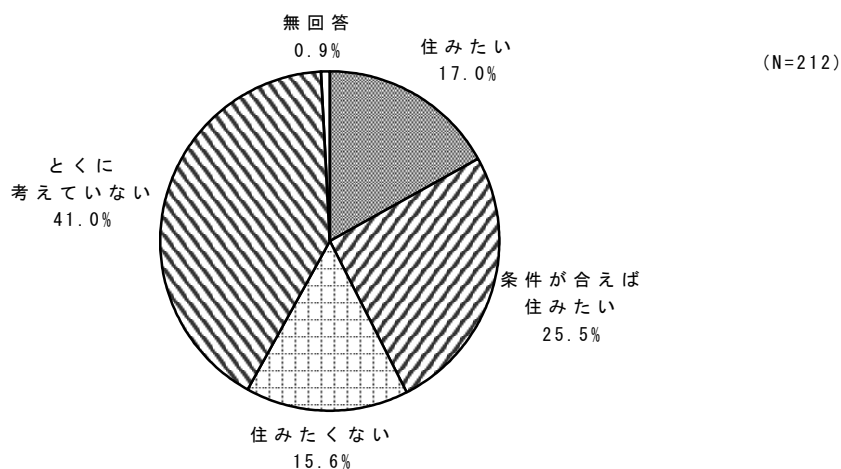
表 転出後の居住地別 摂津市の住みにくい点（複数回答）

	全体	転出後の居住地				
		大阪市	近隣市町村	その他府内	近畿圏	東京圏
有効回答数	212	34	94	20	33	27
買い物など日常生活が不便	21.7%	23.5%	24.5%	10.0%	27.3%	14.8%
通勤・通学が不便	18.9%	35.3%	14.9%	25.0%	21.2%	7.4%
物価が高い	2.8%	5.9%	1.1%	0.0%	3.0%	3.7%
近所づきあいがよくない	6.1%	2.9%	7.4%	5.0%	12.1%	0.0%
住宅条件がよくない	17.0%	8.8%	14.9%	50.0%	15.2%	7.4%
教育環境・条件が整っていない	11.3%	2.9%	16.0%	10.0%	9.1%	11.1%
福祉が充実していない	5.2%	8.8%	4.3%	0.0%	3.0%	11.1%
病院などの保健・医療体制が整っていない	17.0%	26.5%	17.0%	5.0%	12.1%	22.2%
子育てしにくい	8.5%	0.0%	8.5%	20.0%	15.2%	3.7%
道路などの都市基盤の整備がよくない	26.4%	26.5%	24.5%	25.0%	30.3%	25.9%
まちの安全・安心面に不安がある	23.6%	14.7%	27.7%	15.0%	30.3%	22.2%
緑や水辺などの自然が少ない	13.2%	8.8%	17.0%	10.0%	15.2%	7.4%
道路・公園の美化など生活環境がよくない	12.3%	11.8%	10.6%	10.0%	15.2%	14.8%
まちのイメージがよくない	16.5%	20.6%	21.3%	5.0%	15.2%	7.4%
働く場所が少ない（みつけにくい）	11.3%	29.4%	9.6%	10.0%	9.1%	0.0%
工場などが多い	19.8%	14.7%	24.5%	25.0%	18.2%	7.4%
公共交通が不便	28.8%	47.1%	26.6%	25.0%	27.3%	18.5%
車両の通行量が多い	23.6%	29.4%	23.4%	35.0%	21.2%	7.4%
その他	9.9%	5.9%	6.4%	5.0%	18.2%	22.2%

（４）摂津市への再度の居住意向

摂津市への再度の居住意向をみると、「とくに考えていない」が 41.0%で最も多く、「条件が合えば住みたい」が 25.5%と続いている。

図 摂津市への再度の居住意向



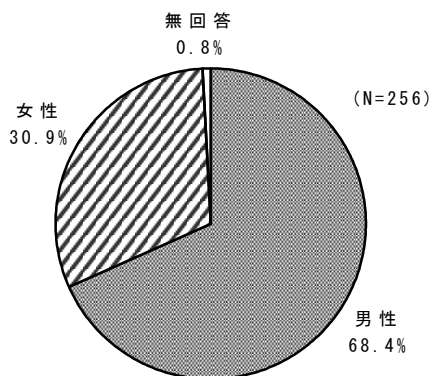
第3章 転入者調査の結果

1 属性

(1) 性別

- 回答者の性別は、「男性」が68.4%、女性が「30.9%」であった。

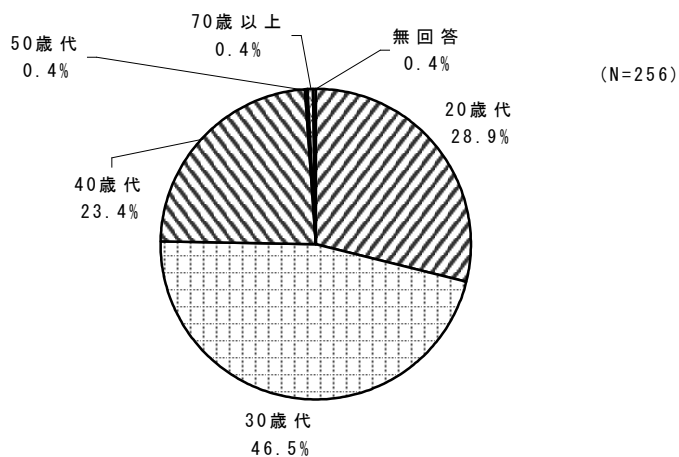
図 性別



(2) 年代

- 回答者の年代は、30代以下で全体の約4分の3を占めている。「30歳代」が46.5%で最も多く、次いで「20歳代」が28.9%と続いている。

図 年齢

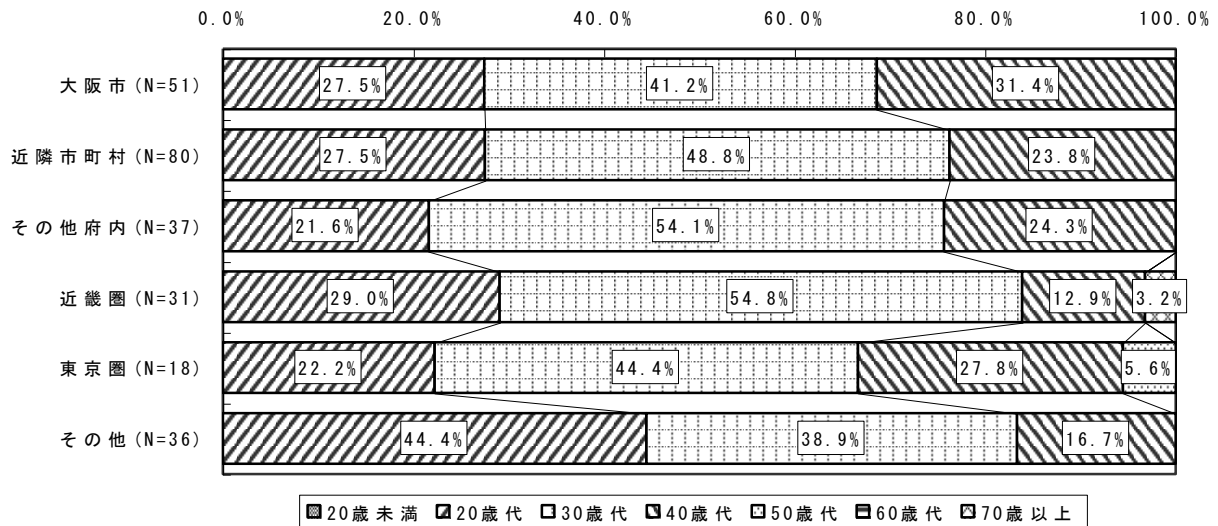


※20歳代・30歳代・40歳代以外の件数が少ないため、これ以降の「年齢別クロス」はこの3項目のみを表記する。

転入前の居住地別に回答者の年代

- 東京圏・近畿圏では「30歳代」が最も多く、東京圏・近畿圏以外の地域となる「その他」では「20歳代」が最も多い。

図 転入前の居住地（再割当） × 年齢

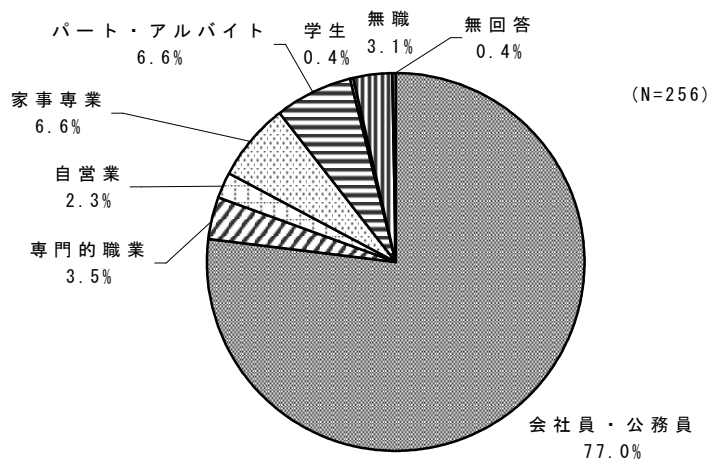


※近隣市町村…（大阪市は含まず）吹田市、茨木市、高槻市、豊中市、池田市、箕面市、守口市、寝屋川市

(3) 職業

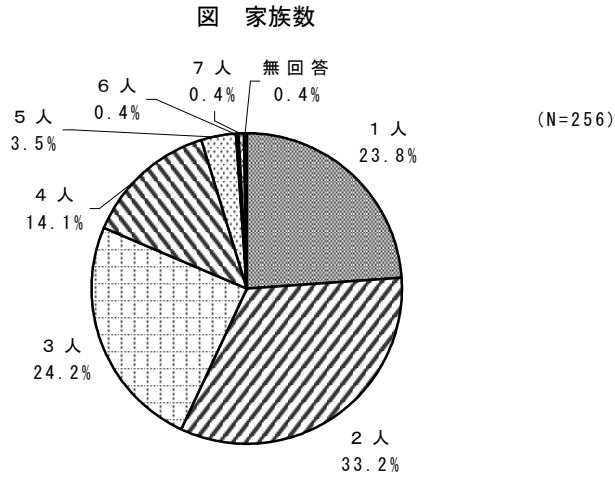
- 回答者の職業は、「会社員・公務員」が77.0%と8割近くを占めており、「パート・アルバイト」が6.6%と続いている。

図 職業



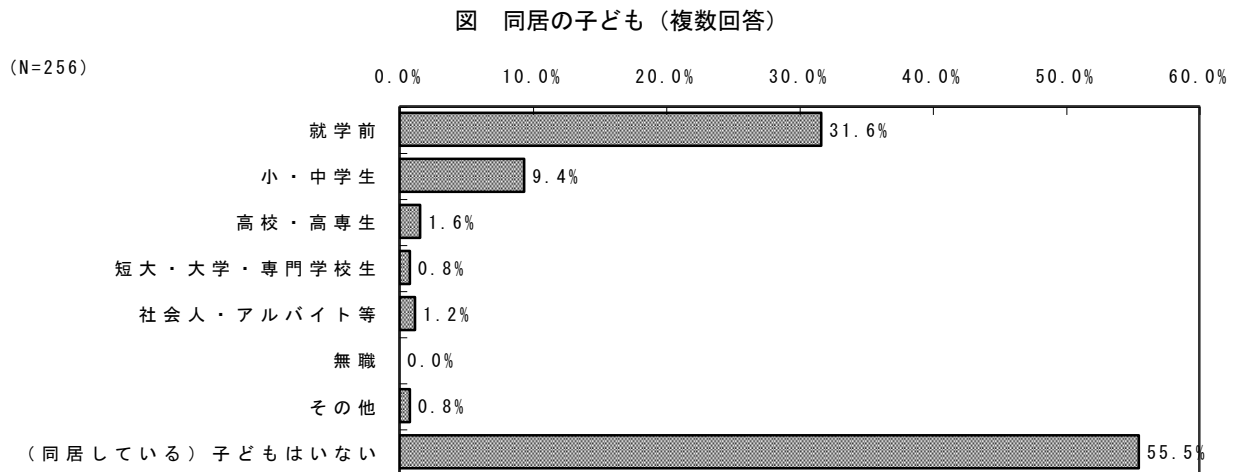
(4) 家族数

- 回答者の世帯の人数は、「2人」が33.2%で最も多く、「3人」が24.2%、「1人」が23.8%と続いている。



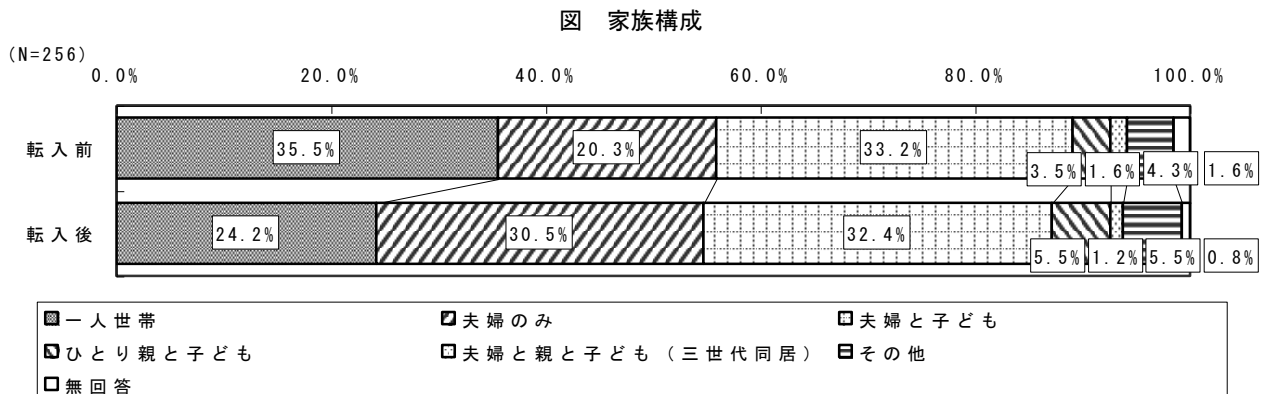
(5) 同居の子ども

- 回答者が同居している子どもは、「就学前」が31.6%と最も多く、「小・中学生」(9.4%)と続いている。



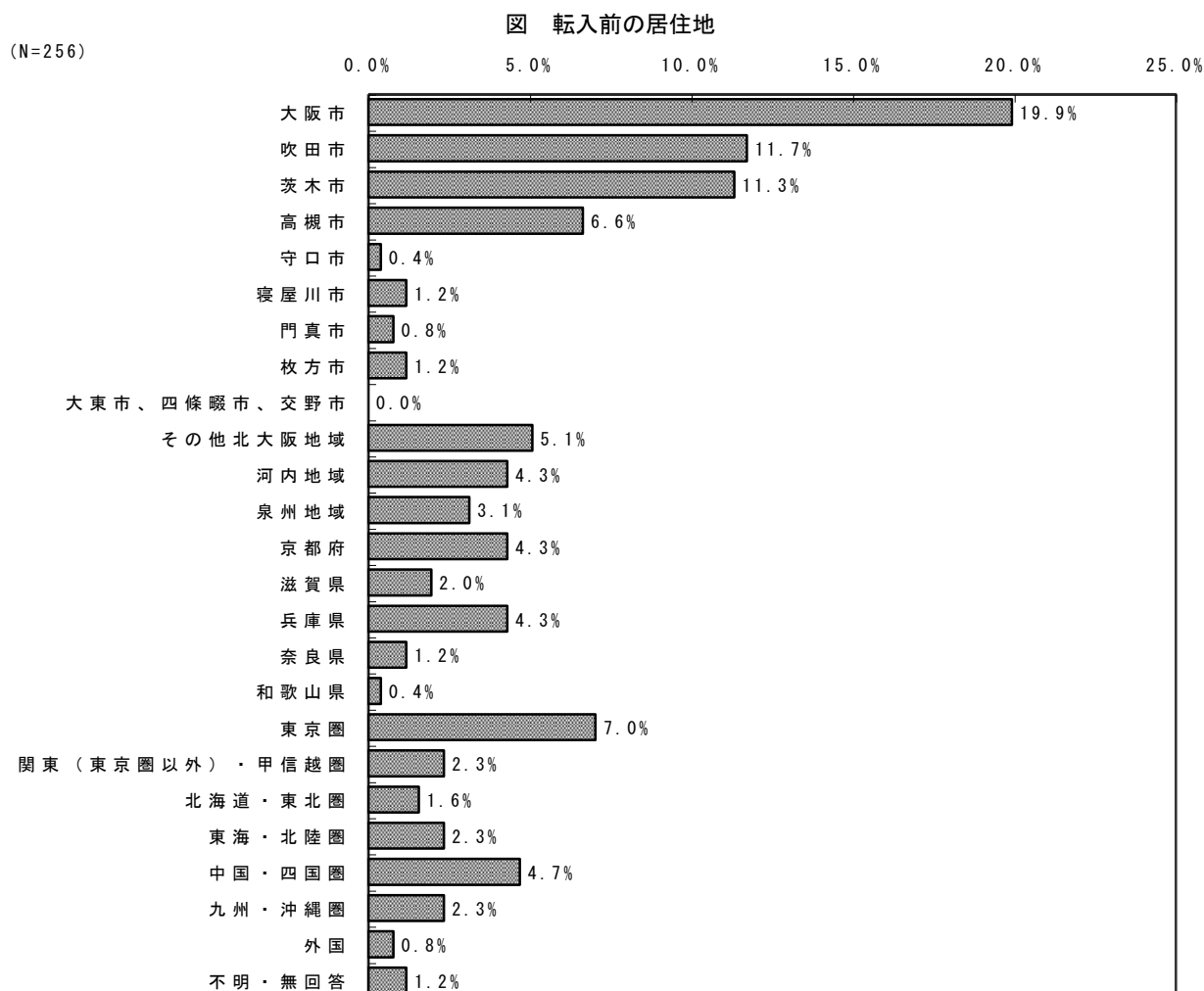
(6) 家族構成

- 転入前後での家族構成の変化をみると、「一人世帯」が転入前の35.5%から、転入後には24.2%と減少している。一方、「夫婦のみ」は転入前の20.3%から、転入後には30.5%に大きく増加している。



(7) 転入前後の住所

- ・ 転入元は、「大阪市」が 19.9%で最も多く、次いで「吹田市」で 11.7%、「茨木市」で 11.3%となっており、大阪市及び近隣市町村（大阪市を含む近隣市ともいえる）からの転入がほぼ半数を占める。

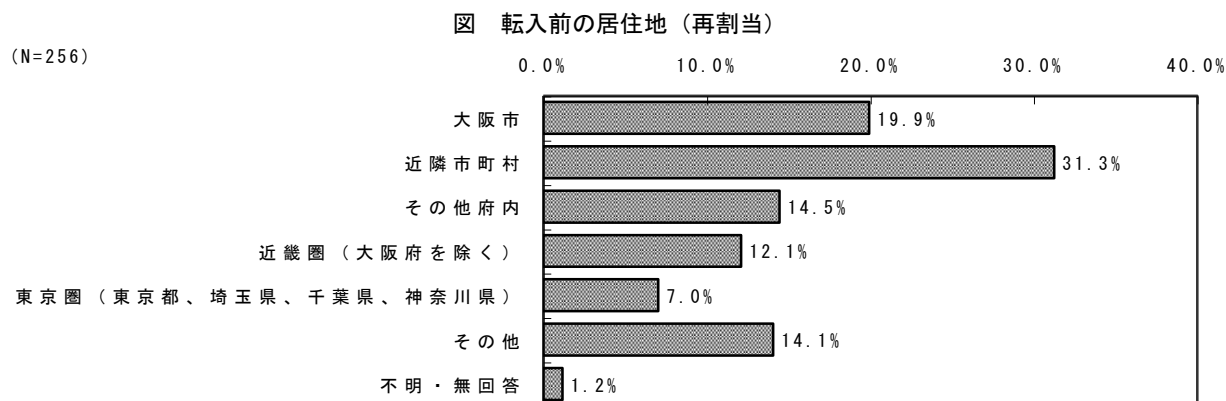


その他北大阪地域：豊中市、箕面市、池田市、豊能町、能勢町、島本町

河内地域：八尾市、柏原市、東大阪市、富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤坂村

泉州地域：堺市、泉大津市、和泉市、高石市、忠岡町、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町

東京圏：東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県

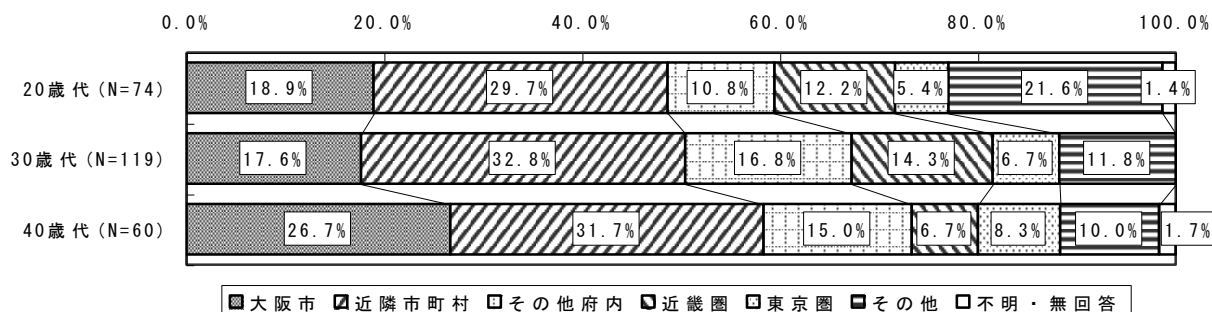


※再割当てグラフ中の近隣市町村…（大阪市は含まず）吹田市、茨木市、高槻市、豊中市、池田市、箕面市、守口市、寝屋川市

年齢別 転入前の居住地

- いずれの年齢層でも近隣市（大阪市を除く）からの転入は3割程度となっている。また、40歳代では20～30歳代に比べて大阪市からの転入が多くなっている。

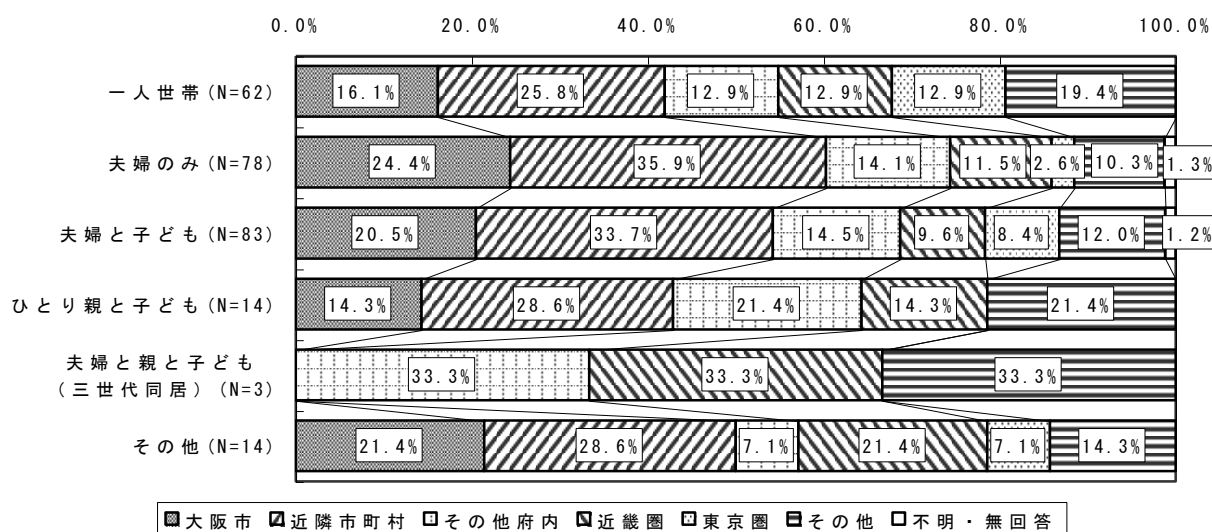
図 年齢別 転入前の居住地（再割当）



転入後家族構成別 転入前の居住地

- 「夫婦のみ」「夫婦と子ども」では「大阪市」からの転入が2割以上、「近隣市（大阪市を除く）」からの転入が3割以上となっており、近隣市からの転入が多くなっている。
- 一人世帯では「近隣市町村」が25.8%で最も多く、次いで「(近畿圏・東京圏以外の) その他」で19.4%となっている。

図 転入後家族構成別 転入前の居住地（再割当）



※再割当てグラフ中の近隣市町村…（大阪市は含まず）吹田市、茨木市、高槻市、豊中市、池田市、箕面市、守口市、寝屋川市

転入後の居住地

- ・ 転入者が多いのは、「第一中学校区」の37.5%が最も多く、次いで「第三中学校区」で28.5%、「第四中学校区」で12.9%となっている。転入元としては、「大阪市」、「吹田市」、「茨木市」が多い。転入が多いのは「大阪市→第一中学校区」、「吹田市→第一中学校区」「茨木市→第三中学校区」、「大阪市→第四中学校区」である。

図 居住地

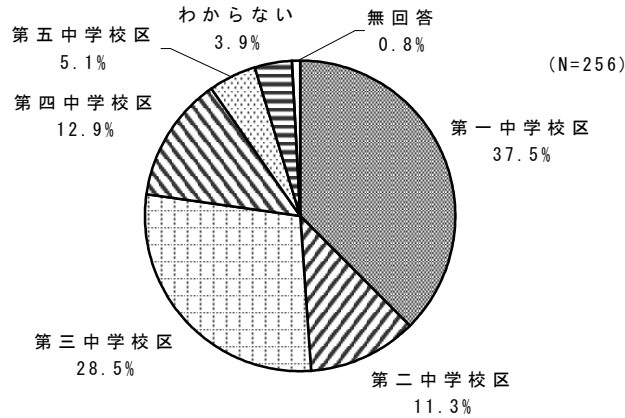


表 転入前後の住所

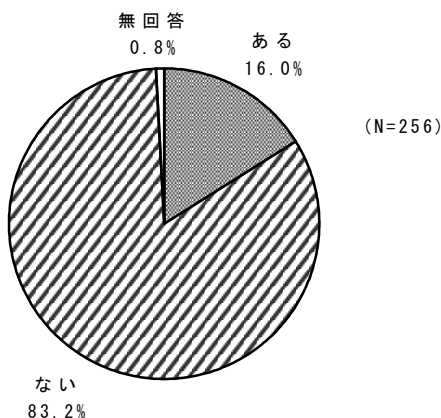
	第一中学校区	第二中学校区	第三中学校区	第四中学校区	第五中学校区	わからない	無回答	合計
大阪市	24	5	6	11	2	3	0	51
吹田市	17	2	7	3	0	1	0	30
茨木市	9	4	15	1	0	0	0	29
高槻市	6	2	4	1	3	0	1	17
守口市	0	0	0	1	0	0	0	1
寝屋川市	2	0	0	1	0	0	0	3
門真市	1	0	1	0	0	0	0	2
枚方市	2	0	0	0	1	0	0	3
大東市、四條畷市、交野市	0	0	0	0	0	0	0	0
その他北大阪地域	3	3	5	0	1	1	0	13
河内地域	4	0	4	1	2	0	0	11
泉州地域	4	1	1	0	0	2	0	8
京都府	5	2	2	1	1	0	0	11
滋賀県	3	0	1	0	0	1	0	5
兵庫県	2	1	5	2	1	0	0	11
奈良県	0	1	1	1	0	0	0	3
和歌山県	0	0	1	0	0	0	0	1
東京圏	3	4	9	1	1	0	0	18
関東（東京圏以外）・甲信越圏	1	0	1	3	0	1	0	6
北海道・東北圏	2	1	1	0	0	0	0	4
東海・北陸圏	3	1	1	1	0	0	0	6
中国・四国圏	2	2	5	2	1	0	0	12
九州・沖縄圏	2	0	3	1	0	0	0	6
外国	0	0	0	2	0	0	0	2
不明・無回答	1	0	0	0	0	1	1	3
合計	96	29	73	33	13	10	2	256

※転入の多い（10人以上）ケースに網掛けをしている。

(8) 今回の転入以前の摂津市での居住経験

- 今回の転入以前に摂津市での居住経験については、「ない」が 83.2%、「ある」が 16.0%となっている。

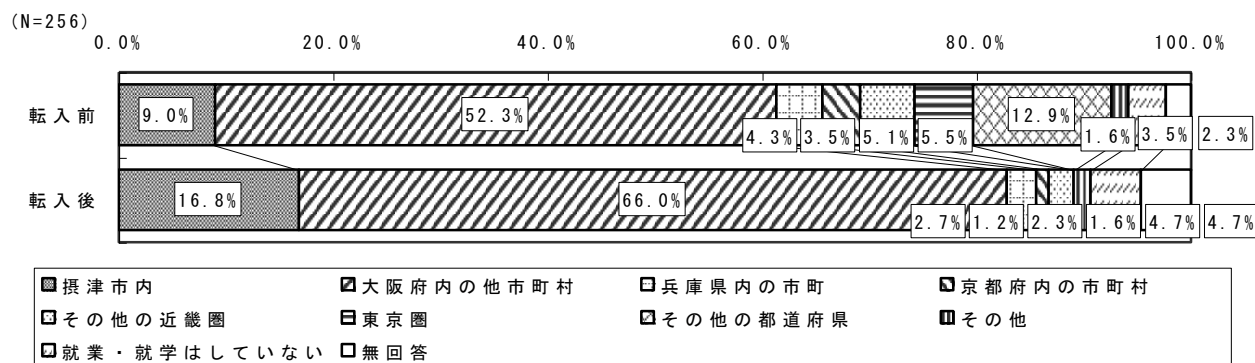
図 今回の転入以前の摂津市での居住経験



(9) 通勤・通学先

- 通勤・通学先については、転入前・転入後に関わらず、「大阪府内の他市町村」が最も多い。通勤・通学先の変化をみると、「摂津市内」が転入前の 9.0%から転入後には 16.8%に増加している。また、転入前に近畿圏以外（「東京圏」および「その他の都道府県」）に通勤・通学していた人は 18.4%となっている。

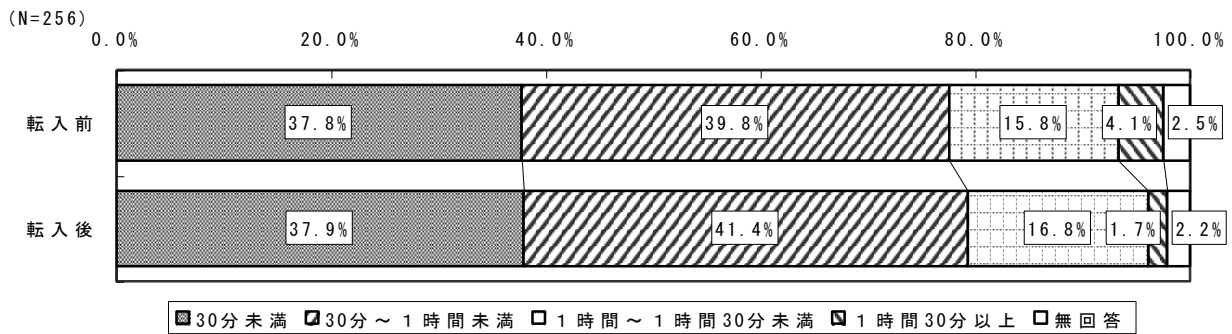
図 通勤・通学先



(10) 通勤・通学の所要時間

- 通勤・通学の所要時間は、転入前は「30分～1時間未満」が39.8%と最も多く、「30分未満」が37.8%と続いている。転入後は「30分～1時間未満」が41.4%と最も多く、「30分未満」が37.9%と続いている。転入前・転入後ともに1時間未満が8割近くを占めている。

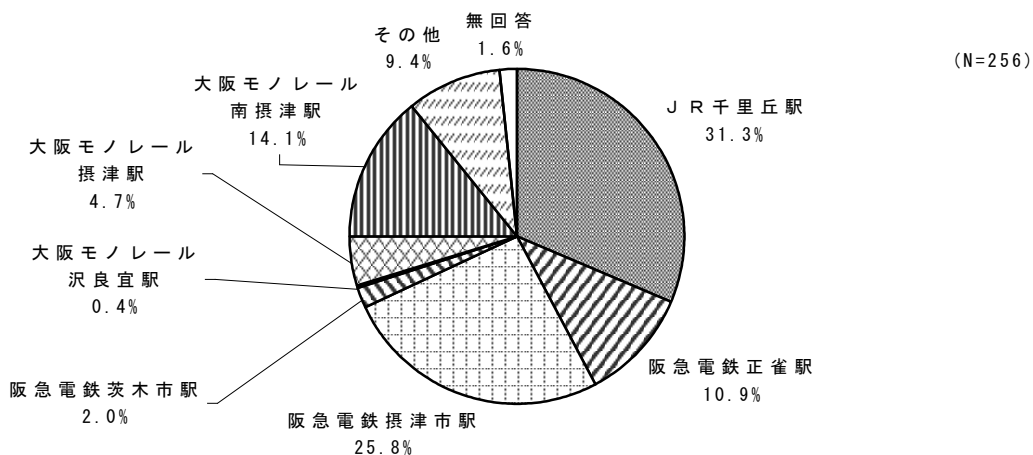
図 通勤・通学の所要時間



(11) 日常的に一番よく利用する駅

- 日常的に一番よく利用する駅をみると、「JR千里丘駅」が31.3%で最も多く、次いで「阪急電鉄摂津市駅」で25.8%、「大阪モノレール南摂津駅」で14.1%となっている。

図 日常的に一番よく利用する駅



2 お住まいの住宅について

(1) 住宅の所有形態

- 転入前後での住宅の所有形態をみると、「持家（1戸建・マンション等の共同住宅の合計）」が転入前の24.6%から転入後には41.8%へと増加している一方で、「借家（賃貸マンション）」が転入前の45.3%から転入後の39.8%に減少している。

図 住宅の所有形態

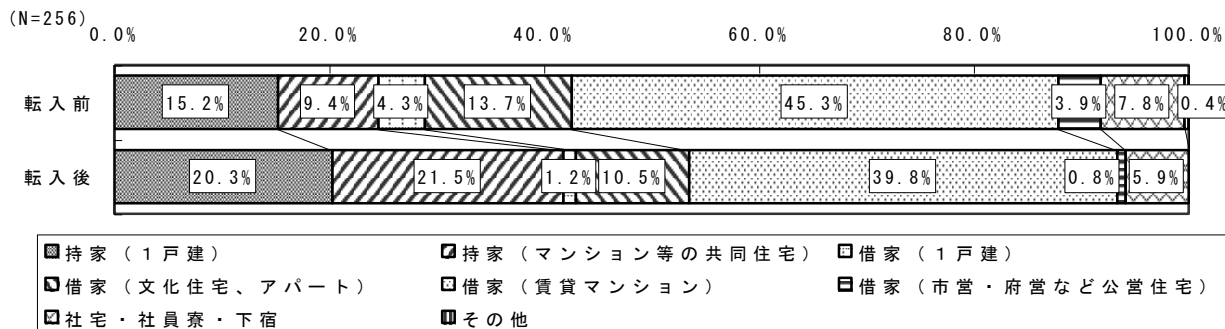


図 (参考) 住宅の所有形態 (平成20年調査)

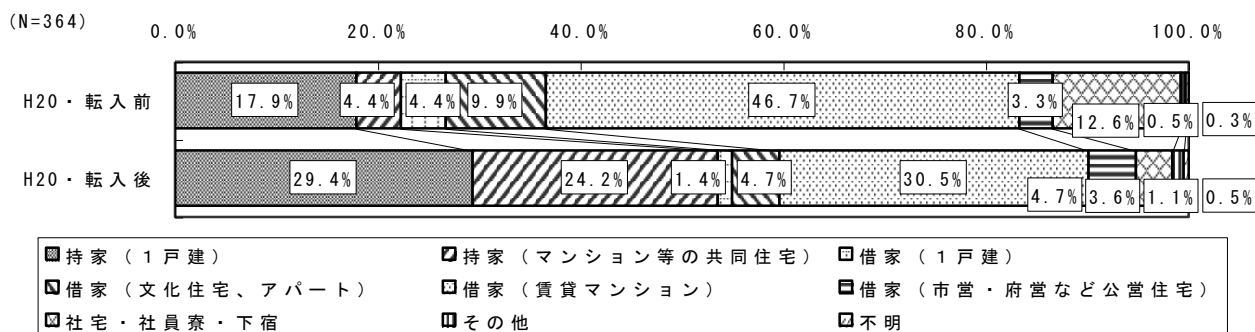
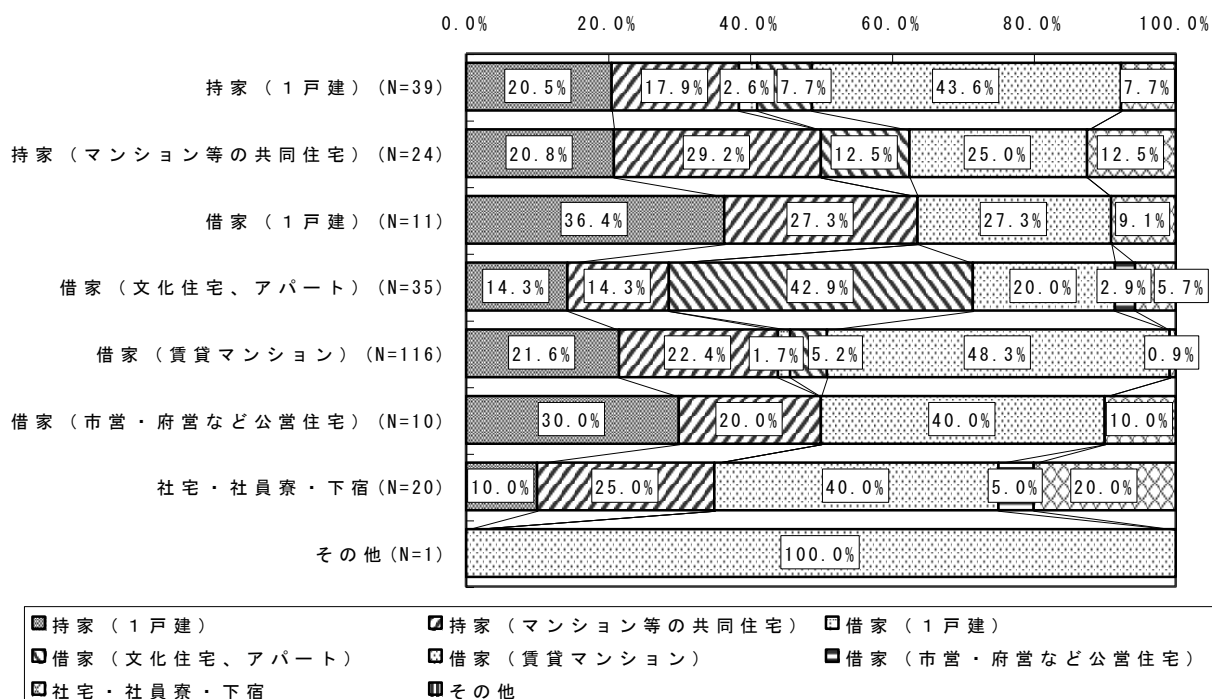


図 転入前の住宅の所有形態 × 転入後の住宅の所有形態



- ・転入前後での変化について、持ち家と借家をそれぞれまとめると、持ち家のままが 10.5% (27 件)、持ち家から借家への変更が 14.1% (36 件)、借家から持ち家への変更が 43.8% (112 件)、借家のままが 31.3% (80 件) となっており、借家であった人が摂津市内に家を購入するケースは4割強を占めている。

表 住み替え状況

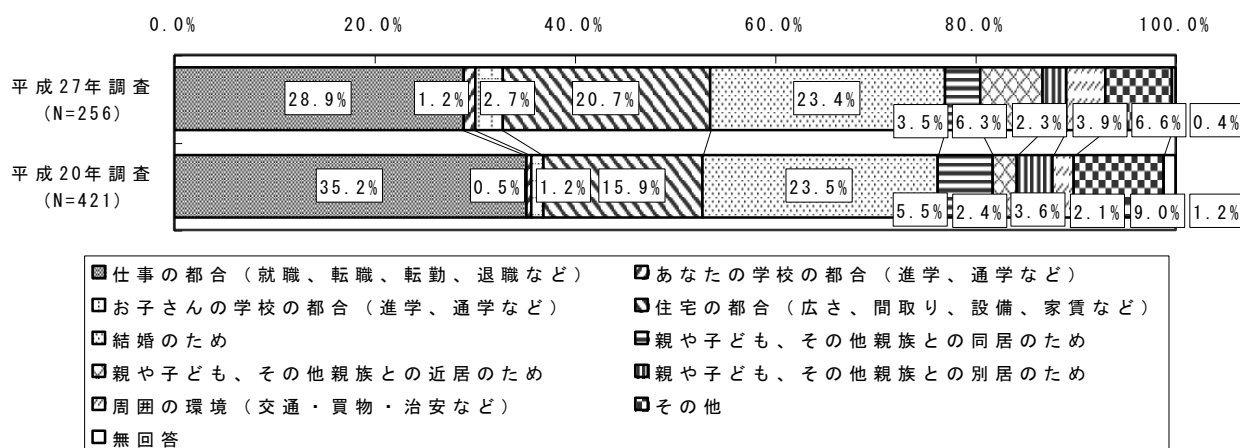
	件数	構成比
持ち家→持ち家	27	10.5%
持ち家→借家	36	14.1%
借家→持ち家	112	43.8%
借家→借家	80	31.3%
その他	1	0.4%
合計	256	100.0%

3 転入の理由について

(1) 転入の要因

- 転入の要因としては、「仕事の都合」が 28.9%と最も多く、「結婚のため」が 23.4%、「住宅の都合」が 20.7%と続いている。平成 20 年調査と比較すると、「仕事の都合」は前回より減少している一方、「住宅の都合」が増加している。

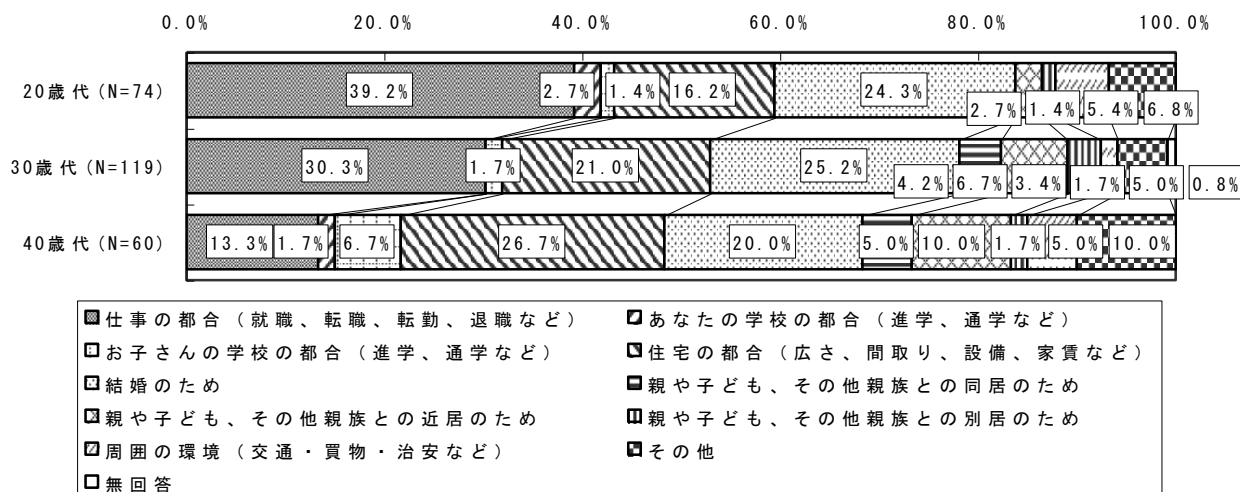
図 転入の要因



年齢別転入の要因

- 20 歳代・30 歳代では「仕事の都合」が最も多くなっているが、40 歳代では「住宅の都合」が最も多くなっている。

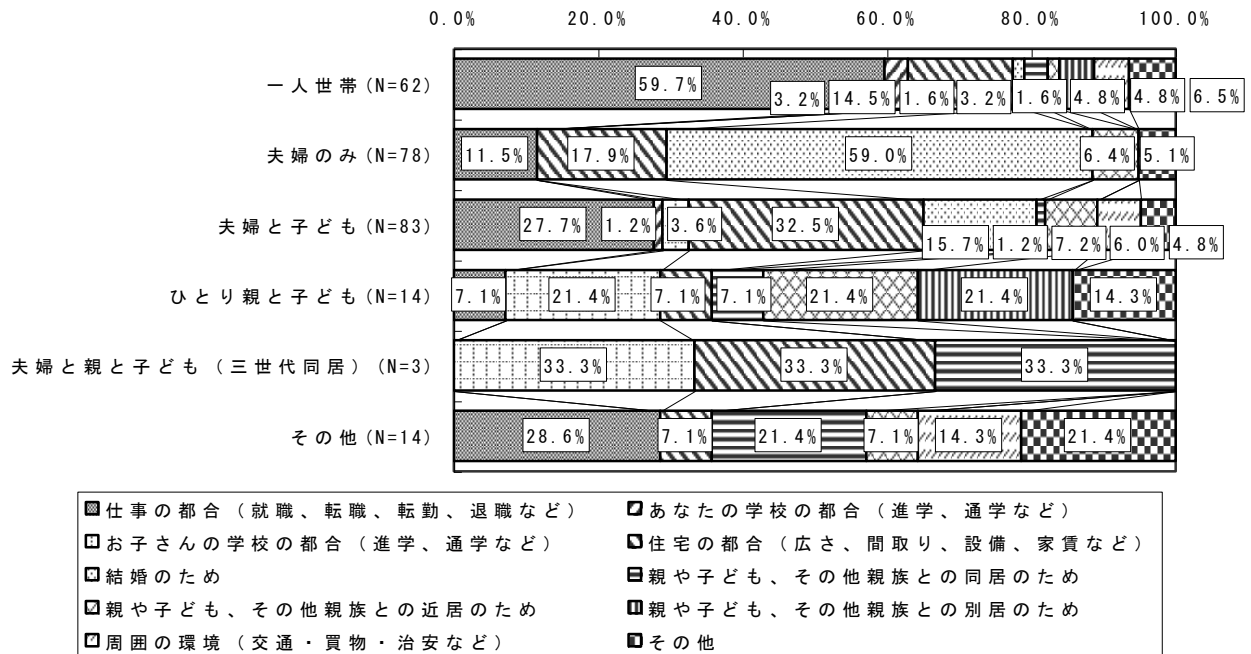
図 年齢別 転入の要因



転入後の家族構成別転入の要因

- 一人世帯では「仕事の都合」、夫婦のみ世帯では「結婚のため」がそれぞれ6割近くを占めて最も多くなっている。夫婦のみでは結婚を機に摂津市に転入してくる人が多い。

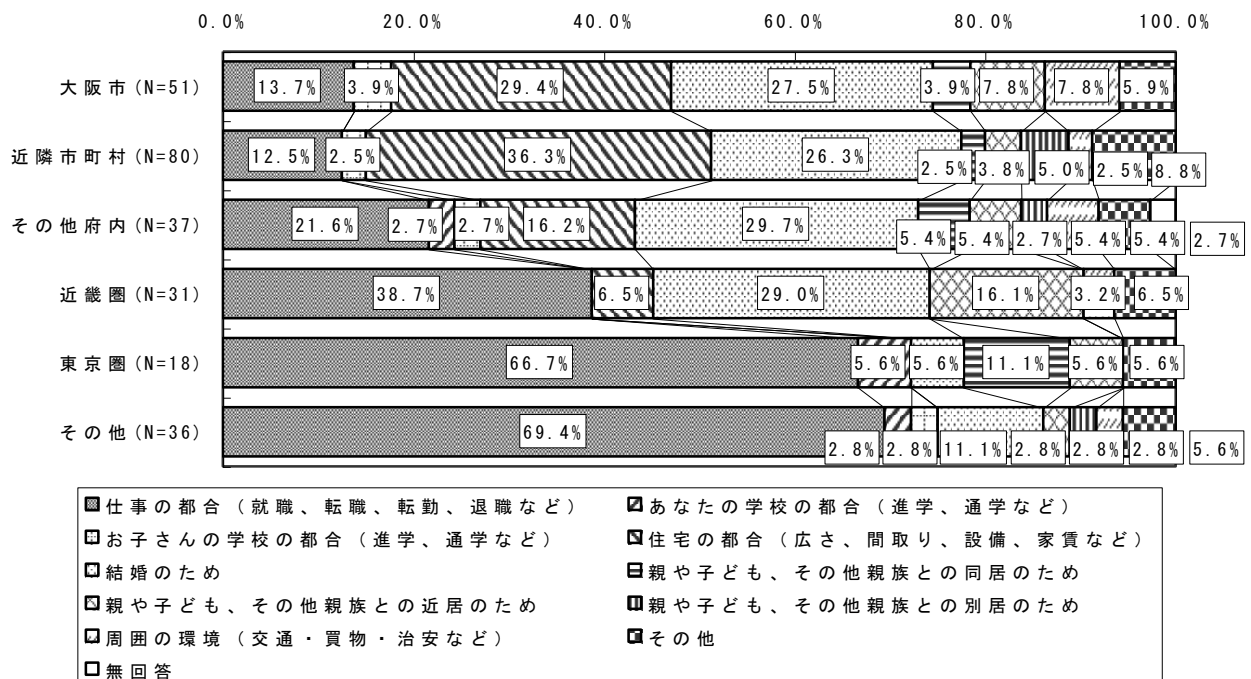
図 転入後家族構成別 転入の要因



転入前の居住地別転入の要因

- 大阪市と近隣市町村など近くからの転居は「住宅の都合」、東京圏など遠くからの転居は「仕事の都合」という傾向がみられる。

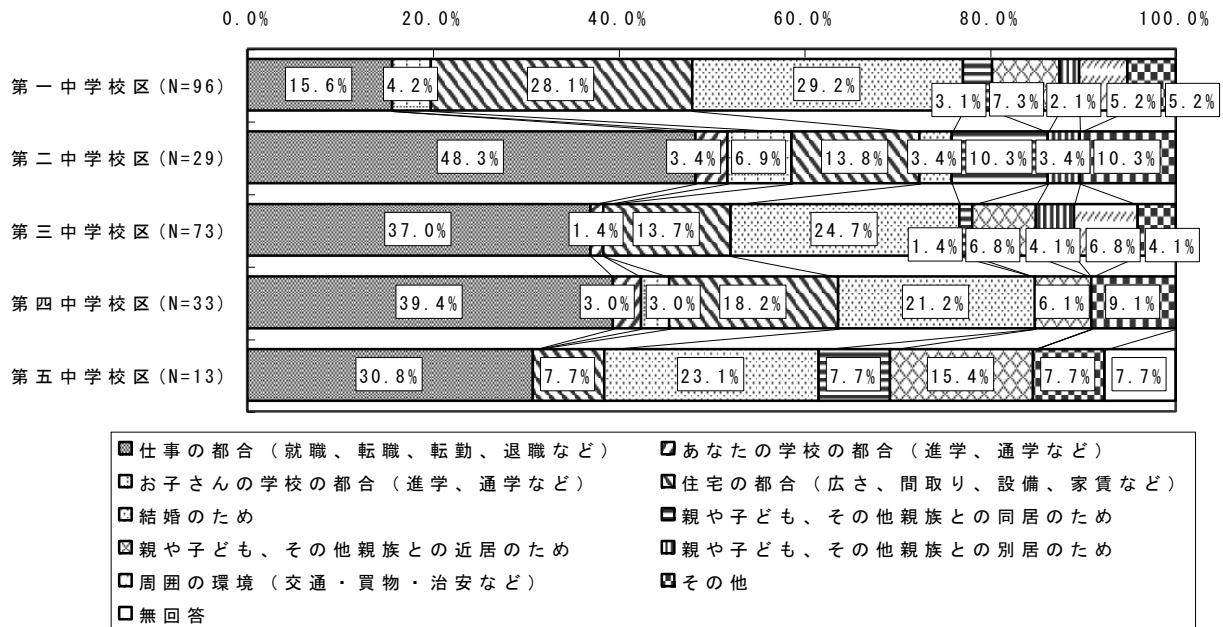
図 転入前の居住地別 転入の要因



転入後の居住地別転入の要因

- 第一中学校区は「結婚のため」が最も多く、次いで「住宅の都合」となっている。それ以外の地域は「仕事の都合」が最も多く、次いで第二中学校区では「住宅の都合」、第三・第四・第五中学校区では「結婚のため」となっている。

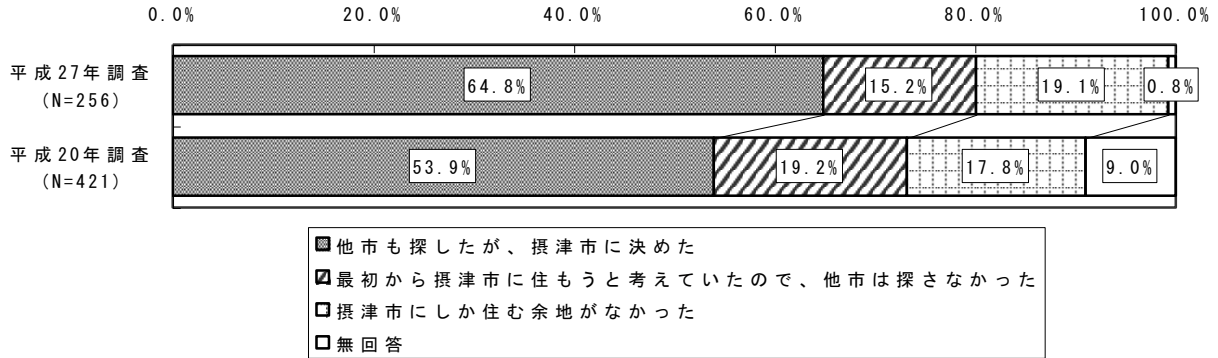
図 転入後の居住地別 転入の要因



(2) 転入にあたっての住い探しの状況

- ・ 転入にあたっての住い探しの状況については、「他市も探したが、摂津市に決めた」が 64.8% と最も多く、「摂津市にしか住む余地がなかった」が 19.1%と続いている。
- ・ 平成 20 年調査と比較すると、「最初から摂津市に住もうと考えていたので、他市は探さなかった」は減少しており、他市との比較の結果摂津市を選択した人が増えている。

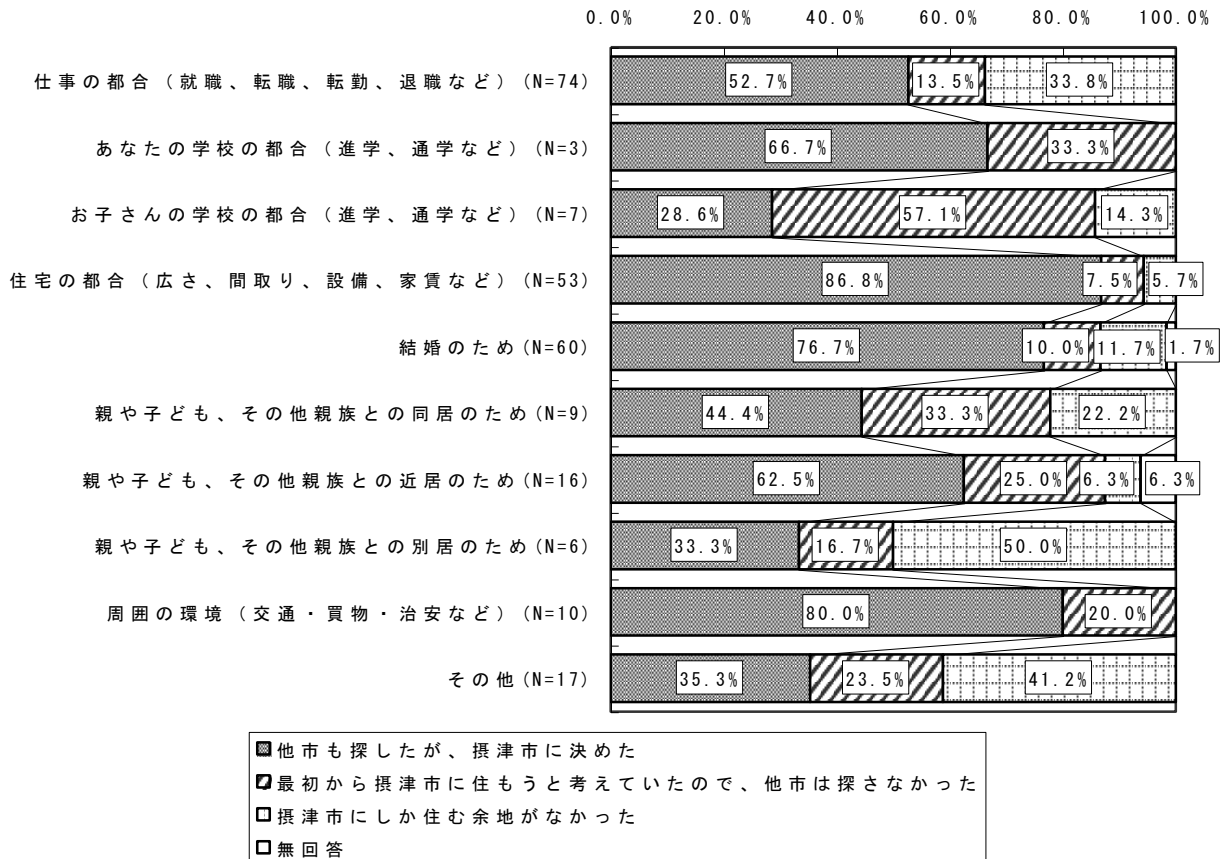
図 摂津市外への居住の検討



転入の要因別摂津市外への居住の検討

- ・ 「住宅の都合」や「結婚のため」の場合は、「他市も探したが、摂津市に決めた」の割合が高くなっている。「仕事の都合」の場合は「摂津市にしか住む余地がなかった」が 33.8%と比較的多い。

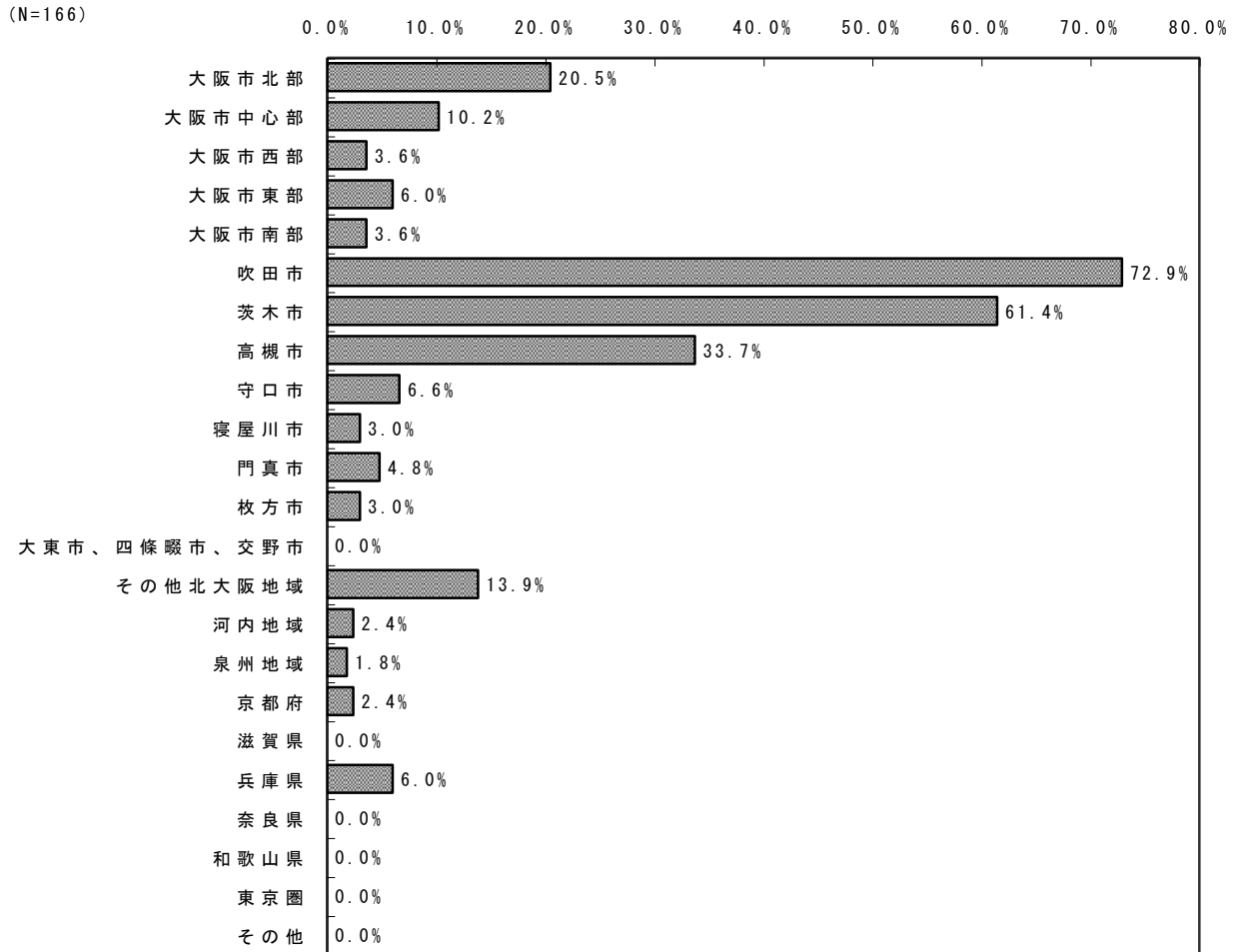
図 転入の要因 × 摂津市外への居住の検討



(3) 転入先として居住を検討した地域

- ・ 転入先として摂津市以外に居住を検討した地域は、「吹田市」が 72.9%と最も多く、「茨木市」の 61.4%と続いており、この2市は突出して多くなっている。

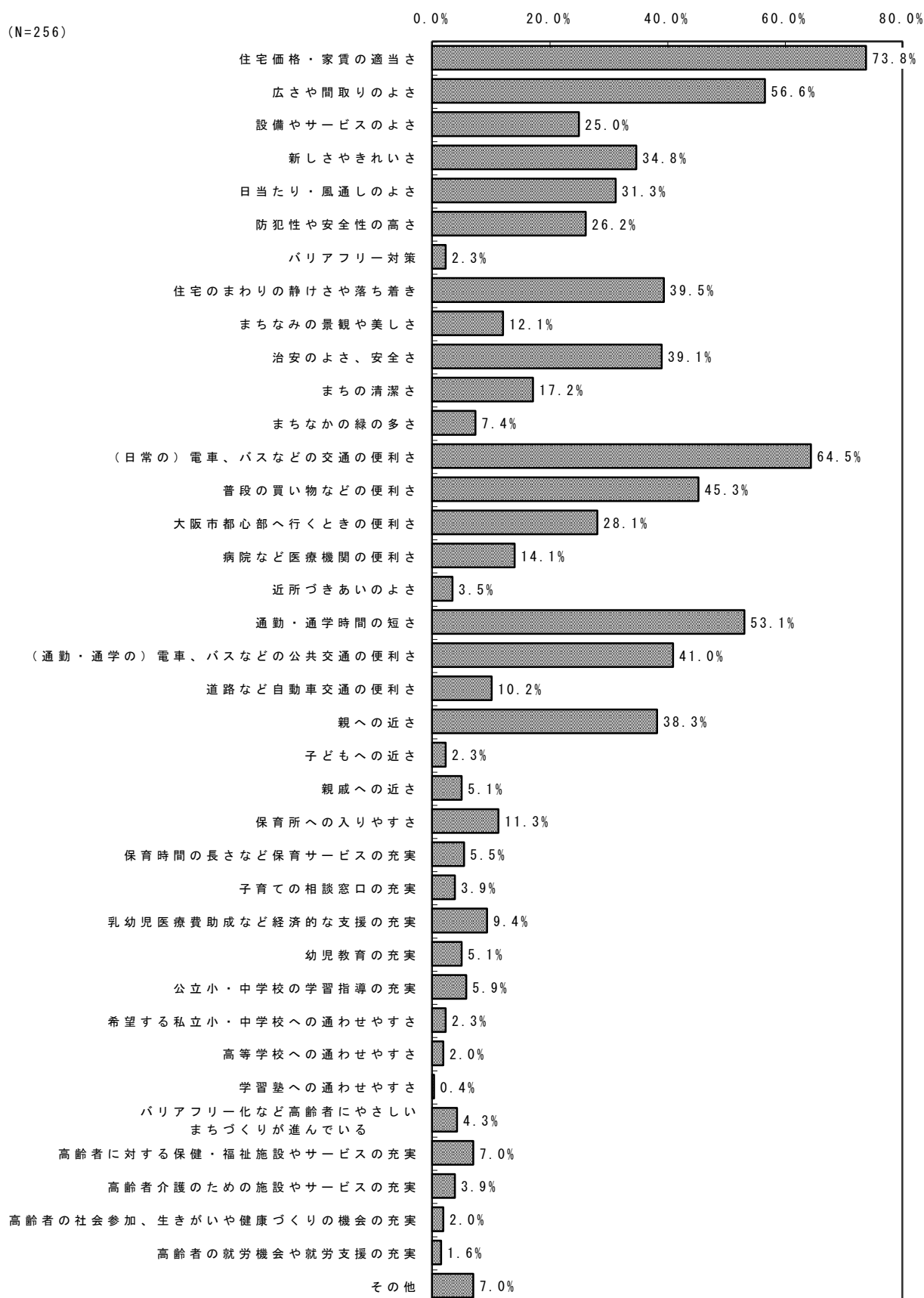
図 居住を検討した地域（複数回答）



(4) 転居先を決めるにあたって重視した条件

- ・ 転居先を決めるにあたって重視した条件をみると、「住宅価格・家賃の適当さ」が 73.8%と最も多く、「(日常の) 電車、バスなどの交通の便利さ」の 64.5%、「広さや、間取りのよさ」の 56.6%と続いている。

図 転居先を決めるにあたって重視した条件（複数回答）



現在の住まいを決めるにあたって決め手となった条件

- 現在の住まいを決めるにあたって決め手となった条件について、1番目に重視した点を「3点」、2番目に重視した点を「2点」、3番目に重視した点を「1点」として集計した。最も点数が高かったのは「住宅価格・家賃の適当さ」の278点で、「(日常の)電車、バスなどの交通の便利さ」の113点、「通勤・通学時間の短さ」の103点、「親への近さ」の85点、「広さや間取りのよさ」の82点と続いている。

表 現在の住まいを決めるにあたって決め手となった条件

条件	点数
住宅価格・家賃の適当さ	278
(日常の)電車、バスなどの交通の便利さ	113
通勤・通学時間の短さ	103
親への近さ	85
広さや間取りのよさ	82
治安のよさ、安全性	46
新しさやきれいさ	36
(通勤・通学の)電車、バスなどの公共交通の便利さ	33
普段の買い物などの便利さ	32
住宅のまわりの静けさや落ち着き	29
その他	25
大阪市都心部へ行くときの便利さ	22
防犯性や安全性の高さ	19
設備やサービスのよさ	15
日当たり・風通しのよさ	13
親戚への近さ	8
保育所への入りやすさ	8
まちの清潔さ	6
まちなかの緑の多さ	6
病院など医療機関の便利さ	6
まちなみの景観や美しさ	4
幼児教育の充実	4
希望する私立小・中学校への通わせやすさ	4
道路など自動車交通の便利さ	3
乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実	3
子どもへの近さ	2
保育時間の長さなど保育サービスの充実	2
近所づきあいのよさ	1
バリアフリー対策	0
子育ての相談窓口の充実	0
公立小・中学校の学習指導の充実	0
高等学校への通わせやすさ	0
学習塾への通わせやすさ	0
バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる	0
高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実	0
高齢者介護のための施設やサービスの充実	0
高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実	0
高齢者の就労機会や就労支援の充実	0

転居先を決めるにあたって重視した条件（年齢別）

- ・ 20～40 歳ではいずれの年齢層でも「住宅価格・家賃の適当さ」を重視しており、特に 30 歳代と 40 歳代では約 8 割となっている。20 歳代と 40 歳代では「通勤・通学時間の短さ」といった交通アクセスに関する条件が続いている。

表 年齢別 転居先を決めるにあたって重視した条件（複数回答）

		全体	年齢別		
			20歳代	30歳代	40歳代
有効回答数		256	74	119	60
A 住宅の価格・家賃の適当さ、広さ、設備	住宅価格・家賃の適当さ	73.8%	63.5%	79.8%	78.3%
	広さや間取りのよさ	56.6%	51.4%	60.5%	56.7%
	設備やサービスのよさ	25.0%	20.3%	30.3%	18.3%
	新しさやきれいさ	34.8%	32.4%	39.5%	28.3%
	日当たり・風通しのよさ	31.3%	27.0%	33.6%	33.3%
	防犯性や安全性の高さ	26.2%	21.6%	29.4%	25.0%
	バリアフリー対策	2.3%	1.4%	3.4%	1.7%
B 住宅のまわりの環境	住宅のまわりの静けさや落ち着き	39.5%	39.2%	40.3%	40.0%
	まちなみの景観や美しさ	12.1%	6.8%	11.8%	18.3%
	治安のよさ、安全さ	39.1%	32.4%	44.5%	36.7%
	まちの清潔さ	17.2%	13.5%	18.5%	18.3%
	まちなかの緑の多さ	7.4%	6.8%	5.9%	11.7%
C 日常生活のしやすさ	電車、バスなどの交通の便利さ	64.5%	60.8%	65.5%	66.7%
	普段の買い物などの便利さ	45.3%	45.9%	45.4%	43.3%
	大阪市都心部へ行くときの便利さ	28.1%	28.4%	27.7%	28.3%
	病院など医療機関の便利さ	14.1%	9.5%	14.3%	18.3%
	近所づきあいのよさ	3.5%	2.7%	3.4%	5.0%
D 通勤・通学の便利さ	通勤・通学時間の短さ	53.1%	55.4%	47.1%	63.3%
	電車、バスなどの公共交通の便利さ	41.0%	36.5%	42.9%	41.7%
	道路など自動車交通の便利さ	10.2%	9.5%	9.2%	13.3%
E 親や子ども等の家との近さ	親への近さ	38.3%	29.7%	41.2%	41.7%
	子どもへの近さ	2.3%	0.0%	1.7%	6.7%
	親戚への近さ	5.1%	8.1%	1.7%	6.7%
F 子どもを生き育てる環境	保育所への入りやすさ	11.3%	9.5%	14.3%	8.3%
	保育時間の長さなど保育サービスの充実	5.5%	2.7%	7.6%	5.0%
	子育ての相談窓口の充実	3.9%	2.7%	5.0%	3.3%
	乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実	9.4%	5.4%	11.8%	10.0%
	幼児教育の充実	5.1%	2.7%	7.6%	3.3%
	公立小・中学校の学習指導の充実	5.9%	6.8%	5.9%	5.0%
	希望する私立小・中学校への通わせやすさ	2.3%	2.7%	1.7%	3.3%
	高等学校への通わせやすさ	2.0%	2.7%	0.8%	1.7%
学習塾への通わせやすさ	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	
G 高齢期の暮らしやすさ	バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる	4.3%	4.1%	5.0%	3.3%
	高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実	7.0%	4.1%	6.7%	10.0%
	高齢者介護のための施設やサービスの充実	3.9%	2.7%	3.4%	6.7%
	高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実	2.0%	1.4%	3.4%	0.0%
	高齢者の就労機会や就労支援の充実	1.6%	0.0%	0.8%	5.0%
H その他	7.0%	8.1%	6.7%	6.7%	

※上位5位までの項目に網掛け処理を行っている。

転居先を決めるにあたって重視した条件（転入前居住地別）

- ・大阪府内や近畿圏では「住宅価格・家賃の適当さ」が最も多くなっている。東京圏では加えて同率で、「(日常の) 電車、バスなどの交通の便利さ」が最も多くなっている。「住宅価格・家賃の適当さ」や「普段の買い物などの便利さ」「治安のよさ、安全さ」などは近隣からの転入者ほど多くなっており、遠方からの転入者にはあまり重視されていない。

表 転入前居住地別 転居先を決めるにあたって重視した条件（複数回答）

		全体	転入前の居住地					
			大阪市	近隣市町村	その他府内	近畿圏	東京圏	その他
有効回答数		256	51	80	37	31	18	36
A 住宅の価格・家賃の適当さ、広さ、設備	住宅価格・家賃の適当さ	73.8%	76.5%	80.0%	78.4%	64.5%	50.0%	72.2%
	広さや間取りのよさ	56.6%	56.9%	58.8%	70.3%	51.6%	44.4%	52.8%
	設備やサービスのよさ	25.0%	23.5%	26.3%	27.0%	29.0%	27.8%	19.4%
	新しさやきれいさ	34.8%	35.3%	41.3%	32.4%	45.2%	33.3%	16.7%
	日当たり・風通しのよさ	31.3%	31.4%	31.3%	43.2%	29.0%	38.9%	19.4%
	防犯性や安全性の高さ	26.2%	25.5%	23.8%	35.1%	19.4%	27.8%	27.8%
	バリアフリー対策	2.3%	3.9%	2.5%	2.7%	0.0%	0.0%	2.8%
B 住宅のまわりの環境	住宅のまわりの静けさや落ち着き	39.5%	51.0%	42.5%	35.1%	45.2%	33.3%	22.2%
	まちなみの景観や美しさ	12.1%	13.7%	16.3%	13.5%	3.2%	22.2%	2.8%
	治安のよさ、安全さ	39.1%	47.1%	36.3%	37.8%	35.5%	33.3%	44.4%
	まちの清潔さ	17.2%	15.7%	17.5%	18.9%	12.9%	22.2%	19.4%
	まちなかの緑の多さ	7.4%	3.9%	8.8%	10.8%	6.5%	11.1%	5.6%
C 日常生活のしやすさ	電車、バスなどの交通の便利さ	64.5%	60.8%	68.8%	59.5%	64.5%	61.1%	69.4%
	普段の買い物などの便利さ	45.3%	51.0%	50.0%	45.9%	38.7%	33.3%	41.7%
	大阪市都心部へ行くときの便利さ	28.1%	33.3%	23.8%	37.8%	22.6%	22.2%	30.6%
	病院など医療機関の便利さ	14.1%	7.8%	20.0%	21.6%	9.7%	5.6%	11.1%
	近所づきあいのよさ	3.5%	5.9%	1.3%	5.4%	3.2%	0.0%	5.6%
D 通勤・通学の便利さ	通勤・通学時間の短さ	53.1%	47.1%	62.5%	62.2%	38.7%	50.0%	47.2%
	電車、バスなどの公共交通の便利さ	41.0%	41.2%	43.8%	48.6%	35.5%	38.9%	36.1%
	道路など自動車交通の便利さ	10.2%	15.7%	13.8%	8.1%	0.0%	11.1%	5.6%
E 親や子ども等の家との近さ	親への近さ	38.3%	47.1%	40.0%	32.4%	45.2%	27.8%	27.8%
	子どもへの近さ	2.3%	0.0%	5.0%	0.0%	3.2%	5.6%	0.0%
	親戚への近さ	5.1%	5.9%	2.5%	0.0%	9.7%	5.6%	8.3%
F 子どもを生き育てる環境	保育所への入りやすさ	11.3%	13.7%	15.0%	5.4%	19.4%	0.0%	5.6%
	保育時間の長さなど保育サービスの充実	5.5%	9.8%	6.3%	2.7%	6.5%	0.0%	2.8%
	子育ての相談窓口の充実	3.9%	2.0%	8.8%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実	9.4%	11.8%	11.3%	5.4%	6.5%	5.6%	11.1%
	幼児教育の充実	5.1%	11.8%	6.3%	0.0%	0.0%	5.6%	2.8%
	公立小・中学校の学習指導の充実	5.9%	5.9%	6.3%	2.7%	0.0%	11.1%	11.1%
	希望する私立小・中学校への通わせやすさ	2.3%	3.9%	1.3%	2.7%	3.2%	0.0%	2.8%
	高等学校への通わせやすさ	2.0%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	11.1%	2.8%
G 高齢期の暮らしやすさ	学習塾への通わせやすさ	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%
	バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる	4.3%	3.9%	3.8%	5.4%	3.2%	0.0%	8.3%
	高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実	7.0%	11.8%	6.3%	0.0%	9.7%	5.6%	8.3%
	高齢者介護のための施設やサービスの充実	3.9%	5.9%	5.0%	2.7%	0.0%	0.0%	5.6%
	高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実	2.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%
H その他	1.6%	2.0%	1.3%	0.0%	3.2%	5.6%	0.0%	
		7.0%	5.9%	1.3%	10.8%	3.2%	22.2%	13.9%

※上位5位までの項目に網掛け処理を行っている。

転居先を決めるにあたって重視した条件（転入後居住地域別）

- ・ 第三中学校区では「(日常の) 電車、バスなどの交通の便利さ」、それ以外では「住宅価格・家賃の適当さ」がそれぞれ最も多くなっている。第一中学校区と第三中学校区では「(日常の) 電車、バスなどの交通の便利さ」が8割近くに達しており、他の地域に比べて非常に多くなっている。

表 転入後居住地域別 転居先を決めるにあたって重視した条件（複数回答）

		全体	転入後の居住地域					
			第一中学校区	第二中学校区	第三中学校区	第四中学校区	第五中学校区	わからない
有効回答数		256	96	29	73	33	13	10
A 住宅の価格・家賃の適当さ、広さ、設備	住宅価格・家賃の適当さ	73.8%	83.3%	58.6%	78.1%	60.6%	53.8%	70.0%
	広さや間取りのよさ	56.6%	59.4%	41.4%	60.3%	54.5%	46.2%	80.0%
	設備やサービスのよさ	25.0%	31.3%	10.3%	27.4%	18.2%	15.4%	30.0%
	新しさやきれいさ	34.8%	33.3%	27.6%	41.1%	27.3%	38.5%	50.0%
	日当たり・風通しのよさ	31.3%	35.4%	34.5%	32.9%	24.2%	23.1%	10.0%
	防犯性や安全性の高さ	26.2%	36.5%	17.2%	21.9%	18.2%	7.7%	40.0%
	バリアフリー対策	2.3%	4.2%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	10.0%
B 住宅のまわりの環境	住宅のまわりの静けさや落ち着き	39.5%	43.8%	24.1%	41.1%	45.5%	30.8%	20.0%
	まちなみの景観や美しさ	12.1%	21.9%	13.8%	8.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	治安のよさ、安全さ	39.1%	43.8%	20.7%	49.3%	33.3%	7.7%	40.0%
	まちの清潔さ	17.2%	21.9%	20.7%	16.4%	9.1%	0.0%	20.0%
C 日常生活のしやすさ	電車、バスなどの交通の便利さ	64.5%	79.2%	41.4%	79.5%	30.3%	7.7%	80.0%
	普段の買い物などの便利さ	45.3%	55.2%	34.5%	46.6%	42.4%	7.7%	40.0%
	大阪市都心部へ行くときの便利さ	28.1%	30.2%	6.9%	42.5%	12.1%	7.7%	50.0%
	病院など医療機関の便利さ	14.1%	20.8%	10.3%	12.3%	6.1%	0.0%	20.0%
	近所づきあいのよさ	3.5%	3.1%	3.4%	1.4%	9.1%	0.0%	0.0%
D 通勤・通学の便利さ	通勤・通学時間の短さ	53.1%	55.2%	48.3%	58.9%	51.5%	38.5%	40.0%
	電車、バスなどの公共交通の便利さ	41.0%	56.3%	17.2%	46.6%	18.2%	7.7%	50.0%
	道路など自動車交通の便利さ	10.2%	11.5%	10.3%	6.8%	21.2%	0.0%	0.0%
E 親や子ども等の家との近さ	親への近さ	38.3%	44.8%	31.0%	37.0%	36.4%	30.8%	20.0%
	子どもへの近さ	2.3%	2.1%	3.4%	0.0%	3.0%	7.7%	0.0%
	親戚への近さ	5.1%	5.2%	17.2%	1.4%	0.0%	7.7%	10.0%
F 子どもを生き育てる環境	保育所への入りやすさ	11.3%	15.6%	13.8%	8.2%	12.1%	0.0%	0.0%
	保育時間の長さなど保育サービスの充実	5.5%	8.3%	6.9%	2.7%	6.1%	0.0%	0.0%
	子育ての相談窓口の充実	3.9%	5.2%	3.4%	2.7%	6.1%	0.0%	0.0%
	乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実	9.4%	9.4%	13.8%	12.3%	6.1%	0.0%	0.0%
	幼児教育の充実	5.1%	5.2%	6.9%	5.5%	6.1%	0.0%	0.0%
	公立小・中学校の学習指導の充実	5.9%	3.1%	13.8%	8.2%	6.1%	0.0%	0.0%
	希望する私立小・中学校への通わせやすさ	2.3%	3.1%	3.4%	0.0%	6.1%	0.0%	0.0%
G 高齢期の暮らしやすさ	高等学校への通わせやすさ	2.0%	3.1%	0.0%	1.4%	3.0%	0.0%	0.0%
	学習塾への通わせやすさ	0.4%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる	4.3%	4.2%	6.9%	1.4%	9.1%	0.0%	10.0%
	高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実	7.0%	9.4%	6.9%	2.7%	12.1%	0.0%	10.0%
	高齢者介護のための施設やサービスの充実	3.9%	4.2%	10.3%	0.0%	3.0%	0.0%	10.0%
H その他	高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実	2.0%	1.0%	6.9%	1.4%	3.0%	0.0%	0.0%
	高齢者の就労機会や就労支援の充実	1.6%	0.0%	3.4%	2.7%	3.0%	0.0%	0.0%

※上位5位までの項目に網掛け処理を行っている。

転居先を決めるにあたって重視した条件（転入後家族構成別）

- ・ いずれの世帯でも「住宅価格・家賃の適当さ」が最も多くなっている。子どものいる世帯では「乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実」や「保育所への入りやすさ」が一人世帯や夫婦のみ世帯に比べて多くなっている。また、ひとり親と子ども世帯では「親への近さ」が特に多くなっている。

表 転入後家族構成別 転居先を決めるにあたって重視した条件（複数回答）

	全体	転入後の家族構成						
		一人世帯	夫婦のみ	夫婦と子ども	ひとり親と子ども	夫婦と子ども	その他	
有効回答数	256	62	78	83	14	3	14	
A 住宅の価格・家賃の適当さ、広さ、設備	住宅価格・家賃の適当さ	73.8%	71.0%	78.2%	79.5%	71.4%	0.0%	57.1%
	広さや間取りのよさ	56.6%	51.6%	59.0%	62.7%	57.1%	33.3%	42.9%
	設備やサービスのよさ	25.0%	19.4%	34.6%	27.7%	7.1%	0.0%	7.1%
	新しさやきれいさ	34.8%	25.8%	37.2%	43.4%	28.6%	0.0%	28.6%
	日当たり・風通しのよさ	31.3%	24.2%	30.8%	38.6%	28.6%	0.0%	35.7%
	防犯性や安全性の高さ	26.2%	16.1%	30.8%	33.7%	7.1%	0.0%	28.6%
	バリアフリー対策	2.3%	1.6%	5.1%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%
B 住宅のまわりの環境	住宅のまわりの静けさや落ち着き	39.5%	48.4%	37.2%	41.0%	14.3%	0.0%	42.9%
	まちなみの景観や美しさ	12.1%	9.7%	11.5%	16.9%	0.0%	0.0%	14.3%
	治安のよさ、安全さ	39.1%	37.1%	35.9%	49.4%	14.3%	33.3%	35.7%
	まちの清潔さ	17.2%	14.5%	14.1%	21.7%	21.4%	0.0%	21.4%
	まちなかの緑の多さ	7.4%	6.5%	5.1%	9.6%	0.0%	0.0%	21.4%
C 日常生活のしやすさ	電車、バスなどの交通の便利さ	64.5%	64.5%	69.2%	66.3%	50.0%	0.0%	64.3%
	普段の買い物などの便利さ	45.3%	35.5%	46.2%	55.4%	42.9%	0.0%	42.9%
	大阪市都心部へ行くときの便利さ	28.1%	27.4%	37.2%	22.9%	7.1%	0.0%	42.9%
	病院など医療機関の便利さ	14.1%	6.5%	15.4%	21.7%	7.1%	0.0%	7.1%
	近所づきあいのよさ	3.5%	3.2%	1.3%	6.0%	0.0%	33.3%	0.0%
D 通勤・通学の便利さ	通勤・通学時間の短さ	53.1%	54.8%	60.3%	48.2%	42.9%	33.3%	57.1%
	電車、バスなどの公共交通の便利さ	41.0%	37.1%	47.4%	44.6%	28.6%	0.0%	28.6%
	道路など自動車交通の便利さ	10.2%	6.5%	9.0%	15.7%	14.3%	0.0%	0.0%
E 親や子ども等の家との近さ	親への近さ	38.3%	19.4%	42.3%	42.2%	57.1%	33.3%	50.0%
	子どもへの近さ	2.3%	0.0%	1.3%	2.4%	7.1%	0.0%	14.3%
	親戚への近さ	5.1%	0.0%	1.3%	8.4%	14.3%	0.0%	21.4%
F 子どもを生み育てる環境	保育所への入りやすさ	11.3%	4.8%	10.3%	16.9%	14.3%	0.0%	14.3%
	保育時間の長さなど保育サービスの充実	5.5%	0.0%	5.1%	9.6%	14.3%	0.0%	0.0%
	子育ての相談窓口の充実	3.9%	1.6%	3.8%	7.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実	9.4%	0.0%	5.1%	20.5%	14.3%	0.0%	7.1%
	幼児教育の充実	5.1%	1.6%	3.8%	10.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	公立小・中学校の学習指導の充実	5.9%	8.1%	3.8%	4.8%	7.1%	0.0%	14.3%
	希望する私立小・中学校への通わせやすさ	2.3%	1.6%	2.6%	1.2%	0.0%	33.3%	7.1%
	高等学校への通わせやすさ	2.0%	1.6%	2.6%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%
学習塾への通わせやすさ	0.4%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	
G 高齢期の暮らしやすさ	バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる	4.3%	4.8%	1.3%	6.0%	7.1%	0.0%	7.1%
	高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実	7.0%	8.1%	5.1%	8.4%	0.0%	0.0%	14.3%
	高齢者介護のための施設やサービスの充実	3.9%	1.6%	2.6%	6.0%	7.1%	0.0%	7.1%
	高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実	2.0%	1.6%	2.6%	1.2%	0.0%	0.0%	7.1%
	高齢者の就労機会や就労支援の充実	1.6%	3.2%	1.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
H その他	7.0%	11.3%	7.7%	2.4%	7.1%	33.3%	7.1%	

※上位5位までの項目に網掛け処理を行っている。

転居先を決めるにあたって重視した条件（住み替え状況別）

- ・ 市外の借家から入居している世帯では、入居先が持ち家・借家のいずれの場合でも「住宅価格・家賃の適当さ」が7割を超えて最も多くなっている。
- ・ 市外の持ち家から摂津市内の借家に入居している世帯では、「電車、バスなどの交通の利便さ」が「住宅価格・家賃の適当さ」と同程度に重視されている。

表 転入後家族構成別 転居先を決めるにあたって重視した条件（複数回答）

		全体	住み替え状況			
			持ち家→持ち家	持ち家→借家	借家→持ち家	借家→借家
有効回答数		256	27	36	112	80
A 住宅の価格・家賃の適当さ、広さ、設備	住宅価格・家賃の適当さ	73.8%	63.0%	66.7%	77.7%	75.0%
	広さや間取りのよさ	56.6%	37.0%	44.4%	67.0%	55.0%
	設備やサービスのよさ	25.0%	29.6%	19.4%	21.4%	30.0%
	新しさやきれいさ	34.8%	37.0%	33.3%	33.9%	36.3%
	日当たり・風通しのよさ	31.3%	29.6%	25.0%	28.6%	38.8%
	防犯性や安全性の高さ	26.2%	29.6%	22.2%	18.8%	36.3%
	バリアフリー対策	2.3%	7.4%	0.0%	0.0%	5.0%
B 住宅のまわりの環境	住宅のまわりの静けさや落ち着き	39.5%	37.0%	38.9%	36.6%	43.8%
	まちなみの景観や美しさ	12.1%	22.2%	2.8%	6.3%	21.3%
	治安のよさ、安全性	39.1%	25.9%	30.6%	46.4%	37.5%
	まちの清潔さ	17.2%	22.2%	13.9%	12.5%	22.5%
	まちなかの緑の多さ	7.4%	11.1%	8.3%	6.3%	7.5%
C 日常生活のしやすさ	電車、バスなどの交通の利便さ	64.5%	63.0%	66.7%	64.3%	65.0%
	普段の買い物などの利便さ	45.3%	48.1%	38.9%	44.6%	48.8%
	大阪市都心部へ行くときの利便さ	28.1%	29.6%	27.8%	30.4%	25.0%
	病院など医療機関の利便さ	14.1%	25.9%	5.6%	10.7%	18.8%
	近所づきあいのよさ	3.5%	0.0%	5.6%	1.8%	6.3%
D 通勤・通学の利便さ	通勤・通学時間の短さ	53.1%	48.1%	63.9%	55.4%	46.3%
	電車、バスなどの公共交通の利便さ	41.0%	29.6%	38.9%	41.1%	46.3%
	道路など自動車交通の利便さ	10.2%	14.8%	2.8%	8.9%	13.8%
E 親や子ども等の家との近さ	親への近さ	38.3%	63.0%	38.9%	24.1%	50.0%
	子どもへの近さ	2.3%	0.0%	0.0%	2.7%	3.8%
	親戚への近さ	5.1%	11.1%	5.6%	4.5%	3.8%
F 子どもを生み育てる環境	保育所への入りやすさ	11.3%	11.1%	5.6%	9.8%	15.0%
	保育時間の長さなど保育サービスの充実	5.5%	7.4%	2.8%	2.7%	8.8%
	子育ての相談窓口の充実	3.9%	11.1%	2.8%	2.7%	3.8%
	乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実	9.4%	3.7%	2.8%	8.9%	13.8%
	幼児教育の充実	5.1%	7.4%	0.0%	4.5%	7.5%
	公立小・中学校の学習指導の充実	5.9%	11.1%	8.3%	4.5%	5.0%
	希望する私立小・中学校への通わせやすさ	2.3%	7.4%	2.8%	0.0%	3.8%
高等学校への通わせやすさ	2.0%	0.0%	2.8%	0.9%	3.8%	
	学習塾への通わせやすさ	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%
G 高齢期の暮らしやすさ	バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる	4.3%	11.1%	5.6%	2.7%	3.8%
	高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実	7.0%	22.2%	2.8%	5.4%	6.3%
	高齢者介護のための施設やサービスの充実	3.9%	18.5%	2.8%	1.8%	2.5%
	高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実	2.0%	3.7%	2.8%	0.0%	3.8%
	高齢者の就労機会や就労支援の充実	1.6%	0.0%	2.8%	0.9%	2.5%
H その他		7.0%	3.7%	16.7%	3.6%	8.8%

※上位5位までの項目に網掛け処理を行っている。

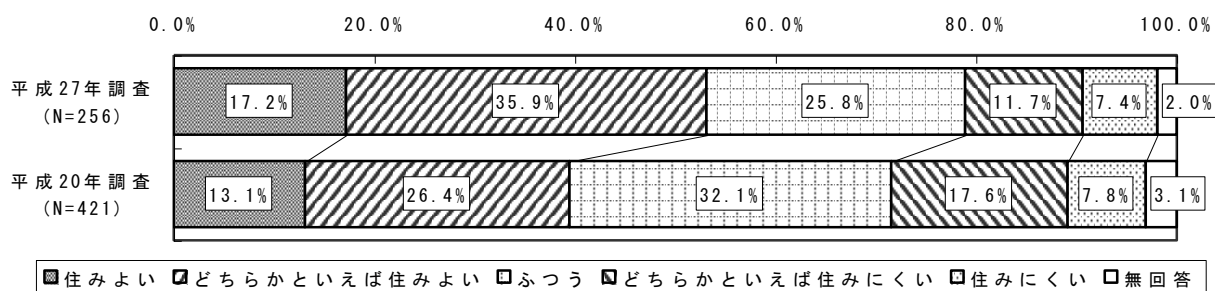
4 摂津市に住んでみての感想

(1) 摂津市の住みよさ

摂津市に居住しての感想

- 摂津市の住みよさについては、「どちらかといえば住みよい」が 35.9%と最も多く、「ふつう」が 25.8%と続いている。「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合計は 53.1%で、平成 20 年調査 (39.5%) に比べると大きく増加している。

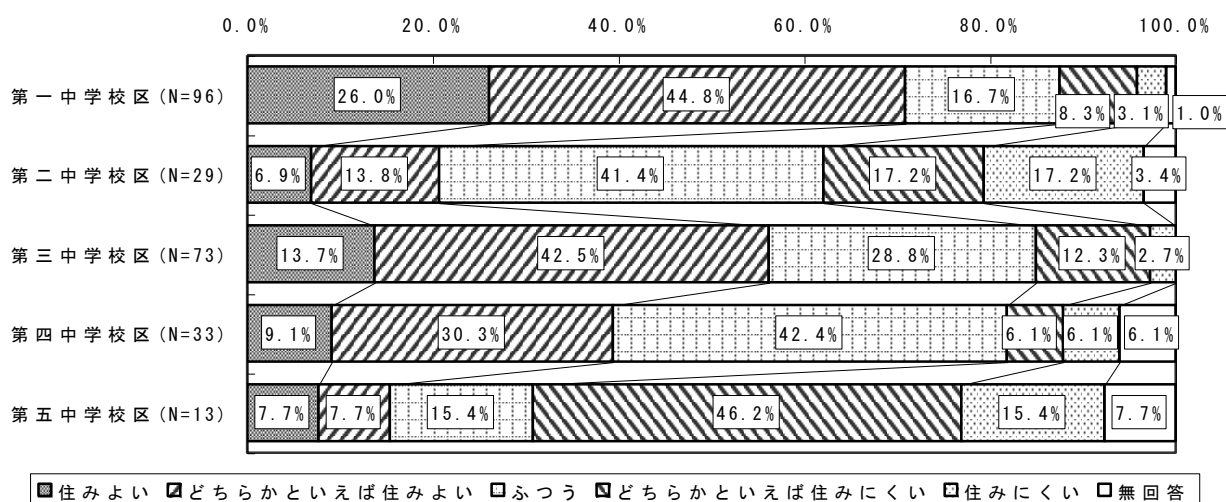
図 摂津市に居住しての感想



摂津市に居住しての感想（居住地域別）

- 居住地域別にみると、「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合計が最も多い第一中学校区では 70.8%と 7 割を超えている。一方、第五中学校区では「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の合計が 61.6%と 6 割を超えており、地域による満足度の差が非常に大きい。

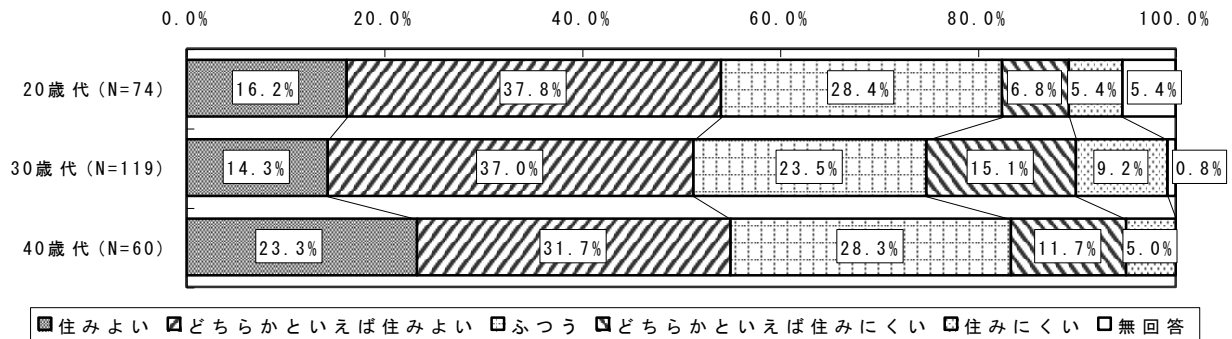
図 居住地域別 摂津市に居住しての感想



摂津市に居住しての感想（年齢別）

- 年齢別にみると、40歳代は「住みよい」が23.3%と2割を超えており、満足度が若干高い。

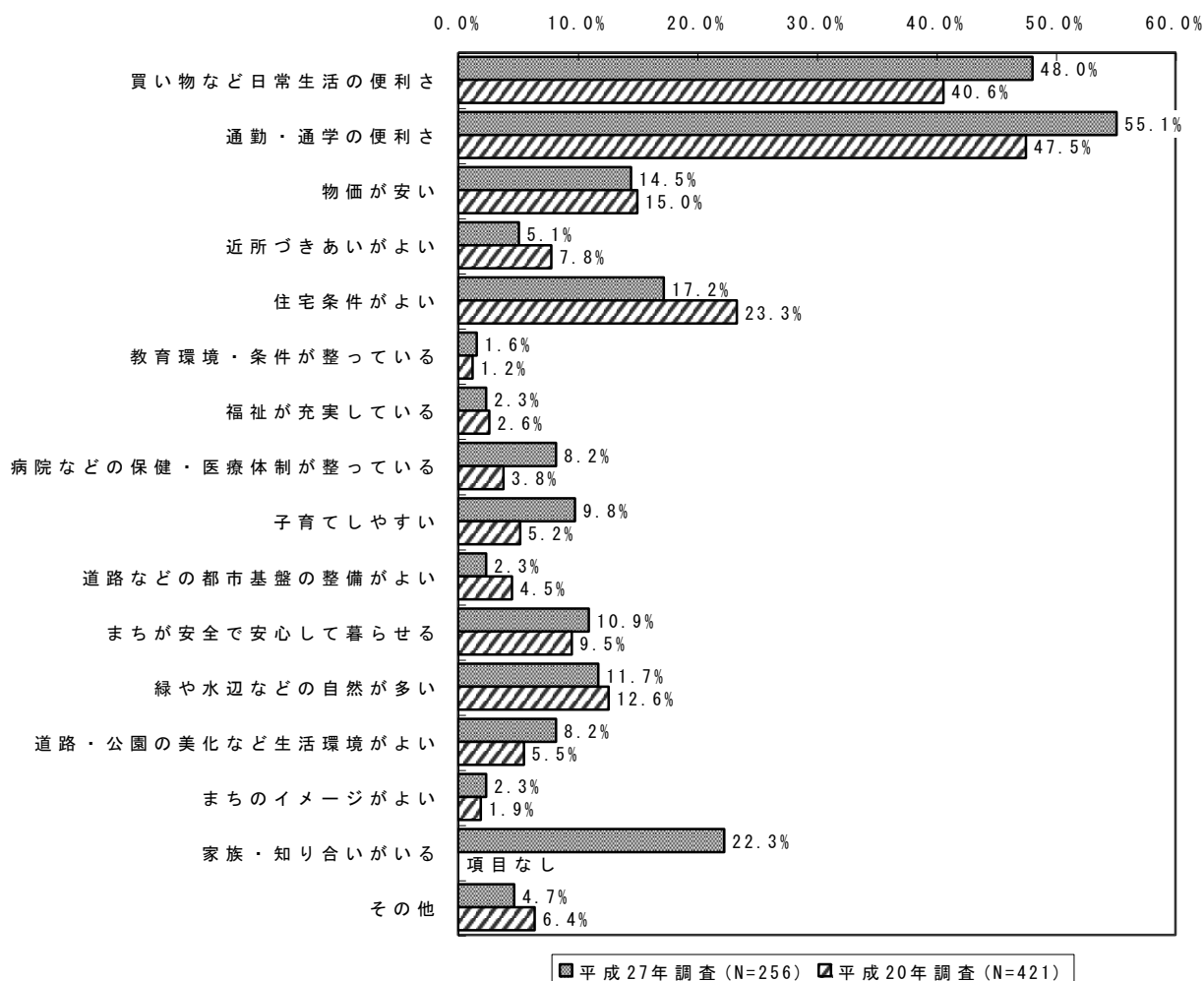
図 年齢別 摂津市に居住しての感想



(2) 摂津市の住みよい点

- ・ 摂津市に住んでいて住みよいと思う点としては、「通勤・通学の便利さ」が 55.1%と最も多く、次いで「買い物など日常生活の便利さ」が 48.0%と続いている。平成 20 年調査と比較すると、「通勤・通学の便利さ」「買い物など日常生活の便利さ」などは前回よりも増加している。一方、「住宅条件がよい」は前回よりも減少している。

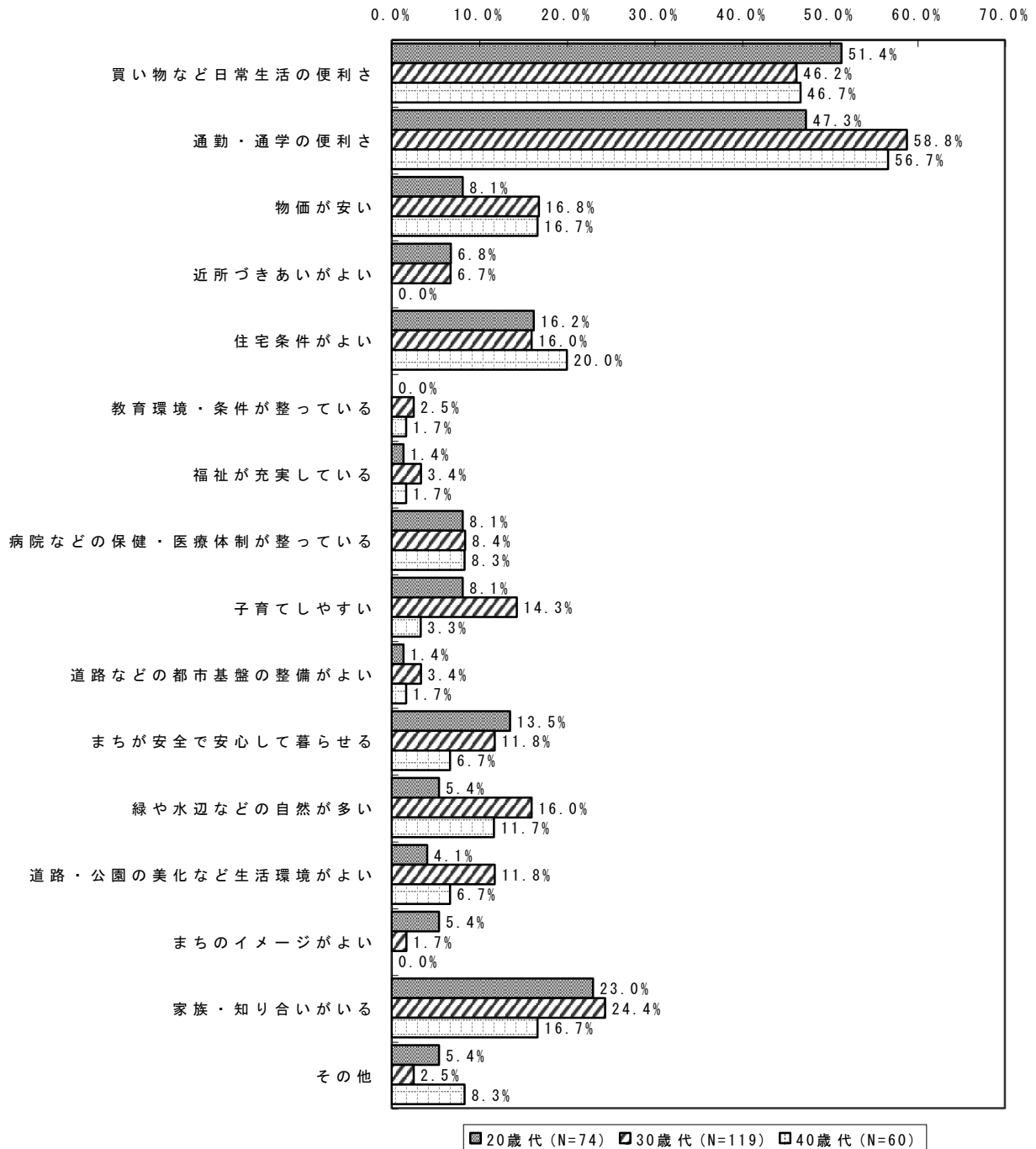
図 摂津市の住みよい点（複数回答）



摂津市の住みよい点（年齢別）

- 20 歳代では「買い物など日常生活の便利さ」、30 歳代と 40 歳代では「通勤・通学の便利さ」がそれぞれ最も多くなっている。

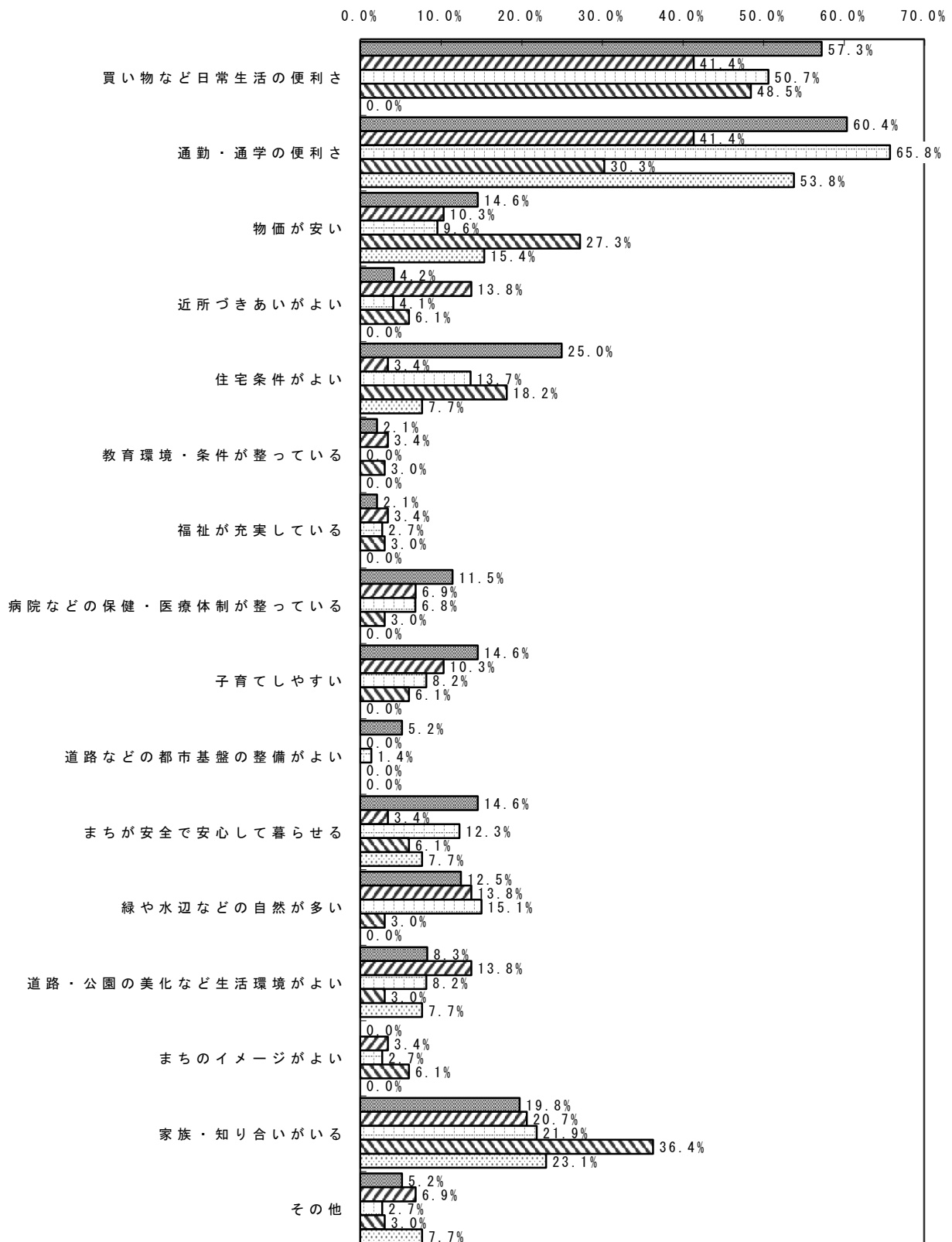
図 年齢別 摂津市の住みよい点（複数回答）



摂津市の住みよい点（居住地域別）

- 転入後の居住地域別にみると、第一・第三・第五中学校区では「通勤・通学の便利さ」、第二中学校区と第四中学校区では「買い物など日常生活の便利さ」（第二中学校区は「通勤・通学の便利さ」と同率）がそれぞれ最も多くなっている。

図 転入後居住地域別 摂津市の住みよい点（複数回答）

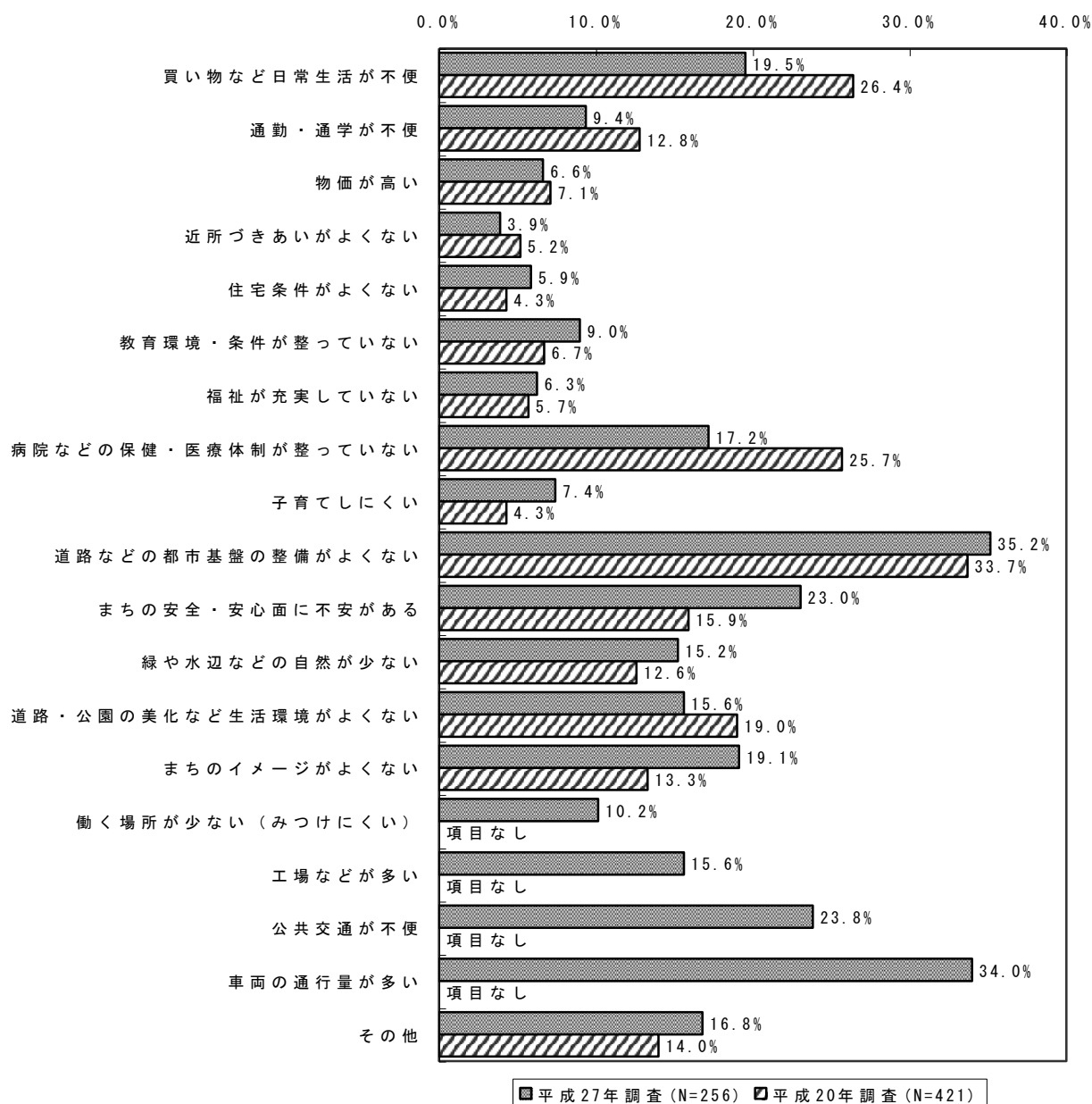


■ 第一中学校区 (N=96) ■ 第二中学校区 (N=29) ■ 第三中学校区 (N=73) ■ 第四中学校区 (N=33) ■ 第五中学校区 (N=13)

(3) 摂津市の住みにくい点

- 摂津市に住んでいて住みにくいと思う点として、「道路などの都市基盤の整備がよくない」が35.2%と最も多く、「車両の通行量が多い」が34.0%と続いている。平成20年調査と比較すると、前はなかった項目も多いため比較はしづらいが、「まちの安全・安心面に不安がある」などは前回よりも増加しており、「病院などの保健・医療体制が整っていない」「買い物など日常生活が不便」などは前回よりも減少している。

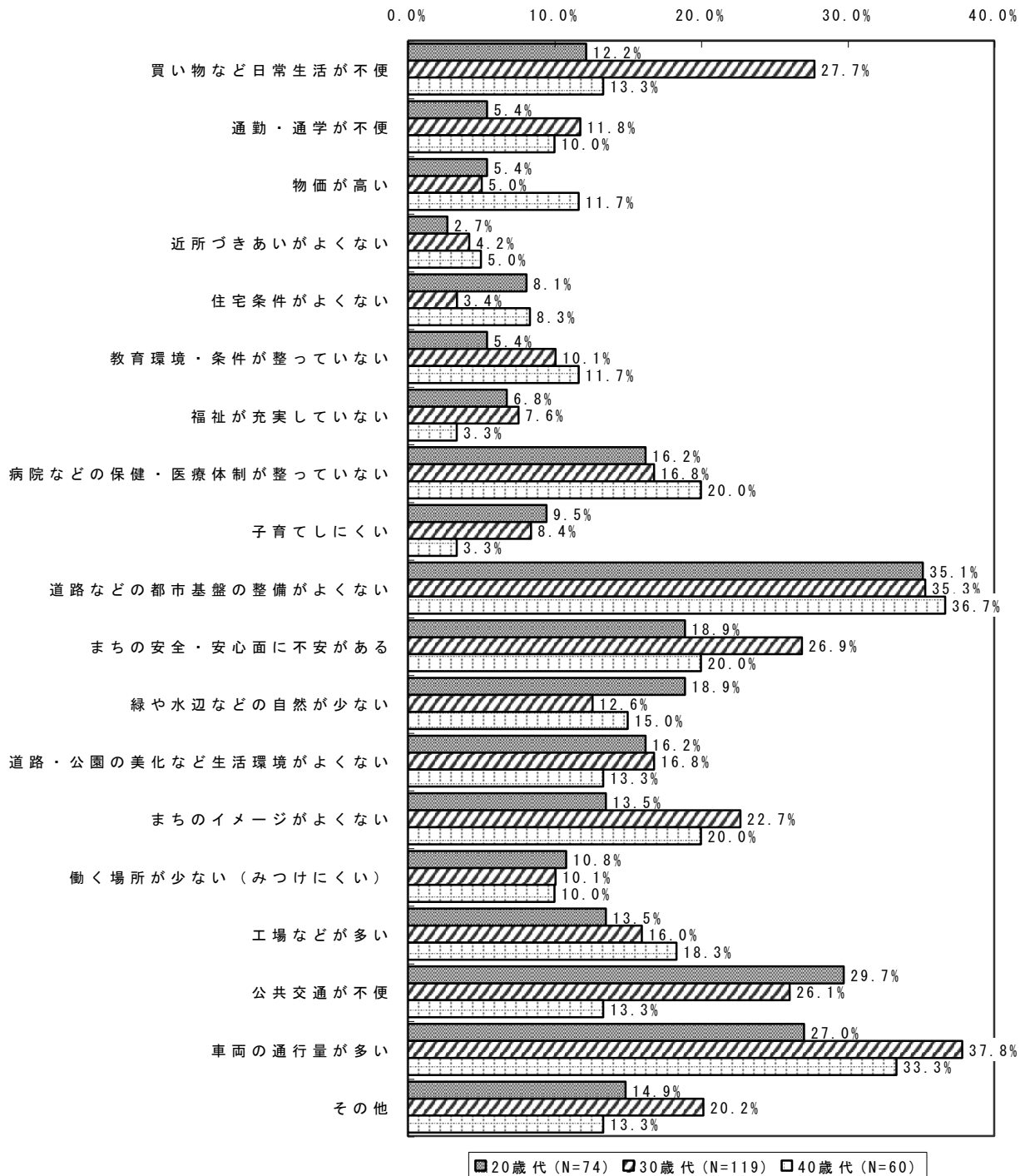
図 摂津市の住みにくい点（複数回答）



摂津市の住みにくい点（年齢別）

- 20歳代と40歳代では「道路などの都市基盤の整備がよくない」、30歳代では「車両の通行量が多い」がそれぞれ最も多くなっている。また、「買い物など日常生活が不便」は30歳代が他の年齢層に比べて非常に多くなっている。

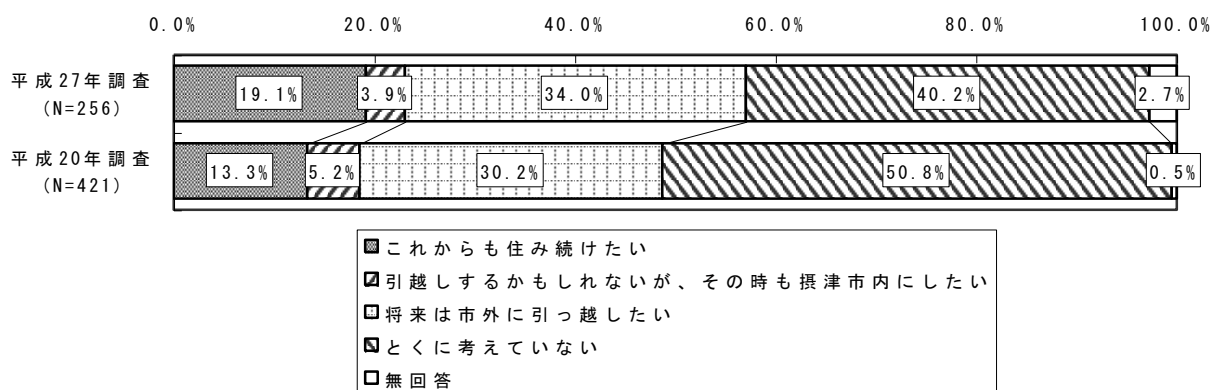
図 年齢別 摂津市の住みにくい点（複数回答）



(4) 今後の居留意向

- ・ 摂津市での継続居住の意向としては、「とくに考えていない」が40.2%と最も多く、「将来は市外に引っ越したい」が34.0%と続いている。平成20年調査と比較すると、「これからも住み続けたい」と「引越すするかもしれないが、その時も摂津市内にしたい」の合計は前回の18.5%から23.0%へと増加しており、2割程度が摂津市に住み続けたいと考えているなど、転入世帯の中での摂津市内への定住意向が高まっている。

図 今後の居留意向



参考資料

調査の実施にあたっては、以下の文書を用いた。

- 摂津市を転出された方へ アンケート調査へのご協力をお願い …参考-2
- 摂津市の人口移動に関するアンケート調査 調査表
[摂津市を転出された方へ]問1～27（7頁） …参考-3
- アンケート調査（転出された方）のご協力のお礼とお願い …参考-10
- 摂津市を転出された方へ アンケート調査へのご協力をお願い …参考-11
- 摂津市の人口移動に関するアンケート調査 調査表
[摂津市に転入された方へ]問1～27（7頁） …参考-12
- アンケート調査（転入された方）のご協力のお礼とお願い …参考-19

摂津市を転出された方へ アンケート調査へのご協力をお願い

皆様におかれましては、日ごろから市政へのご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

さて、摂津市では、10年間のまちづくりの基本として平成23年度から始まった第4次摂津市総合計画が、現在5年目を迎えています。

このたび、第4次摂津市総合計画に掲げている施策の進行管理を行うため、皆様の意識や関心などをお聞きし、今後の施策や事業の検討に繋げてまいりたいと考えております。また、近年の人口の増減を踏まえて、持続可能なまちづくりを推進するため、ご意見をお聞きし、「まち・ひと・しごと創生法」による摂津市人口ビジョン・総合戦略の策定に向けた資料とさせていただきますと考えております。

そこで、今回、新しいまちづくりを進めるにあたり、最近、本市から転出された方にアンケート調査をお願いすることにいたしました。摂津市をご存じで、現在は摂津市を外側から見ておられるみなさまの率直なご意見をお聞かせいただくことは、今後の摂津市のまちづくりを考えるうえで大変重要であると考えております。

この調査をお願いするにあたりましては、近年、本市から転出された方の中から800人の方を無作為に選ばせていただきました。

お答えは、すべて無記名で、「このような意見の方は全体の何%」というような統計的な形で報告書としてまとめますので、個人が特定されるなど、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけするようなことはございません。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

平成27年7月

摂 津 市

<ご記入にあたってのお願い>

1. お答えは、できるだけ、封筒の宛名のご本人が、この調査票に直接ご記入ください。事情によって、ご本人が回答できない場合は、恐れ入りますが、ご家族の方等がご本人の立場でお答えいただいても結構です。
2. お答えは、あてはまる番号を選んで○印をつけてください。また、記述を必要とする箇所は、文章でご記入ください。
3. ご記入いただきました調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて7月23日(木)までにご投函ください。切手を貼る必要はございません。
4. 調査内容については、この統計以外の目的に使用することはありません(集計後は、責任を持って調査用紙等を廃棄します)。
5. ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせは、摂津市役所 市長公室政策推進課まで

担 当：畑原、細井

〒566-8555 摂津市三島一丁目1番1号

電 話：06-6383-1111、072-638-0007 (内線2141、2142)

F A X：06-6319-1924

E-mail：seisaku@city.settsu.osaka.jp

摂津市の人口移動に関するアンケート調査 調査票 (転出された方)

問1 あなたの性別はどちらですか。どちらか選んで○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問2 あなたの年齢は、おいくつですか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | | | |
|----------|---------|----------|---------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳以上 | |

問3 あなたのご職業は何ですか。次の中から主なものを1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|------------|-------------------------|
| 1. 会社員・公務員 | 2. 専門的職業 (医師、会計士、弁護士など) |
| 3. 自営業 | 4. 農林業 |
| 5. 家事専業 | 6. パート・アルバイト |
| 7. 学生 | 8. 無職 |
| 9. その他 () | |

問4 現在の住宅における、あなたご自身を含めたご家族の人数をお教えてください。次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | | | |
|-------|-----------|-------|-------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人 |
| 5. 5人 | 6. 6人 | 7. 7人 | 8. 8人 |
| 9. 9人 | 10. 10人以上 | | |

問5 現在同居しているお子さんがいらっしゃいますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

- | | | |
|----------------|---------------------|-----------|
| 1. 就学前 | 2. 小・中学生 | 3. 高校・高専生 |
| 4. 短大・大学・専門学校生 | 5. 社会人・アルバイト等 | 6. 無職 |
| 7. その他 () | 8. (同居している) 子どもはいない | |

問6 摂津市に住んでおられた時の家族構成について、次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 一人世帯 | 2. 夫婦のみ |
| 3. 夫婦と子ども | 4. ひとり親と子ども |
| 5. 夫婦と親と子ども (三世代同居) | 6. その他 () |

問7 摂津市から転居後の家族構成について、次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 一人世帯 | 2. 夫婦のみ |
| 3. 夫婦と子ども | 4. ひとり親と子ども |
| 5. 夫婦と親と子ども (三世代同居) | 6. その他 () |

問8 転居前に住んでおられた摂津市の中学校区を次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------------|-----------|
| 1. 第一中学校区 | 2. 第二中学校区 | 3. 第三中学校区 | 4. 第四中学校区 |
| 5. 第五中学校区 | 6. わからない | ※中学校区については、下表参照 | |

※摂津市の中学校区域一覧：摂津市の中学校区がわからない場合はこちらをご覧ください。

中学校区	対象区域
第一中学校区	◆千里丘東4・5丁目 ◆正雀本町1・2丁目 ◆正雀1～4丁目 ◆庄屋1・2丁目 ◆東正雀 ◆南千里丘 ◆三島1～3丁目 ◆阪急正雀 ◆浜町1番～3番 ◆浜町4番15号～4番終わり ◆浜町5番9号～26号 ◆浜町5番33号～5番終わり ◆浜町6番～12番
第二中学校区	◆鳥飼西1丁目～5丁目 ◆鳥飼野々1～3丁目 ◆鳥飼八防1・2丁目 ◆安威川南町 ◆鳥飼和道1丁目 ◆東一津屋 ◆新在家1・2丁目 ◆鳥飼本町1丁目～5丁目
第三中学校区	◆千里丘1丁目～7丁目 ◆千里丘東1丁目～3丁目 ◆香露園 ◆昭和園 ◆桜町1・2丁目 ◆学園町1・2丁目 ◆鶴野1丁目～4丁目
第四中学校区	◆別府1丁目～3丁目 ◆北別府町 ◆浜町4番1号～14号 ◆浜町5番1号～8号 ◆浜町5番27号～32号 ◆東別府1丁目～5丁目 ◆鳥飼和道2丁目 ◆一津屋1丁目～3丁目 ◆西一津屋 ◆南別府町
第五中学校区	◆鳥飼上1～5丁目 ◆鳥飼中1～3丁目 ◆鳥飼下1丁目～3丁目 ◆鳥飼八町1・2丁目 ◆鳥飼新町1・2丁目 ◆鳥飼銘木町

問9 摂津市から転居された後の住まいの地名をお書きください。

【	都・道・府・県	【	市・町・村
---	---------	---	-------

問10 摂津市には何年お住まいでしたか。通算の居住年数でお答えください。次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上～2年未満 |
| 3. 2年以上～3年未満 | 4. 3年以上～4年未満 |
| 5. 4年以上～5年未満 | 6. 5年以上～10年未満 |
| 7. 10年以上～20年未満 | 8. 20年以上～30年未満 |
| 9. 30年以上 | |

問11 転居前の通勤・通学先住所はどこですか。次の中から主なものを1つ選んで○をつけてください。

- | | | | |
|----------------|-----------------|--------------|----------|
| 1. 摂津市内 | } 問12. へ | 2. 大阪府内の他市町村 | } 問12. へ |
| 3. 兵庫県内の市町 | | 4. 京都府内の市町村 | |
| 5. その他の近畿圏 | | 6. その他 () | |
| 7. 就業・就学はしていない | → 問13. へお進みください | | |

* その他の近畿圏とは奈良県・滋賀県・和歌山県

問11で「1」から「6」のいずれかに○をつけた方にお伺いします。

問12 転居前の通勤・通学の所要時間について、次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 30分未満 | 2. 30分～1時間未満 |
| 3. 1時間～1時間30分未満 | 4. 1時間30分以上 |

問 13 転居後の通勤・通学先住所はどこですか。次の中から主なものを1つ選んで○をつけてください。

1. 摂津市内	} 問 14. へ	2. 大阪府内の他市町村	} 問 14. へ
3. 兵庫県内の市町		4. 京都府内の市町村	
5. その他の近畿圏		6. 東京圏	
7. その他の都道府県		8. その他 ()	
9. 就業・就学はしていない		→ 問 15. へお進みください	

* 東京圏とは東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県

* その他の近畿圏とは奈良県・滋賀県・和歌山県

問13で「1」から「8」のいずれかに○をつけた方にお伺いします。

問 14 転居後の通勤・通学の所要時間について、次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 30分未満	2. 30分～1時間未満
3. 1時間～1時間30分未満	4. 1時間30分以上

問 15 摂津市にお住まいの時に、日常的に一番よく利用した鉄道駅はどこでしたか。次の中から主なものを1つ選んで○をつけてください。

1. JR千里丘駅	2. 阪急電鉄正雀駅
3. 阪急電鉄摂津市駅	4. 阪急電鉄茨木市駅
5. 阪急電鉄・大阪モノレール南茨木駅	6. 大阪モノレール沢良宜駅
7. 大阪モノレール摂津駅	8. 大阪モノレール南摂津駅
9. その他 ()	

問 16 転居前の摂津市での住宅の所有形態について、次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 持家 (1戸建)	※同居親族の持家も含みます
2. 持家 (マンション等の共同住宅)	※同居親族の持家も含みます
3. 借家 (1戸建)	
4. 借家 (文化住宅、アパート)	
5. 借家 (賃貸マンション)	
6. 借家 (市営・府営など公営住宅)	
7. 社宅・社員寮・下宿	
8. その他 ()	

問 17 摂津市から転居後の住宅の所有形態について、次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 持家 (1戸建)	※同居親族の持家も含みます
2. 持家 (マンション等の共同住宅)	※同居親族の持家も含みます
3. 借家 (1戸建)	
4. 借家 (文化住宅、アパート)	
5. 借家 (賃貸マンション)	
6. 借家 (市営・府営など公営住宅)	
7. 社宅・社員寮・下宿	
8. その他 ()	

問 18 摂津市から転居することになった最も大きな要因は何ですか。次の中から主なものを 1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 仕事の都合 (就職、転職、転勤、退職など) | 2. あなたの学校の都合 (進学、通学など) |
| 3. お子さんの学校の都合 (進学、通学など) | 4. 住宅の都合 (広さ、間取り、設備、家賃など) |
| 5. 結婚のため | 6. 親や子ども、その他親族との同居のため |
| 7. 親や子ども、その他親族との近居のため | 8. 親や子ども、その他親族との別居のため |
| 9. 周囲の環境 (交通・買物・治安など) | 10. その他 () |

問 19 転居するにあたって、摂津市内でも住まいを探されましたか。次の中から 1つ選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 摂津市内も探したが、他市町村に決めた |
| 2. 最初から他市町村に住もうと考えていたので、摂津市内は探さなかった |
| 3. 他市町村にしか住む余地がなかった (会社の寮や社宅が他市町村であった、同居を始める家族の住宅が他市町村にあった等) |

問 20 転居先を決めるにあたって、現在のお住まいも含めて、どの地域を検討されましたか。次の中から すべて選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 大阪市 北部 (西淀川区、淀川区、東淀川区) |
| 2. 大阪市 中心部 (北区、福島区、中央区、西区、天王寺区、浪速区) |
| 3. 大阪市 西部 (此花区、港区、大正区、住之江区) |
| 4. 大阪市 東部 (都島区、城東区、鶴見区、東成区、生野区、旭区) |
| 5. 大阪市 南部 (阿倍野区、住吉区、東住吉区、平野区、西成区) |
| 6. 吹田市 |
| 7. 茨木市 |
| 8. 高槻市 |
| 9. 守口市 |
| 10. 寝屋川市 |
| 11. 門真市 |
| 12. 枚方市 |
| 13. 大東市、四條畷市、交野市 |
| 14. その他北大阪地域 (豊中市、箕面市、池田市、豊能町、能勢町、島本町) |
| 15. 河内地域 (八尾市、柏原市、東大阪市、富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤坂村) |
| 16. 泉州地域 (堺市、泉大津市、和泉市、高石市、忠岡町、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町) |
| 17. 京都府 |
| 18. 滋賀県 |
| 19. 兵庫県 |
| 20. 奈良県 |
| 21. 和歌山県 |
| 22. 東京圏 (東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県) |
| 23. その他 () |

問21 転居先を決めるにあたって、重視した条件について、次の中からすべて選んで番号に○をつけてください。

A)住宅の価格・家賃の適当さ、広さ、設備	1 住宅価格・家賃の適当さ 2 広さや間取りのよさ 3 設備やサービスのよさ 4 新しさやきれいさ 5 日当たり・風通しのよさ 6 防犯性や安全性の高さ 7 バリアフリー対策
B)住宅のまわりの環境	8 住宅のまわりの静けさや落ち着き 9 まちなみの景観や美しさ 10 治安のよさ、安全さ 11 まちの清潔さ 12 まちなかの緑の多さ
C)日常生活のしやすさ	13 電車、バスなどの交通の便利さ 14 普段の買い物などの便利さ 15 大阪市都心部へ行くときの便利さ 16 病院など医療機関の便利さ 17 近所づきあいのよさ
D)通勤・通学の便利さ	18 通勤・通学時間の短さ 19 電車、バスなどの公共交通の便利さ 20 道路など自動車交通の便利さ
E)親や子ども等の家との近さ	21 親への近さ 22 子どもへの近さ 23 親戚への近さ
F)子どもを生み育てる環境	24 保育所への入りやすさ 25 保育時間の長さなど保育サービスの充実 26 子育ての相談窓口の充実 27 乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実 28 幼児教育の充実 29 公立小・中学校の学習指導の充実 30 希望する私立小・中学校への通わせやすさ 31 高等学校への通わせやすさ 32 学習塾への通わせやすさ
G)高齢期の暮らしやすさ	33 バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる 34 高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実 35 高齢者介護のための施設やサービスの充実 36 高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実 37 高齢者の就労機会や就労支援の充実
H)その他	38 その他 ()

**摂津市の人口移動に関するアンケート調査
(転出された方)のご協力のお礼とお願い**

皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力をたまわり、ありがとうございます。

さて、先日、郵送にて「摂津市の人口移動に関するアンケート調査」の調査票を送らせていただきました。

すでにアンケートをご返送いただきました方には、早速、ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

この調査は、最近、本市から転出された方に、外側から見た摂津市への率直なご意見をお聞きして、その結果を今後の摂津市のまちづくりに生かすためのものです。お答えいただきました内容は、全体を集計し、統計として使わせていただくもので、個人が特定されることは一切ありません。

まだご回答いただいていない方には、趣旨をご理解いただき、ぜひご回答いただきますようお願い申し上げます。誠に恐縮ですが、7月23日(木)までにアンケートをご返送いただければ幸いです。

調査結果は、まとまり次第、市の広報やホームページで公表いたします。お忙しいとは存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、このはがきは、アンケートを送付した方全員にお送りしています。すでにご返送いただいている場合は何卒ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

平成27年7月

摂津市役所 市長公室 政策推進課

摂津市に転入された方へ アンケート調査へのご協力をお願い

皆様におかれましては、日ごろから市政へのご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

さて、摂津市では、10年間のまちづくりの基本として平成23年度から始まった第4次摂津市総合計画が、現在5年目を迎えています。

このたび、第4次摂津市総合計画に掲げている施策の進行管理を行うため、皆様の意識や関心などをお聞きし、今後の施策や事業の検討に繋げてまいりたいと考えております。また、近年の人口の増減を踏まえて、持続可能なまちづくりを推進するため、ご意見をお聞きし、「まち・ひと・しごと創生法」による摂津市人口ビジョン・総合戦略の策定に向けた資料とさせていただきますと考えております。

そこで、今回、新しいまちづくりを進めるにあたり、最近、本市に転入された方にアンケート調査をお願いすることにいたしました。他市での暮らしをご存じの方に摂津市への新鮮なご意見をお聞かせいただくことは、今後の摂津市のまちづくりを考えるうえで大変重要であると考えております。

この調査をお願いするにあたりましては、近年、本市に転入された方の中から800人の方を無作為に選ばせていただきました。

お答えは、すべて無記名で、「このような意見の方は全体の何%」というような統計的な形で報告書としてまとめますので、個人が特定されるなど、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけするようなことはございません。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

平成27年7月

摂 津 市

<ご記入にあたってのお願い>

1. お答えは、できるだけ、封筒の宛名のご本人が、この調査票に直接ご記入ください。事情によって、ご本人が回答できない場合は、恐れ入りますが、ご家族の方等がご本人の立場でお答えいただいても結構です。
2. お答えは、あてはまる番号を選んで○印をつけてください。また、記述を必要とする箇所は、文章でご記入ください。
3. ご記入いただきました調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて7月23日(木)までにご投函ください。切手を貼る必要はございません。
4. 調査内容については、この統計以外の目的に使用することはありません(集計後は、責任を持って調査用紙等を廃棄します)。
5. ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせは、摂津市役所 市長公室政策推進課まで

担 当：畑原、細井

〒566-8555 摂津市三島一丁目1番1号

電 話：06-6383-1111、072-638-0007 (内線2141、2142)

F A X：06-6319-1924

E-mail：seisaku@city.settsu.osaka.jp

摂津市の人口移動に関するアンケート調査 調査票 (転入された方)

問1 あなたの性別はどちらですか。どちらか選んで○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問2 あなたの年齢は、おいくつですか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | | | |
|----------|---------|----------|---------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳以上 | |

問3 あなたのご職業は何ですか。次の中から主なものを1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|------------|-------------------------|
| 1. 会社員・公務員 | 2. 専門的職業 (医師、会計士、弁護士など) |
| 3. 自営業 | 4. 農林業 |
| 5. 家事専業 | 6. パート・アルバイト |
| 7. 学生 | 8. 無職 |
| 9. その他 (|) |

問4 現在の住宅における、あなたご自身を含めたご家族の人数をお教えてください。次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | | | |
|-------|-----------|-------|-------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人 |
| 5. 5人 | 6. 6人 | 7. 7人 | 8. 8人 |
| 9. 9人 | 10. 10人以上 | | |

問5 現在同居しているお子さんがいらっしゃいますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

- | | | |
|----------------|-----------------------|-----------|
| 1. 就学前 | 2. 小・中学生 | 3. 高校・高専生 |
| 4. 短大・大学・専門学校生 | 5. 社会人・アルバイト等 | 6. 無職 |
| 7. その他 (|) 8. (同居している) 子どもはいない | |

問6 摂津市に住む前の家族構成について、次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 一人世帯 | 2. 夫婦のみ |
| 3. 夫婦と子ども | 4. ひとり親と子ども |
| 5. 夫婦と親と子ども (三世代同居) | 6. その他 (|
| |) |

問7 摂津市に転居後の家族構成について、次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 一人世帯 | 2. 夫婦のみ |
| 3. 夫婦と子ども | 4. ひとり親と子ども |
| 5. 夫婦と親と子ども (三世代同居) | 6. その他 (|
| |) |

問8 摂津市に転居される前の住まいの地名をお書きください。

【 】都・道・府・県	【 】市・町・村
------------------------------	----------------------------

問9 現在お住まいの摂津市の中学校区を次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 第一中学校区	2. 第二中学校区	3. 第三中学校区	4. 第四中学校区
5. 第五中学校区	6. わからない	※中学校区については、下表参照	

※摂津市の中学校区域一覧：摂津市の中学校区がわからない場合はこちらをご覧ください。

中学校区	対 象 区 域
第一中学校区	◆千里丘東4・5丁目 ◆正雀本町1・2丁目 ◆正雀1～4丁目 ◆庄屋1・2丁目 ◆東正雀 ◆南千里丘 ◆三島1～3丁目 ◆阪急正雀 ◆浜町1番～3番 ◆浜町4番15号～4番終わり ◆浜町5番9号～26号 ◆浜町5番33号～5番終わり ◆浜町6番～12番
第二中学校区	◆鳥飼西1丁目～5丁目 ◆鳥飼野々1～3丁目 ◆鳥飼八防1・2丁目 ◆安威川南町 ◆鳥飼和道1丁目 ◆東一津屋 ◆新在家1・2丁目 ◆鳥飼本町1丁目～5丁目
第三中学校区	◆千里丘1丁目～7丁目 ◆千里丘東1丁目～3丁目 ◆香露園 ◆昭和園 ◆桜町1・2丁目 ◆学園町1・2丁目 ◆鶴野1丁目～4丁目
第四中学校区	◆別府1丁目～3丁目 ◆北別府町 ◆浜町4番1号～14号 ◆浜町5番1号～8号 ◆浜町5番27号～32号 ◆東別府1丁目～5丁目 ◆鳥飼和道2丁目 ◆一津屋1丁目～3丁目 ◆西一津屋 ◆南別府町
第五中学校区	◆鳥飼上1～5丁目 ◆鳥飼中1～3丁目 ◆鳥飼下1丁目～3丁目 ◆鳥飼八町1・2丁目 ◆鳥飼新町1・2丁目 ◆鳥飼銘木町

問10 摂津市への転居以前に、これまでに摂津市にお住まいの経験はありますか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. ある	2. ない
-------	-------

問11 転居前の通勤・通学先住所はどこですか。次の中から主なものを1つ選んで○をつけてください。

1. 摂津市内 3. 兵庫県内の市町 5. その他の近畿圏 7. その他の都道府県 9. 就業・就学はしていない	} 問12. へ	2. 大阪府内の他市町村 4. 京都府内の市町村 6. 東京圏 8. その他 ()	} 問12. へ
9. 就業・就学はしていない → 問13. へお進みください			

* 東京圏とは東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県

* その他の近畿圏とは奈良県・滋賀県・和歌山県

問11で「1」から「8」のいずれかに○をつけた方にお伺いします。

問12 転居前の通勤・通学の所要時間について、次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 30分未満	2. 30分～1時間未満	3. 1時間～1時間30分未満
4. 1時間30分以上		

問 13 摂津市に転居後の通勤・通学先住所はどこですか。次の中から主なものを1つ選んで○をつけてください。

1. 摂津市内	} 問 14. へ	2. 大阪府内の他市町村	} 問 14. へ
3. 兵庫県内の市町		4. 京都府内の市町村	
5. その他の近畿圏		6. その他 ()	
7. 就業・就学はしていない		→ 問15. へお進みください	

* その他の近畿圏とは奈良県・滋賀県・和歌山県

問13で「1」から「6」のいずれかに○をつけた方にお伺いします。

問 14 摂津市に転居後の通勤・通学の所要時間について、次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 30分未満	2. 30分～1時間未満	3. 1時間～1時間30分未満
4. 1時間30分以上		

問 15 現在、日常的に一番よく利用する鉄道駅はどこですか。次の中から主なものを1つ選んで○をつけてください。

1. JR千里丘駅	2. 阪急電鉄正雀駅
3. 阪急電鉄摂津市駅	4. 阪急電鉄茨木市駅
5. 阪急電鉄・大阪モノレール南茨木駅	6. 大阪モノレール沢良宜駅
7. 大阪モノレール摂津駅	8. 大阪モノレール南摂津駅
9. その他 ()	

問 16 転居前の住宅の所有形態について、次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 持家 (1戸建)	※同居親族の持家も含みます
2. 持家 (マンション等の共同住宅)	※同居親族の持家も含みます
3. 借家 (1戸建)	
4. 借家 (文化住宅、アパート)	
5. 借家 (賃貸マンション)	
6. 借家 (市営・府営など公営住宅)	
7. 社宅・社員寮・下宿	
8. その他 ()	

問 17 摂津市に転居後の住宅の所有形態について、次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 持家 (1戸建)	※同居親族の持家も含みます
2. 持家 (マンション等の共同住宅)	※同居親族の持家も含みます
3. 借家 (1戸建)	
4. 借家 (文化住宅、アパート)	
5. 借家 (賃貸マンション)	
6. 借家 (市営・府営など公営住宅)	
7. 社宅・社員寮・下宿	
8. その他 ()	

問18 摂津市に転居することになった最も大きな要因は何ですか。次の中から主なものを1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 仕事の都合 (就職、転職、転勤、退職など) | 2. あなたの学校の都合 (進学、通学など) |
| 3. お子さんの学校の都合 (進学、通学など) | 4. 住宅の都合 (広さ、間取り、設備、家賃など) |
| 5. 結婚のため | 6. 親や子ども、その他親族との同居のため |
| 7. 親や子ども、その他親族との近居のため | 8. 親や子ども、その他親族との別居のため |
| 9. 周囲の環境 (交通・買物・治安など) | 10. その他 () |

問19 転居するにあたって、摂津市外でも住まいを探されましたか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|---|-----------------|
| 1. 他市も探したが、摂津市に決めた | → 問20. へお進みください |
| 2. 最初から摂津市に住もうと考えていたので、他市は探さなかった | → 問21. へお進みください |
| 3. 摂津市にしか住む余地がなかった (会社の寮や社宅が摂津市であった、同居を始める家族の住宅が摂津市にあった等) | → 問21. へお進みください |

問19で「1」に○をつけた方にお伺いします。

問20 現在のお住まいを決めるにあたって、摂津市以外ではどの地域を検討されましたか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 大阪市 北部 (西淀川区、淀川区、東淀川区) |
| 2. 大阪市 中心部 (北区、福島区、中央区、西区、天王寺区、浪速区) |
| 3. 大阪市 西部 (此花区、港区、大正区、住之江区) |
| 4. 大阪市 東部 (都島区、城東区、鶴見区、東成区、生野区、旭区) |
| 5. 大阪市 南部 (阿倍野区、住吉区、東住吉区、平野区、西成区) |
| 6. 吹田市 |
| 7. 茨木市 |
| 8. 高槻市 |
| 9. 守口市 |
| 10. 寝屋川市 |
| 11. 門真市 |
| 12. 枚方市 |
| 13. 大東市、四條畷市、交野市 |
| 14. その他北大阪地域 (豊中市、箕面市、池田市、豊能町、能勢町、島本町) |
| 15. 河内地域 (八尾市、柏原市、東大阪市、富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤坂村) |
| 16. 泉州地域 (堺市、泉大津市、和泉市、高石市、忠岡町、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町) |
| 17. 京都府 |
| 18. 滋賀県 |
| 19. 兵庫県 |
| 20. 奈良県 |
| 21. 和歌山県 |
| 22. 東京圏 (東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県) |
| 23. その他 () |

問21 転居先を決めるにあたって、重視した条件について、次の中からすべて選んで番号に○をつけてください。

A)住宅の価格・家賃の適当さ、広さ、設備	1 住宅価格・家賃の適当さ 2 広さや間取りのよさ 3 設備やサービスのよさ 4 新しさやきれいさ 5 日当たり・風通しのよさ 6 防犯性や安全性の高さ 7 バリアフリー対策
B)住宅のまわりの環境	8 住宅のまわりの静けさや落ち着き 9 まちなみの景観や美しさ 10 治安のよさ、安全さ 11 まちの清潔さ 12 まちなかの緑の多さ
C)日常生活のしやすさ	13 電車、バスなどの交通の便利さ 14 普段の買い物などの便利さ 15 大阪市都心部へ行くときの便利さ 16 病院など医療機関の便利さ 17 近所づきあいのよさ
D)通勤・通学の便利さ	18 通勤・通学時間の短さ 19 電車、バスなどの公共交通の便利さ 20 道路など自動車交通の便利さ
E)親や子ども等の家との近さ	21 親への近さ 22 子どもへの近さ 23 親戚への近さ
F)子どもを生み育てる環境	24 保育所への入りやすさ 25 保育時間の長さなど保育サービスの充実 26 子育ての相談窓口の充実 27 乳幼児医療費助成など経済的な支援の充実 28 幼児教育の充実 29 公立小・中学校の学習指導の充実 30 希望する私立小・中学校への通わせやすさ 31 高等学校への通わせやすさ 32 学習塾への通わせやすさ
G)高齢期の暮らしやすさ	33 バリアフリー化など高齢者にやさしいまちづくりが進んでいる 34 高齢者に対する保健・福祉施設やサービスの充実 35 高齢者介護のための施設やサービスの充実 36 高齢者の社会参加、生きがいや健康づくりの機会の充実 37 高齢者の就労機会や就労支援の充実
H)その他	38 その他 ()

**摂津市の人口移動に関するアンケート調査
(転入された方)のご協力のお礼とお願い**

市民の皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力をたまわり、ありがとうございます。

さて、先日、郵送にて「**摂津市の人口移動に関するアンケート調査**」の調査票を送らせていただきました。

すでにアンケートをご返送いただきました方には、早速、ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

この調査は、最近、本市に転入された方に、他市での暮らしの経験を基にした、摂津市への率直なご意見をお聞きして、その結果を今後の摂津市のまちづくりに生かすためのものです。お答えいただきました内容は、全体を集計し、統計として使わせていただくもので、個人が特定されることは一切ありません。

まだご回答いただいていない方には、趣旨をご理解いただき、ぜひご回答いただきますようお願い申し上げます。誠に恐縮ですが、7月23日(木)までにアンケートをご返送いただければ幸いです。

調査結果は、まとまり次第、市の広報やホームページで公表いたします。お忙しいとは存じますが、何卒よろしくようお願い申し上げます。

なお、このはがきは、アンケートを送付した方全員にお送りしています。すでにご返送いただいている場合は何卒ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

平成27年7月

摂津市役所 市長公室 政策推進課